



Japan Weightlifting Association

# ウエイトリフティング

第58回 国民体育大会 秋季大会

## ウエイトリフティング競技会



2003 No. 87

(社)日本ウエイトリフティング協会会報



# 世界選手権大会で 女子2名五輪枠獲得！

男子は獲得失敗。来年4月のアジア選手権大会で再度五輪枠獲得を目指す



《世界選手権でのオリンピック枠取り国別順位》

女子世界選手権大会団体  
..... **第17位**

男子世界選手権大会団体  
..... **第28位**

▼2003年世界選手権大会で日本選手最高の第10位の成績で活躍した53kg級松宮選手。  
「S82.5kgに成功！！」

カナダ・バンクーバー市で開催（11月14日～24日）された、「2003年世界選手権大会」に於いて、日本チームはアテネオリンピック大会国別人数枠を懸けて男子8名、女子7名が出場した。結果、女子は2名のオリンピック出場枠を獲得。男子は失格者を3名出したのが響き、結果として5名で得点を重ねたが3名枠に後一步及ばず、初の枠取り失敗に終わった。

今後男子は、来年のアジア選手権大会（開催国：カザフスタン4月7日～12日）にオリンピックの枠取り2名を狙う。その大会では、世界選手権大会で出場枠を得た国を除いた団体上位2ヶ国までは2名、3位～5位までは1名のオリンピック出場枠が与えられる。

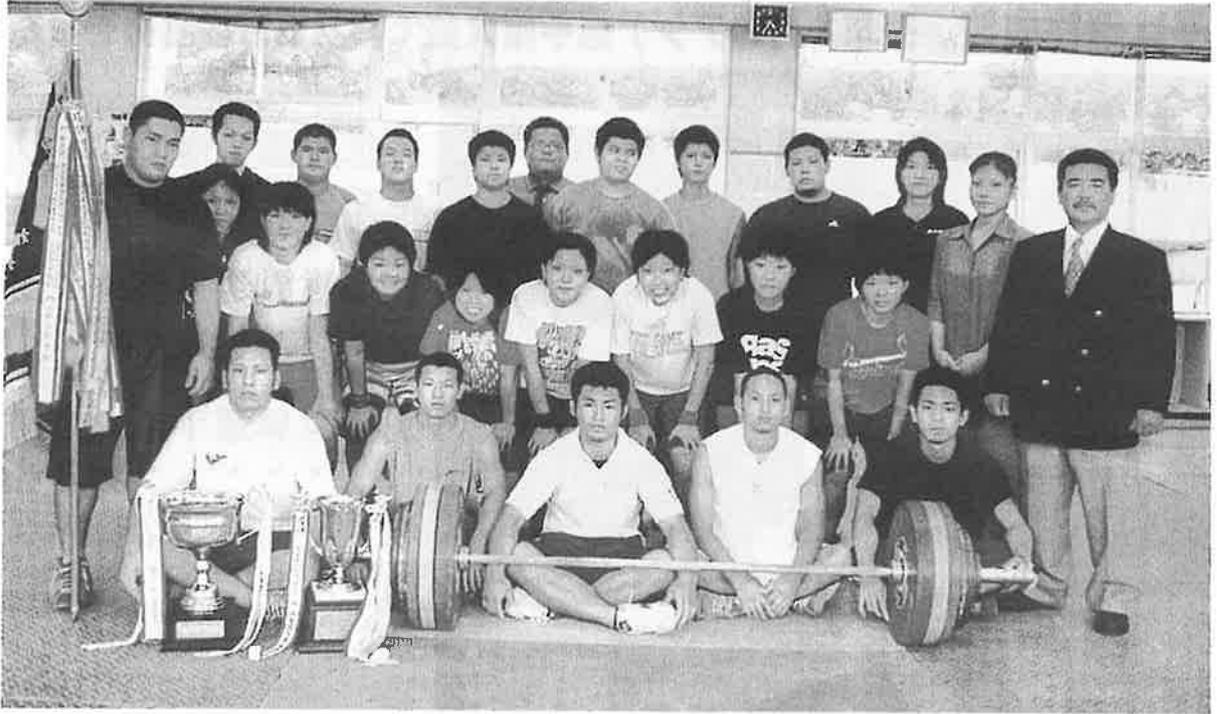
“日本代表選手は私だ”

最後まで諦めずにチャンスをつかめ！！

# クローズアップ

”全国高等学校選手権大会団体2連覇”その強さの秘密とは！！。

## 沖縄県立豊見城高等学校



大湾総監督以下 高校総体団体V2の選手達と部員達

日本列島から遠く離れた沖縄では、ウエイトリフティング競技・ハンドボール競技等が国民体育大会、全国高校総体のお家芸であります。よって、ウエイトリフティング競技を志す生徒達は、「先輩みたいに全国大会に出場したい」「日本一になりたい」と目標をたてトレーニングに励みます。

また、先輩は自分たちが築いてきた伝統を更に磨きをかける為に後輩とのトレーニングやコミュニケーションを心掛けています。平成14年度のインターハイ団体初優勝に続き今年度(平成15年度)インターハイの団体2連覇を成し遂げた沖縄県立豊見城高等学校の紹介をしたいと思います。

### 1 沖縄県立豊見城高等学校

豊見城高等学校は、沖縄県の南部にあり那覇市に隣接した場所で国場川沿いに位置しています。昭和41年学校設立以来、野球部が7回甲子園出場果たした(元オリックス：石嶺和彦選手は本校出身)のをはじめ、剣道部、弓道部、空手部、ウエイト部と全国大会や九州大会で運動部の活躍が続いています。しかし、都心に近いせいもあり今の生徒はアルバイトに興味があるようで、現在どの部においても選手集めに余念がないところです。

### 2 ウエイトリフティング部

本校ウエイトリフティング部は、現在総監督の大湾朝民先生が、糸満高校からこの豊見城高校に転勤して来られた平成8年4月に設立。今年で8年目を迎えます。

部設立当初、学校全体があまり良い感じではなく部員集めに苦労したと言います。その頃、1年生の担任だった大湾先生は、自分のクラスから(男子5名、女子5名)計10名を入部させました。

又、校内には練習できる場所が無いため、部員を近隣校の沖縄尚学高校のウエイトリフティング

場に引き連れて日々の練習を行いました。当時は、放課後監督の目を盗んでは帰宅する部員を逃す事なく部活に参加させるのがやっとだったと言っています。

何名もの優秀な選手を育てた大湾先生にとってその時期は歯がゆい毎日だったと思います。本校で自らウエイトをやりたいと入部して来る生徒は、ゼロに等しい。この様な状況で全国を制覇するためにはと考へ、エネルギーに生徒勧誘に取り組みます。遠くは本島北部まで足を運び中学生を部活動に招く。目をかけた子なら校門で待ち伏せをし、車に乗せ練習場に連れてきたりと、誘拐じみた勧誘？を行い2連覇につなげました。

現在、総監督の大湾朝民先生、副顧問の吉本千賀子先生、監督の私（仲嘉真理）、男子部員15名女子部員9名の計27名で活動しています。

### 3 練習日程（1日、2部練）

練習は月曜日から土曜日までの週6日で、日曜日が休養日です。また、中日の木曜日は自主トレーニングとしています。授業のある日の練習は、基本的に16:30~19:00までの2時間半、その他の日（土曜日や祝日）は、10:00~1:00までの3時間です。生徒によって合同の練習時間では物足りなく、残って筋トレ・弱点種目の強化・フォームチェックする等して20:00過ぎまで活動する生徒もいます。

**朝練は、7:00過ぎから徐々に生徒が集まってきます。**

### 4 練習内容

練習内容は、主にS、C&J、DL、SQT、を徹底的に時間を掛けてトレーニングしています。また、男子は脚力の強化等大きな筋群、女子は腹筋、背筋等の細かい筋群のトレーニングも補強練習として行いケガをしない身体づくりを心がけています。具体的なメニューは、日替わりでスナッチ日、クリーン&ジャーク日と交互に行います。

- ① スナッチの日には、徹底的にスナッチを時間かけて行うのですが、週の初め（月）に1度最高重量まで挙げ、その後70%~80%の重量でのトレーニングでセットを行う。それからスナッチに関連した補強種目のトレーニング（SHP・SDL・バランスS等）を行っていく。
- ② 次の日は、クリーン&ジャークの日と定め同じように週の初め（火）に高重量を触る。その後スナッチと同じように80%のトレーニングや補強種目。
- ③ 週の半ばは（水・金）種目につなげる補強中心。
- ④ （土）は、S・J2種目のマックス日とし自己新記録に挑戦する機会を設定、その後補強練習。大会前は、高重量でのトレーニング。また、年に2回沖縄県全体の合同強化合宿や月に数回、他校の生徒を学校に呼び、練習環境において気分を変えたりする等の工夫を行い、記録向上に努めています。

### 5 その他の取り組み

その他の取り組みは、自主トレの日の木曜日や休養日等を利用して、身体のケアを考える為に生徒自身が自分に合った接骨院や整体に行き、いつでも全力でトレーニングに専念できる環境作りを行い、また栄養面においても、練習後すぐに食事を摂取することに心掛けさせています。

### 6 おわりに

今年、目標であったインターハイ2連覇を達成することができた生徒達ですが、ここに至るには、色々な方々の支えがありました。総監督の大湾先生をはじめ、昨年まで指導して頂いた渡慶次晃先生（現糸満高校教）、協会や学校、父母会の協力があったからこそ生徒達が力として表現でき、結果が「優勝」につながったと思います。

指導者は、この様な選手たちを取り巻く周囲の環境も整えることで、気持ち良く試合をさせてあげなければいけないと私自身の勉強にもなりました。

生徒は、もう3連覇に向けてスタートしています。これだけの周囲の方々に支えられているのですから、やるからには頂点目指してやってくれると期待しています。

報告者～豊見城高校監督／仲嘉真理(シドニアオリンピック選手)

# 適性を見抜き勧誘に努力

豊見城高校教諭 大湾朝民

## <大湾総監督にインタビュー>

今年8月3日から6日まで長崎ゆめ総体で圧勝。インターハイ史上5校目となる2連覇を達成した豊見城高校。

出場した選手は、53kg級の高安勲成、62kg上地克彦がスナッチ、ジャーク、トータルの三種目を制覇。77kgの金城純次はスナッチ2位、他二種目で優勝。56kg級の饒平名研二がスナッチ優勝、トータルでも第3位入賞を果たすなど選手層の厚さが際だった大会内容だった。

「派手なスポーツじゃないから、選手集めも根性があるんですよ」。大湾総監督は選手の適性を見抜く目や勧誘の努力が「重量挙げ王国」を担う一端だと明かす。

「重量挙げ」とはどういうスポーツか、まずは体験してもらおう。待っていてはどうにもならない」と遠くは北部まで足を運び、中学生を部活動に招く。目をかけた子なら「校門で待ち伏すこともある」と苦笑いする。

重量挙げに向いているタイプとは……。気質や体格的にも、総じて沖縄の人に合っていると話す大湾総監督。

その中で特に見るのは「足の速さ」「肘関節の柔軟性」「身長伸びが落ち着いたか」。経験的に導いた3点を挙げる。

「良く走る子は瞬発力があり、肘が外側に反る柔らかさは、シャフトにかかる重量を支える為大切な要素。成長期にあると記録は伸びにくい」と説明する。これらの条件を備えていないと一定以上のレベルを超えにくく「無理には勧めない」というほど、スカウティングには気を配る。

次のポイントは競技としての魅力を伝えること。

3種目で日本高校記録を持つ上地も、中学時代は空手の選手で「最初は空手も続けようと思い、重量挙げだけに集中できなかった」と振り返る。

「でも、記録を塗り替える喜びを味わえば大丈夫。結局やる気ですよ」

県内高校の競技人口は11校で約90人。夏、冬の休み期間中に行われる合同合宿は、互いを知り友情を深める重要な機会だ。

その場で自己新を出す選手が多いというから、ライバル意識も記録アップに好影響を与えている。

豊見城高校就職情報紙に大きく掲載

なんじ 女の立つ処を深く掘れ、そこに泉あり  
(ニーチェ)

9月12日、ホテルとまりんで豊見城高校ウエイト部の全国高校総体(インターハイ)2連覇祝賀会が盛大に行われ、多くの方々が祝福のために会場に訪れた。

本校は過去にも高校野球で全国に旋風を巻き起こした実績があり、現在も私達は全国一の学校で学んでいる。

本校には一流の教師陣(指導者)・全国一を達成する生徒集団が集い、施設にも恵まれ、他校に負けない実績を築いてきた。

豊見城高校生としての誇りと自信を持ち、将来社会の各分野で活躍、貢献できる豊見高生として勉学やスポーツに励み、進路実現にむけて頑張ろう!

豊見城高校38年の歴史が君たちひとりひとりを見守っている



# 目次

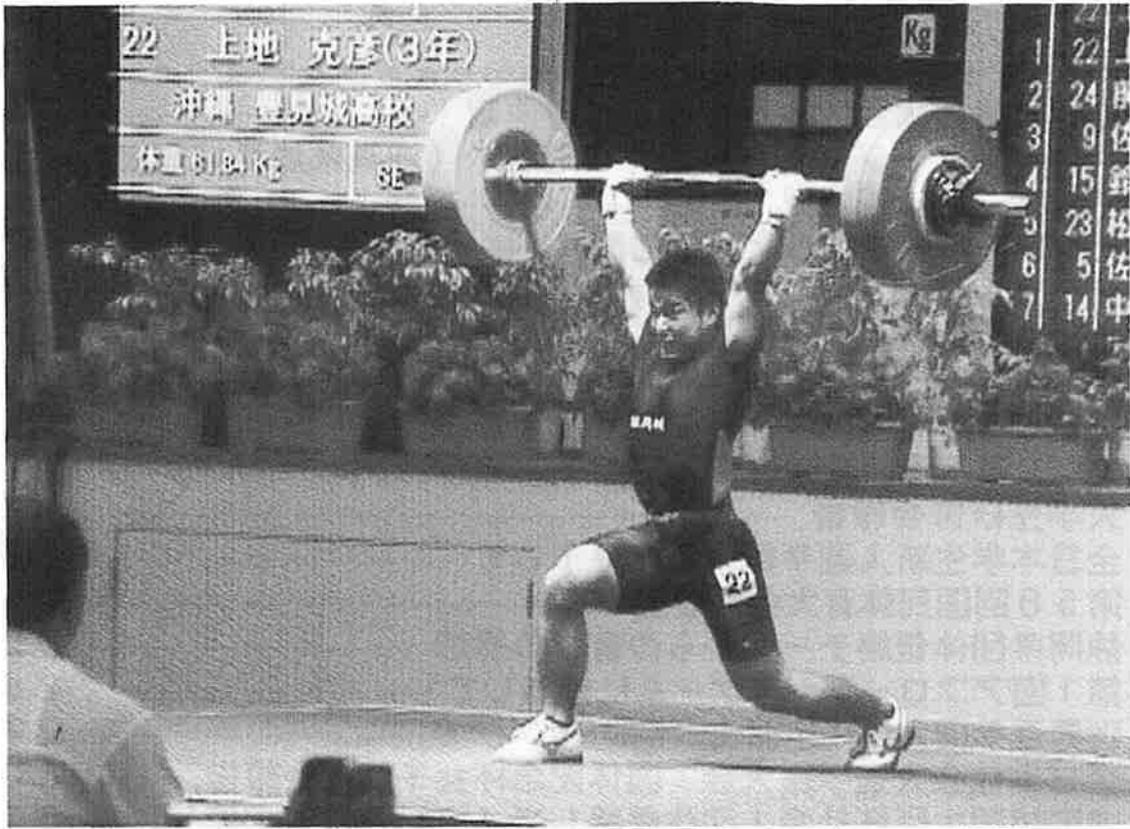
世界選手権大会で女子2名五輪枠決定！！	1
“クローズアップ” / 高校団体2連覇！（沖縄県豊見城高校）	2
インターハイ観戦記	6
インターハイチャンピオンに聞く	7
2003アジアジュニア選手権大会報告	9
全国中学選手権大会を終えて	10
全中チャンピオン紹介	11
2003年世界マスターズ選手権大会報告	14
アジア選手権大会報告	17
大学生研修会報告	18
全日本学生新人選手権大会を終了して	20
第58回国民体育大会観戦記	21
静岡県団体優勝チームからの喜びの感想	22
第1回アフロ・アジアゲームに参加して	24
世界選手権大会終了報告	27
全日本社会人選手権大会・国体記念杯女子競技会報告	30
内閣総理大臣杯社会人団体優勝して（自衛隊体育学校）	31
「力」の民話・伝説（20）千葉県の巻	33
《公認記録表》	
第50回全国高等学校選手権大会	37
第5回アジアユース選手権大会	45
アジアジュニア選手権大会	47
第17回全国中学選手権大会	50
第11回日・韓・中ジュニア交流競技大会	51
アジア選手権大会	53
第31回東日本大学対抗選手権大会	56
ブロック大会記録表	58
全日本学生新人選手権大会	67
第19回関西学生選抜選手権大会	69
第58回国民体育大会	70
第73回世界選手権大会	78
全日本社会人選手権大会・国体記念杯女子大会	88

## 表紙写真：国体団体優勝・静岡県チーム

第58回国民体育大会（平成15年10月26日～29日・静岡県清水）で団体初優勝を飾った地元静岡県チームに天皇杯が贈られた。

# インターハイ観戦記

常務理事／武井 多加志



62kg級上地克彦選手ジャーク143.0kg(日本高校新)

平成15年度全国高校総体は8月3日～6日にわたり長崎県立諫早農業高校を会場に開催された。今大会は、各県の出場枠等が新规定に代わっての初めての大会である。すなわち3月の全国選抜大会で各階級上位5名にランクされた選手は、各県の予選を経たうえでほぼ優先的にインターハイに出場できるのである。1県の出場枠は従来の10名から9名に減ったが全体としてはレベルの高い選手が集まり、しかも出場総選手数が従来より若干ではあるが増えたという点で大きな進歩だと思う。

インターハイは全国選抜大会とちがい学校対抗の得点争いが大きな見どころである。高校生にとって、チームとしての栄冠は個人の入賞以上に大きなモチベーションとなっている。今大会は沖縄県豊見城高校が大量110点を獲得し昨年に引き続き連覇を飾った。しかも準優勝校は同県勢の糸満高校であり、「沖縄強し」をあらためて知らされた。県内同士の競り合いは競技力向上の大きな要因であろう。かつて山梨県勢が平成13年まで全国7連覇を続けた時代から覇勢の地図色は日本列島の西・南に移っているが、その中で東・北から気を吐いたのが新進の福島県川俣高校であり沖縄勢に次ぎ3位につけている。

個人で特筆されるのは62kg級の上地克彦選手(豊見城)である。スナッチ110kgの高校新を2回目にクリアし、3回目にはなんと116kgのジュニア日本新を成功させてしまった。続くジャークでも143kgの高校新を挙げ、勿論トータルにおいても高校新となり超高校選手であることを実証した。他にも53・85・+105kg級で大会新などの好記録が生まれた。今回活躍した選手達が将来の利器へとつながるよう、今後の精進を期待したい。

長崎  
ゆめ総体

インターハイチャンピオンに聞く

5人の選手が延べ9回にわたってジュニア・高校の新記録に挑戦し、1つのジュニア日本新記録と4つの高校新記録が樹立されると

いう、高いレベルの大会となった今夏の「長崎ゆめ総体」。優勝者に表彰式終了後の感激のことは聞いてみました。



【53kg級 高安 勲成 選手 (沖縄県 豊見城高校)】

全国高校選抜大会に続いて今大会も無事優勝することができ、とてもうれしく思います。これからは、国体を目標に日々精進し、高校三冠をめざして頑張りたいと思っています。

大会新

大会新

S90.0kg J110.0kg T200.0kg



【56kg級 黒江 将伸 選手 (福島県 川俣高校)】

これまで怪我が多かったため、十分な練習ができず、いつもくやしい思いをしてきましたが、今大会は、自分を信じて競技をすることができました。これもすべて、自分を支えてくれた友達や部員の皆、そして応援してくれた多くの人達のおかげです。

S90.0kg J122.5kg T212.5kg



【62kg級 上地 克彦 選手 (沖縄県 豊見城高校)】

優勝することができましたが、まだまだ満足がいきません。

高校新

Jr日本新

高校新

S116.0kg J143.0kg T257.5kg



【69kg級 盛田 郁弥 選手 (岩手県 盛岡工業高校)】

日本一になるという目標を達成することができ、これまでの人生で最大の喜びです。全国高校選抜大会でも優勝しましたが、このインターハイこそが本当の勝負だと思っていたので、優勝することができ本当にうれしいです。

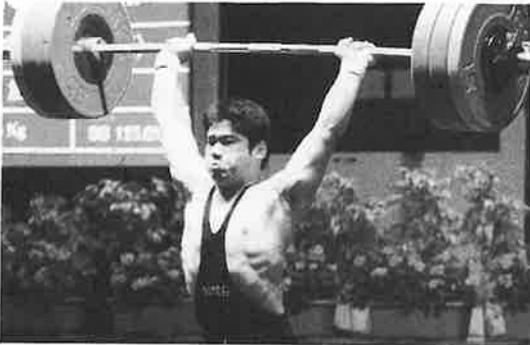
S110.0kg J132.5kg T242.5kg



**【77kg級 金城 純次 選手 (沖縄県 豊見城高校)】**

初めて全国優勝ができ、とてもうれしく思っています。2年生までは記録が伸びず悩んでばかりいましたが、「3年生のインターハイで絶対に優勝するぞ。」という気持ちでいっぱいでした。これからはこの全国優勝を誇りに、後輩に練習や全国1位の喜びを教えてあげたいと思っています。

S117.5kg J152.5kg T270.0kg



**【85kg級 阿波 佳宜 選手 (京都府 加悦谷高校)】**

スナッチは3回の試技に成功し、125kgの自己ベスト記録をとることができてよかったですと思います。C&ジャークでは、168kgの高校新記録を目標にしていたのですが、失敗してしまい残念でしたが、インターハイで優勝できたことは最高です。国体では、高校新記録に成功するよう頑張ります。大会タイ

S125.0kg J160.0kg T285.0kg



**【94kg級 福嶺 佑耶 選手 (沖縄県 中部工業)】**

優勝できたことは嬉しく思っていますが、高校新記録がとれなくてくやしい思いがあります。今後もっと練習をして記録を伸ばし、高校新記録をとりたいと思っています。

S117.5kg J150.0kg T267.5kg



**【105kg級 白井 仁士 選手 (熊本県 鎮西高校)】**

全国高校選抜大会と比べると皆記録を伸ばしていて、追い越されるのではないかと思います。しかし、優勝することができ、高校新記録に挑戦することもできて、楽しい大会でした。また、会場が長崎県だったので、中学時代の友達が応援に来てくれ、力が湧きました。

S125.0kg J155.0kg T280.0kg



**【+105kg級 盛島 啓介 選手 (沖縄県 糸満高校)】**

今年のインターハイは、自分自身の全国大会五連覇が懸かった大会だったので、緊張しすぎてしまいました。スナッチを終わって5kg負けていたので不安でしたが、C&ジャークで逆転し、無事全国大会五連覇を達成することができました。

大会新 大会新

S122.5kg J160.0kg T282.5kg

# 2003 アジアジュニア選手権大会報告

☆ 平成15年8月7日～14日

会場：インドネシア・バリ島・ディンバザール



選手団全員で空港にて記念写真

## 《日本選手団》

- ・監督 福田 太公 (石岡第一高校教諭)
- ・選手 男子62kg 小林一生 (日本大学) S 107.5 J 135.0 T 242.5 第5位
- // 94kg 渡辺勇人 (日本大学) S 127.5 J 165.0 T 292.5 第4位
- 女子63kg 平嶺 綾 (立命館大学) S 75.0 J 97.5 T 172.5 第4位

## <所感>

バリ島は、「熱帯雨林の森と美しい田園のバラダイス」と旅行案内書には載っているが、まさにその通りの和やかさを残す自然豊かな環境であった。大会は「ザ・グランンドバリービーチホテル」のホールで開催され、選手団の宿舎は、同ホテルのコンドミニウムに配され、部屋の前にはバリの澄んだ海岸が trasparen、大会の緊張を和らげてくれる自然環境には、我々も癒される一時を持つ事ができた。

今大会は、アジア連盟の役員が一新したためルールをよく知らない競技役員が多く、スムーズな運営ができない場面も多く見受けられた。その例として、日本選手の試合中、本来の試技順よりも早く呼び出され選手のアップが順調だったこともあり抗議をせず成功したことなどがあつた。

施設面では、アップ場のサブリンクは練習が進むにつれて少しずつ傾き、試合場のリンクは細かい角材の組み合わせのため凸凹が多く選手は比較的平らな面を使用しながら試技を進めた。

今回出場の三名の選手達は、いずれも怪我から快復してきたばかりで不十分な体調であつたが、良く健闘した。

海外での大会は、日本の様にはいかず苦慮するところもあるが、選手だけでなく指導者にとつても良い経験となつた。今後は、この経験を活かして若手選手を育成していきたい。

選手強化委員/福田 太公

# 全国中学生選手権大会を終えて

参加選手42名。未来のオリンピック選手の卵たちの演技に拍手喝采！



最優秀選手 男子 +75kg級 平原 孝人 選手  
女子 +75kg級 井上 佐織 選手



平原選手 C&J125kg



井上選手 C&J90kg

平成15年度全国中学生選手権大会が、8月22日前橋市の群馬県総合スポーツセンター「ぐんま武道館」で開催された。会場は宿泊先から離れ、交通に若干の不便さがありましたが、昨年の全国高校選抜大会にも使用されるなど、冷暖房設備が完備された体育館であり、好記録を期待しながら準備を進めてきました。

今回で第17回を数える男子は、7階級31名・第2回的女子は5階級11名で昨年を大幅に上回る参加者と多くの保護者の応援もあって大変な盛り上がりであった。検量では、全国大会初出場の選手が多いため、検量室で戸惑う選手、セコンドも多く見受けられ、不安な気持ちが役員にも伝わって来るようでした。しかし、試合が始まれば皆元気な試技を見せてくれ安心しました。

はじめに女子の部がおこなわれ、48kg級に出場した若林選手は、体重33.96kgと参加選手中最軽量で、ジャーク3本目に体重に近い32.5kgに挑戦、惜しくも失敗しましたがベスト30kgを挙げ見事な成績を残しました。

53kg級に出場した山田選手は、スナッチ・ジャークともに1試技目から大会新記録を樹立し、トータルにおいて17.5kgの大幅な記録更新をしました。

女子+75kg級に出場した井上選手は、スナッチ65kg・ジャーク90kgを中学生とは思えない安定したフォームで挙げる姿にはただ驚くばかりでした。尚、同選手は「女子最優秀選手」に選ばれ優秀の美を飾りました。

男子の部では、48kg級に地元群馬から出場した利根川選手の力強い宣誓のように、皆中学生らしく元気な試技を見せてくれました。

53kg級に出場した是友選手、58kg級に出場した白草選手、69kg級に出場した望月選手らがジャークにおいて中学生新記録を樹立するなど大勢の観客を沸かせてくれました。

また、+75kg級の平原選手はスナッチ100kg・ジャーク125kgでトータル225kgと全て中学生新記録を樹立する圧巻の試合内容で「男子最優秀選手」に選ばれました。

今大会を振り返って、中学生の目覚ましい記録は「全国中学生大会」という大きな目標があったからこそ生まれ、また、各先生方の常日頃の熱心な指導の成果ではないかと強く感じました。

ヨーロッパをはじめ、諸外国では競技開始年齢が10歳前後と低年齢化しているのが実状です。今後も、中学生の大会が充実することで世界に接近できることと信じています。

どうか皆さんの手で、未来の選手を育てていこうではありませんか。

競技委員/宇敷 益夫

# 全日本中学チャンピオンに練習内容アンケート



S55.0kg J70.0kg T125.0kg

**48kg級優勝 宮下 淳 滋賀県大津市立堅田中学 3年生**

【指導者の氏名】

父 宮下 覚

【練習は週何回、何時間ですか】

近くの体育館 で週2回。平日18:30~20:00、日曜日9:30~11:30

【練習内容を教えて下さい】

①スナッチ・ジャーク ②スクワット ③デッドリフト

【ウエイトリフティングの面白さは?】

挙げたあとの満足感!

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

市内中学生大会バドミントンベスト8



S60.0kg J83.0kg 新T142.5kg

**53kg級優勝 是友 陽介 岡山県倉敷市立郷内中学 3年生**

【指導者の氏名】

倉敷商業高校教諭 牧野 吉伸先生

【練習は週何回、何時間ですか】

倉敷商業で週5回。平日16:30~19:00、

【練習内容を教えて下さい】

高校生と同じ練習メニューです。

【ウエイトリフティングの面白さは?】

記録が伸びていったり、大きな大会に出場できること!

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

特にありません。



S65.0kg J93.5kg 新T157.5kg

**58kg級優勝 白草 竜太 大阪府羽曳野市立河原城中学 2年生**

【指導者の氏名】

橋本 健郎先生

【練習は週何回、何時間ですか】

羽曳野コロセアムで週4回。 18:30~21:00、

【練習内容を教えて下さい】

①プレス系②スナッチ・ジャーク③ハイクリーンかハイプルかデッド④スクワットかジャンプかデッド

【ウエイトリフティングの面白さは?】

記録が伸びた時!。練習が楽しい。

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

小学2年まで水泳。現在軟式テニス部。



S70.0kg J87.5kg T157.5kg

**63kg級優勝 森下 光昭 京都府舞鶴市立白糸中学 3年生**

【指導者の氏名】

加悦谷高校教諭 川畑 勉先生

【練習は週何回、何時間ですか】

加悦谷高校で週1回。土又は日曜日9:00~11:00、

【練習内容を教えて下さい】

①スナッチ・ジャーク②スクワット③プレス

【ウエイトリフティングの面白さは?】

自己記録が伸びた時!。

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

陸上競技(舞鶴市内大会走り幅跳び第3位、800M第2位。)

# 男子は中学新記録が連発し、圧巻の平原が最優秀！！

69kg級優勝 望月 冬也 栃木県小山市立小山城南中学 3年生

【指導者の氏名】

関口 和人先生、菊地 寿先生

【練習は週何回、何時間ですか】

近くの体育館で週6回。平日18:30~20:00、日曜日8:30~11:00

【練習内容を教えてください】

①プレス5×5②デッド5×5③スクワット5×5④ベンチ5×5

【ウエイトリフティングの面白さは？】

努力すれば必ず力になるところ！

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

特になし。



S65.0kgJ91.0kg新T155.0kg

75kg級優勝 比嘉 良士 沖縄県糸満市立西崎中学 2年生

【指導者の氏名】

比嘉 良晴先生、渡慶次 晃先生

【練習は週何回、何時間ですか】

糸満高校で週3回。平日17:00~18:30、

【練習内容を教えてください】

①スナッチ・ジャーク②デッドリフト③プレス

【ウエイトリフティングの面白さは？】

競り合いなどで頭を使って、相手に勝つこと！

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

バスケット



S65.0kgJ80.0kgT145.0kg

+75kg級優勝 平原 孝人 東京都練馬区立大泉北中学 3年生

【指導者の氏名】

父 平原 孝二

【練習は週何回、何時間ですか】

早稲田大学で週2~3回。平日17:00~20:00、

【練習内容を教えてください】

①ハイクリーン②ハイスナッチ③スクワット等

【ウエイトリフティングの面白さは？】

記録が伸びるところ！

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

特になし。



S100.0kg新J125.0kg新T225kg新

女子参加者も増えて熱戦！ 北京オリンピックが見えた！？

48kg級優勝 秋田 麻見 愛知県尾張旭市立東中学 2年生

【指導者の氏名】

伊藤 徹先生

【練習は週何回、何時間ですか】

近くの体育館で週6回。19:30~21:00、

【練習内容を教えてください】

①スナッチ・ジャーク②スクワット③デッドリフト

【ウエイトリフティングの面白さは？】

自分や周りが変わっていくところ！

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

特になし。



S32.5kgJ42.5kgT75.0kg

# 山田・井上大幅な大会新！女子最優秀は井上選手！

**53kg級優勝 山田 翔子 埼玉県埼玉栄中学 1年生**

【指導者の氏名】

平成国際大監督 加藤 仁先生、専任コーチ 長谷場 久美先生



【練習は週何回、何時間ですか】

埼玉栄高校で週6回。平日16:00~18:00、日曜日10:00~13:00

【練習内容を教えてください】

①スクワット②スナッチショルダーシュラッグ③スナッチ④ハイクリーン&スクワット&ジャーク

【ウエイトリフティングの面白さは？】

重量が挙がり、自己新記録がでるから！

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

特になし。

S42.5kg大新J55.0kg大新T97.5kg大新

**58kg級優勝 石井 亜澄 東京都あきる野市立増戸中学 3年生**

【指導者の氏名】

平成国際大監督 加藤 仁先生、専任コーチ 長谷場 久美先生



【練習は週何回、何時間ですか】

埼玉栄高校で週2~5回。平日16:00~18:00、日曜日10:00~13:00

【練習内容を教えてください】

①スクワット3x5②スナッチ(2+2)x5③C&J(1+1+2)x5④デッドリフト(S・J)5x5

【ウエイトリフティングの面白さは？】

自分が努力した分結果としてでるところ！

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

バレーボールで都大会出場(中1、中2)

S42.5kgJ55.0kgT97.5kg

**75kg級優勝 大西 はるか 京都府宮津市立養老中学 3年生**

【指導者の氏名】

加悦谷高校教諭 川畑 勉先生

【練習は週何回、何時間ですか】

加悦谷高校で週1回。日曜日9:00~11:30

【練習内容を教えてください】

①スナッチ②クリーン&ジャーク③スクワット等

【ウエイトリフティングの面白さは？】

重い重量を挙げた時の喜び！

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

砲丸投げ京都府第8位、バレーボール・剣道府下大会出場。



S45.0kgJ55.0kgT100.0kg

**+75kg級優勝 井上 佐織 三重県鈴鹿市立鈴峰中学 3年生**

【指導者の氏名】

石薬師高校教諭 平井 一正先生

【練習は週何回、何時間ですか】

石薬師高校で週7回。17:00~19:00、

【練習内容を教えてください】

①デッドリフト・スクワット②スナッチ③ジャーク④ハイクリーン

【ウエイトリフティングの面白さは？】

どんどん重量を持ち上げることができるところ！

【ウエイト以外で過去、現在のスポーツ成績】

とくになし



S65.0kg大新J90.0kg大新T155.0kg大新

# 日本チーム国別団体選手権において初優勝！！

「2003年 第19回 IWF世界マスターズ・ウエイトリフティング選手権大会  
兼 第10回世界マスターズ女子ウエイトリフティング選手権大会」報告

日本マスターズチェアマン  
京都府 大森 康 正

- 1 開催期日 平成15年9月2日(火)～9日(火)
- 2 場 所 米国 ジョージア州 サヴァンナ市 米軍施設内ホール
- 3 参加選手 27カ国から女性50名、男性322名、合計372名が競技参加。  
女性年代層別では、60歳代4名、50歳代12名、40歳代25名(昨年17名)、30歳代9名が出場した。  
男性年代層別では、80歳代5名、70歳代34名(昨年28名)、60歳代46名、60歳未満は237名であった。

#### 4 概 要

赤レンガの舗道コロニア様式の建物、基盤の目状に区画された緑豊かな、人口15万人、ジョージア州で最古、米国の中のヨーロッパの小都市。オリンピックでヨット会場にもなったサヴァンナ市。シーフードを中心とした手作りの料理を出す店もあり南部特有の人情にも厚いという話を聞き、皆ニヤリと夢を膨らませて参加したが、見事に足をすくわれた。

本拠地となったホテルも競技会場もサヴァンナの町から車で30分の距離。湿地帯の原生林を縫う高速道路が縦横に交差する国道沿いのモーテルが宿泊場所。会場は、宿から更に、車で15分のフェンスに囲まれた米軍施設内のリフティング・ホールで、迷彩服に身を固めた若い兵士がホテルと会場の送迎から盤付けまで、キビキビとした動作で対応してくれて気分爽快、感謝感激であった。しかし、会場にエアコンは無く、気温・湿度は強烈で悲鳴をあげるほど暑かった。更に時差による不調が追い討ちを掛けるなかで、日本チームは協力し助け合い、一丸となって国別団体選手権に初優勝を飾ることができた。

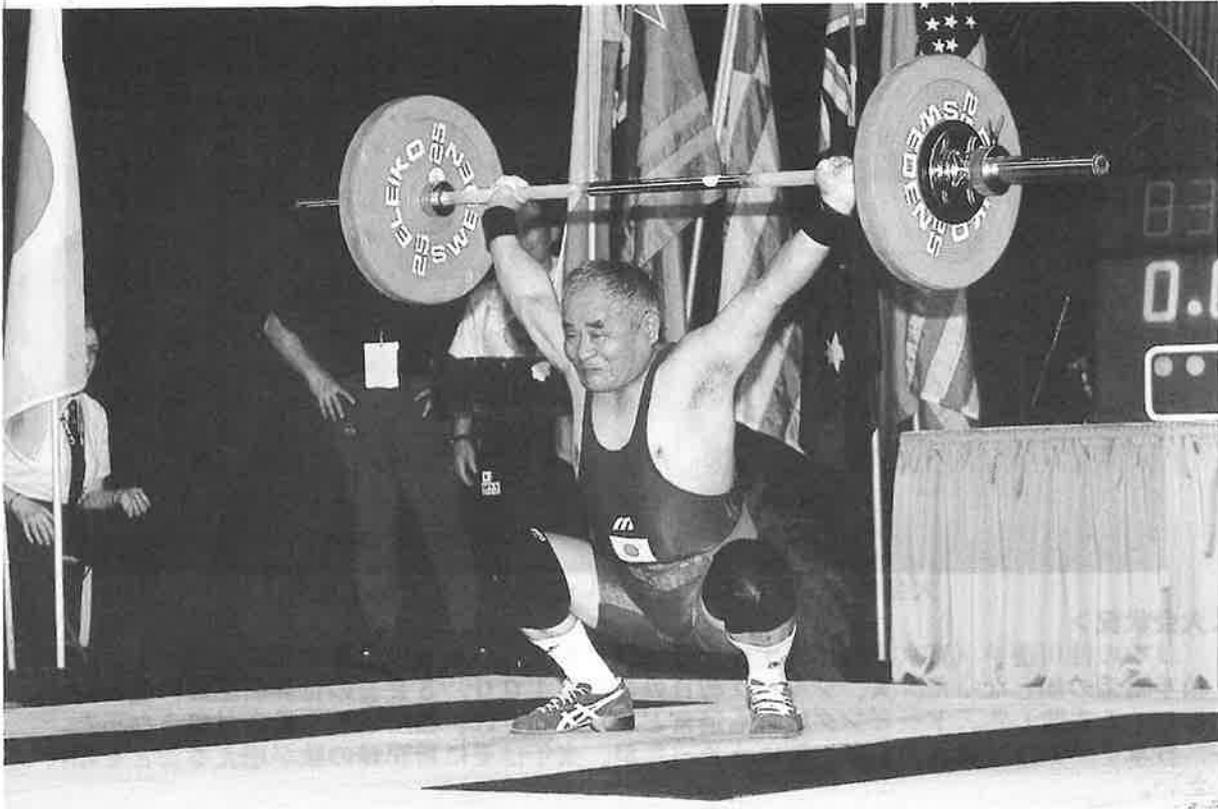
#### <団体戦結果>

1位 日本 213点	2位 英国 204点	3位 米国 193点
4位 露国 188点	5位 独国 180点	6位 仏国 140点



フェンスに囲まれた米軍施設の会場全景

桂川孝三選手（東京都）スナッチ83kgの“世界新”で優勝  
【マスターズ69kg級⑦の部（65歳～69歳）】



桂川選手（65歳）スナッチ83kgの世界新記録成功

<個人結果>

◎ 金メダリスト

世界新

SMM

69kg級⑦	桂川孝三	65	(東京都)	<b>S83.0kg</b>	J92.5kg	T175.0kg	378.56
85kg級⑦	高橋積雄	65	(群馬県)	S75.0kg	J90.0kg	T165.0kg	331.46
69kg級⑥	真野 正	65	(広島県)	S85.0kg	J90.0kg	T175.0kg	361.70
56kg級⑤	鈴木幸宏	56	(東京都)	S70.0kg	J75.0kg	T145.0kg	311.83
77kg級⑤	岡田 隆	51	(山梨県)	S95.0kg	J115.0kg	T210.0kg	356.81
56kg級③	牧野吉伸	45	(岡山県)	S75.0kg	J95.0kg	T170.0kg	341.95
◎ 銀メダリスト							
69kg級⑦	古賀 弘	66	(長野県)	S70.0kg	J92.5kg	T162.5kg	361.25
77kg級⑤	前川正喜	66	(北海道)	S70.0kg	J90.0kg	T160.0kg	344.11
69kg級⑥	鈴木靖二	60	(東京都)	S72.5kg	J85.0kg	T157.5kg	319.96
62kg級④	佐古 浩	52	(宮城県)	S75.0kg	J100.0kg	T175.0kg	319.56
56kg級③	安島将門	47	(愛知県)	S72.5kg	J92.5kg	T165.0kg	320.64
85kg級②	渡辺光弘	41	(北海道)	S100.0kg	J125.0kg	T225.0kg	306.32
◎ 銅メダリスト							
69kg級②	出川弘美	44	(青森県)	S95.0kg	J110.0kg	T205.0kg	378.56

◎ その他

第4位 ～ 4名、失格 ～ 2名。 合計19名。

## 2009年に日本の滋賀県が世界マスターズ開催立候補!



大会前日、互いの健闘を誓い会場リンクで記念写真

### <大会状況>

日本の桂川選手（東京都）がスナッチ2回目で83.0kgの世界新記録に成功し、会場が拍手喝采の渦となった。又、ジャーク種目の3回目100.5kgの世界新記録に挑んだが、惜しくも失敗した。ドーピング検査も通常どおり実施され、桂川さんも検査対象となった。

日本チームは、世界新記録1個に止まったが、来年は更に新記録の数が増えることを期待したい。

### <審判の状況>

現認したジュリー団からのクレームで成功の判定を覆したケースは見られなかったが、5名制のジュリー団で、審判の判定に問題がある場合はプレジデント・ジュリーが審判を招集して判定の不具合内容を指導する様子が見られた。

高齢者特有のファイナル姿勢での腕の曲がり、前回よりも容認されていた。

### <マスターズ会議の内容>

- (1) イマハラ議長から、日本の団長武藤久太先生がアジアマスターズ連盟のチェアマンに指名され、ヴァイス（副）チェアマンに中島豊先生（大分県）と鈴木靖二さん（東京都）の2名が決まり、チェアマンの武藤先生と、日本国チェアマンの大森さんを補佐するように命じられた。更に、アジアからもう1名、補佐役員を置くことを満場一致で決定した。
- (2) 参加国の増加に伴い、来年の世界マスターズから各国が参加枠を譲ることについての決議に、日本国は5名減を強いられ30名（男性対象）となった。

### <今後のIWF世界マスターズ大会の予定>

- ① 2004年はオーストリア国 ウィーン近郊のバーデン市。
- ② 2005年はカナダ国 エドモントン。\*「マスターズ・ゲームス」
- ③ 2006年はフランス国 ボルドー市。

\* 2005年のカナダ国実施の「世界マスターズ・ゲームス」の次の大会である2009年の大会に日本の滋賀県が開催立候補を表明したことで、「世界マスターズウエイトリフティング選手権大会」を開催することとなるが、他国で立候補が挙げれば投票となる。

## 第35回男子・第16回女子アジア選手権大会 力発揮できず3人衆

62Kg級	今村俊雄(山梨・高野建設)	第5位	トータル 275Kg
69Kg級	宮路由久(鹿児島・水迫畜産)	失格	
77Kg級	内藤定博(山梨・日本大学)	第7位	トータル 295Kg

### 世界新記録が11個、Jr世界新記録が3個樹立 アジア新記録が15個、Jrアジア新記録も3個樹立

新生アジア連盟による最初のアジア選手権大会は、北京首都空港から約300Km北北東の位置にある秦皇島市(シンノウトウ)で開催された。暑い夏とはいえ中国の中では避暑地で有名だそうで、海水浴場や水族館が整備されていて創造新生海洋都市の建設を目指す勢いが感じられる都市でもあった。本大会には、アジア連盟三宅義行理事、知念令子技術委員長も参加された。

会場は、秦皇島オリンピック・センターという新しい体育館で行われ、観客も500人規模で動員されて応援も整然と行われていた。

日本チームは男子のみ3名が参加したが、如何せん、中国やイラン、カザフスタン、北朝鮮、インドネシアはフル出場もしくはそれに近いチームを送り込んできたところには歯が立たず、さらに、更に高い記録を伸ばしてきているのでどうしようもない状況だった。今村俊雄は、少しずつ復調してきているので、来年に向けての課題が見つかっただろう。今後の記録の復調に期待したい。大化けして欲しい。宮路由久は、3年ぶりの減量で、世界選手権大会の前哨戦として頑張った。内藤定博は、7月から続く大会疲れからか精彩を欠いた。全体的な力不足を痛感した。

今後、ナショナルBが最低限、フルエントリーできる大会になればいいなと思い成田に着いた。  
選手強化部長/菊田三代治



# 大 学 生 研 修 会 報 告

## 実 施 要 項

目 的	①一貫指導システムの中の大学生強化を図るため ②世界を目指した競技者の意欲の喚起を図るため ③大学期における課題を見つけ、その問題解決を図るため
対 象 30名	男子・・・秋田経済法科大学、大阪商業大学、九州国際大学、拓殖大学、 中央大学、日本大学、日本体育大学、法政大学、明治大学、 早稲田大学、(以上10大学) 女子・・・日本体育大学、立命館大学、早稲田大学、明治大学 (以上4大学)
期 間	平成15年9月27日(土)～29日(月)
会 場	国立スポーツ科学センター
内 容	① 趣旨説明と競技者育成プログラムについて 小平紀生 岡本実 ② 講義「トレーニングと栄養」 北村美穂子 ③ 講義「障害のケアと予防」 渡会公治 ④ 講義「メンタル・トレーニング」 三村寛 ⑤講義「技術分析」岡田純一 ⑥実技「競技にあった体操とストレングス」 田村尚之 ⑦実技「筋力トレーニング」田村尚之 ⑧実技「スナッチ/クリーン&ジャーク/スクワットなど」 菊田三代治 ⑨ウエイトリフティング・テスト 菊田三代治・小畑直之 ⑩ルール学習とテスト 小平紀生・岡本実 (敬称省略)
受益者負担	6,000円

今年度から TOTO の事業、競技者育成プログラムの一環として実施された大学生研修会は、上記期間に行われた。参加学生の感想文を紹介したい。

- ① 今回の研修でもう一度初心に戻ってこれからのウエイトリフティングに向き合っていこうと思った。
- ② このような機会をいただき、本当にありがとうございました。これからも頑張っていこうと思います。
- ③ 大変充実した三日間だった。大学へ帰って、説明をしたい。これからも続けていって欲しい。
- ④ 今まで知らなかった練習方法やメンタル面に関して勉強になった。
- ⑤ 大学生の取り組みの中で元気や活発さ、行動意欲が少し低かったのではないかと。率先して取り組む姿勢がみんなにあれば、もっと楽しく充実した研修になったのではないかと。さらに、他大

学の人達とのコミュニケーションをとり、お互いを理解して、個々人の考えをしっかりとたなければならぬと痛感した。

- ⑥ 日程が詰まりすぎていっぱい、いっぱいだった。あと1日増やし、内容をもっと追求していく。
- ⑦ 普段と違った環境、雰囲気練習することで、多くの発見があり、これからの大学での練習を見直す気分になった。また、技術だけではなく、技術向上を支える土台となる部分に興味を持つことができた。
- ⑧ 世界的視野にたつて、小中学生から重量挙げプログラムを考えていくプログラムは素晴らしかった。
- ⑨ ルールの試験をして自分はまだまだ規則をしらないことがたくさんあった。しっかり勉強したいと思います。
- ⑩ 技術では、蹴ることや引くこと以上に受けが大切であることが分かりました。
- ⑪ メンタルトレーニングで日々の練習だけではなく、気持ちも強くなってはならないことが分かった。また、集中力を高める方法が分かったので良かった。
- ⑫ いつもやっている腹筋運動よりもより効果的な腹筋運動を教えていただいた。
- ⑬ 他大学の人達と生活や練習を共にし、いいライバルとして刺激を受け大変良かった。
- ⑭ この研修は本当に多くのことをまなぶことができました。もちろん今後プラスになるように生かしていこうと思った。「根性」の言葉の意味の通り、まずは頑張り、耐えて、しっかりと根を広く張り、自分から積極的に情報・自分に必要なことを吸収しようとして、一人でも怠らないような力(気持ち)を身につけることが最も大切なことだと思った。そして練習内容・障害・メンタル・食事において自分の事を知ることが共通する私の課題だということも分かった。ありがとうございました。

全員から、「勉強不足、知らなかった。よって大変参考になった。これからは、大学に帰って早速部員に伝達する。しかし、忙しすぎた。詰め込みすぎた。」という言葉をもたらした。主催者としては、「我が意を得たり」の心境である。より充実させて来年に繋げたい。ご多忙の中、講義をしていただいた先生方には、まずもって感謝申し上げます。



## 全日本学生新人選手権大会を終了して

**小笠原(法政1年)がS 141kgのジュニア日本新、女子は城内(早稲田1年)が大会新**

第48回全日本学生ウエイトリフティング新人選手権大会が10月3日～4日に大阪府羽曳野市「羽曳野コロセアム」で開催された。

今大会では、94kg級の小笠原選手(法政大学)が安定したスナッチで見事141kgのジュニア日本新記録を樹立し、男子の最優秀選手に選ばれた。女子は、スナッチ、C&ジャーク、トータルと全てに大会新記録を樹立した城内選手(早稲田大学)が最優秀選手に選ばれた。

男子は、8階級中5階級が大会新記録での優勝で今後の成長に期待がかかる。また、法政大学が優勝者を3名出し強さが目立った。西日本勢も九州国際大学、大阪商業大学と入賞者を出し健闘が目立った。

女子は、参加者が4名と少なかったため、重量に関係なく抽選順で試技を行うワールドカップ方式で競技が行われた。記録的には低調であったが、成功率の高い今後の成長に期待がかかる。

本大会が関西圏で行われるのは、初めてであったが、ジュニア日本新記録1、大会新記録23の多数の新記録が樹立され大変盛り上がった大会であった。

京都ウエイトリフティング協会／上田 貢



閉会式での最優秀選手表彰の様

# 第58回国民体育大会観戦記

専務理事／篠宮 稔



開会式で地元水上選手の力強い選手宣誓

第58回国民体育大会は、10月26日から29日の間、静岡県静岡市の清水ナショナルトレーニングセンターアリーナ及び静岡市立清水庵原中学校体育館において盛大に開催された。

総合成績は、最終階級（成年・少年）の結果により2転3転する内容であり、105kg級で競技を終了した兵庫県の得点を見据えた争いとなった。地元「静岡県」が、両種目別で手堅く得点し、16年振りの開催地優勝の栄誉に輝いた。

翌月11月14日から、カナダ国バンクーバー市において、世界選手権大会が開催されることから、代表選手は持ち体重での参加となった。このことから、記録面では期待薄であったが、若手の活躍により、高校新記録3（3名）、ジュニア日本新記録7（3名）、日本新記録1の樹立があり、将来に繋がる選手の出現と大いなる希望を持たた。

日本体育協会は、国体が時代に適応した大会とするため改革策定プロジェクト班を編制し、大会の充実・活性化と大会運営の簡素・効率化を目指して検討を重ねてまいりました。その結果、今大会より新たな取り組みが決定いたしました。概要は次のとおりです。

平成15年（静岡国体）より、ドーピングコントロール検査が実施されました。本競技も4名の選手がコントロールを受けました。平成16年（埼玉国体）より、開始式が廃止されます。

平成17年（岡山国体）より、成年種別において「ふるさと制度」が導入されます。これは、出身中学・高校所在地の都道府県の予選会に参加できる制度です。平成18年（兵庫国体）より、夏秋季大会が一本化されます。平成20年（大分国体）より、参加人員の削減が行われます。

現在の人数に対して17%（72名）減となり、少年の部は現行どおりですが、成年の部は監督を選手が兼ね、選手は各都道府県各2名とし、69名をブロックより選考するというものですが、詳細は今後日体協との調整が必要となります。

競技性の高い国体を日体協は目指しております。私達も魅力ある競技会となるよう努力したいと思っております。

# 国体団体優勝した喜びの感想（静岡県チーム）

監督・選手	優勝した感想（満足度は何点）
少年監督 <b>飛龍高校教諭 勝亦 慶一</b> <成年・少年総合得点> ※ 参加点 10 点を加算した得点 1 位 静岡県 92 点 2 位 兵庫県 91 点 3 位 沖縄県 80 点 4 位 埼玉県 79 点 5 位 山梨県 75 点 6 位 京都府 59 点 7 位 熊本県 58 点 8 位 福島県 54 点 <少年総合得点> 1 位 静岡県 45 点 2 位 京都府 38 点 3 位 福島県 36 点 4 位 静岡県 35 点 5 位 岩手県 32 点 6 位 兵庫県 29 点 7 位 高知県 27 点 8 位 宮崎県 27 点	満足度 100 点 本件開催の国体へは協会あげての総力を結集し、本国体では総合 3 位以内を確保すべく 5 年前より競技力を向上させようと努力して参りました。その成果が結実し、見事大輪の花を咲かせていただいた選手諸君には感謝の言葉もありません。 「やってやれないことはない」とのスローガンの下、強豪県に競い合って成し遂げた優勝の味は格別のものがあります。成年・少年の合同合宿あるいは、少年だけの単独合宿を毎月行い、その結果目標を貫徹できたのは偏に選手のためまめ努力と、少しでも上の順位を勝ち取ろうとする強い向上心の表れではなかったかと思われまます。選手諸君を大いに讃えたい。 <国体優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 国体だからと言って特別なメニューで練習を組むようなことは全くないが、強いて上げれば選考された選手が、いかに地元の声援を自分のものとしてプレッシャーに負けず伸び伸び競技することができるかという点であり、その強化策として講師を招きメンタル面の指導の徹底を図りました。 <これからの抱負> 競技人口が年々減少の一途をたどっている本県で、本国体は奇跡にも近い優勝を成し遂げさせていただきましたが、この感動を再び味わうことはこの後なかなか難しいかも知れません。しかし、選手が「その気」になり向上心を失わない限り、少数でも他県に伍して十分戦えるものと信じております。この優勝をバネに更なる努力をして参りたいと思っております。
少年 62 kg 級 <b>飛龍高校 鈴木宏一朗</b> S 95.0 kg ~ 4 位 J 122.5 kg ~ 2 位	満足度 100 点 国体優勝を待つ皆様に大きなプレゼントができました。 <国体優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 国体 3 週間前まで調子が悪く、合宿が続いて疲れがたまり思うような練習ができなかったが、ある切っ掛けが自分を変えて調子が良くなってきた。 <これからの抱負> ジュニア新・日本新記録を狙えるような選手になる。
少年 69 kg 級 <b>飛龍高校 飯田 大城</b> S 107.5 kg ~ 3 位 J 125.0 kg ~ 5 位	満足度 80 点 初めて出た国体が地元開催でした。スナッチでは、3 本成功の 107.5 kg で第 3 位に入り満足でしたが、ジャークは自己ベストの 10 kg 下だったので悔いが残りました。でも、その後みんなが頑張って良い成績を出し団体優勝することができたので、素晴らしい国体でした。 <国体優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 私は、補強が弱いので、補強を中心に練習をやった。 <これからの抱負> 筋トレを中心に補強に力を入れた練習をし、将来は 77 kg 級の選手で活躍したい。
少年 +105 kg 級 <b>清水工業高校 久保田 強</b> S 125.0 kg ~ 3 位 J 152.5 kg ~ 2 位	満足度 100 点 団体での優勝は今までなかったもので、地元での優勝はとても嬉しいです。大会前の目標では 3 位以内に入賞することだったので今回優勝できたことはとてもすごいことだと思いました。個人ではスナッチ・ジャークとも自己新記録での入賞で、静岡県の団体優勝に貢献でき大変満足しています。 <国体優勝に向けた苦労話や、特別練習は？> 国体に向け選手団は、1ヶ月前から毎週合宿や強化合宿を行いました。日大、愛知県の国体選手との合同合宿も行いました。その中でも特に、8 月に清水で行った日大との合宿は今まで一番つらい合宿でしたが、これから国体に向け気を引き締めるに良い刺激となりました。 <これからの抱負> これからも競技を続けていくつもりですが、12 月のジュニアエリート合宿に参加しウエイトリフティングのことをもっと勉強したい。そして、3 月の全日本ジュニア選手権大会で高校記録を塗り替える

成年監督

浜松市立相生小学校教諭  
佐久間 一也

<成年総合得点>

1位	埼玉県	58点
2位	兵庫県	52点
3位	山梨県	48点
4位	静岡県	47点
5位	熊本県	32点
6位	愛知県	30点
7位	東京都	29点
8位	沖縄県	25点

ことを目標に頑張ります。  
団体としては、来年の国体で優勝できるように色々な部分で静岡県に貢献できるように頑張っていきたい。

満足度100点

今回の国体では、選手一人一人が「団体3位」という目標を持ち十分に発揮してくれた大会であった。

この成績を残せたことは、環境面・施設面はもちろんのこと大会を盛り上げていただいた各役員の方々や応援をいただいた皆様のおかげと感謝しております。

<国体優勝に向けた苦労話や、特別練習は？>

選手は、この2年間国体に向け30回以上の強化合宿に取り組んできました。特に成年は、自分の仕事を抱えながらの練習が続き、思うような練習を行うことが出来ずに心配しました。しかし、忙しい中でもウエイトリフティングに情熱を持っている人が多く、精神面だけでも妥協しないようにチームワークと一人一人の役割を分担し、国体への意欲を向上させました。大会中には、キャプテン優勝（水上選手）という予想外の嬉しい結果から始まり、「頑張るが好き」の合い言葉どおり全員活躍してくれたことが何よりでした。

<これからの抱負>

今後は、優勝に倣うことなく若手選手の育成と、指導者を一人でも多く育て一步一步を着実に行うことが、静岡県の伝統を築き上げて行くことだと感じています。

成年69kg級

水上 崇  
S 125.0kg ~ 1位  
J 152.5kg ~ 3位

満足度100点

戦前は、個人・団体とも2、3位当たりに入賞出来ればと思っていました。本当に個人・団体に優勝できて大変嬉しい。

特に団体の優勝は、みんな目標に向かって頑張ってきたので個人優勝より何倍も嬉しい。

<国体優勝に向けた苦労話や、特別練習は？>

特別な練習は特にありませんが、国体が近づくにつれ選手が一丸となりまとまっていた。その結果が優勝につながったと思う。

<これからの抱負>

「やれば出来る！」を人生訓として、怪我をしないように楽しく重量挙げをしていきたい。

成年77kg級

米久(株) 高橋 陽正  
S 130.0kg ~ 5位  
J 160.0kg ~ 5位

満足度100点

まさか優勝が出来るとは思っていなかったのが本当に嬉しかった。

監督、コーチ、応援してくれた皆さん有り難うございました。

<国体優勝に向けた苦労話や、特別練習は？>

今年一年間で強化合宿を何回かやりましたが、普段一緒に出来ない選手と練習しお互い良い刺激になったと思います。

<これからの抱負>

これからも国体団体で入賞出来るように貢献したい。

成年85kg級

明治大学 平岡 勇輝  
(Jr日本新記録)  
S 140.5kg ~ 4位  
J 175.0kg ~ 3位

満足度95点

とても嬉しいです。今年地元開催の年に優勝チームのメンバーだった事をととても誇りに思います。

<国体優勝に向けた苦労話や、特別練習は？>

今年は国体に向けて県の役員の方々の努力がとても解りました。前年以上にたくさんの合宿を組んでくれて、チームも今まで以上に一つにまとまる事が出来たと思います。

<これからの抱負>

もっといろいろな方々の期待に応えられるように、これからも精進していきたいと思っています。

成年+105kg級

(株)植松住設 岩崎 宇信  
S 160.0kg ~ 3位  
J 210.0kg ~ 1位

満足度80点

団体優勝できて大変嬉しい。しかし、個人としては納得できる記録ではなかったのが悔しい。

<国体優勝に向けた苦労話や、特別練習は？>

私は、全日本合宿での練習がほとんどでしたので、県合宿に協力できず申し訳なく思っていました。全員が頑張り団体優勝出来たことに静岡県人として大変誇りに思います。

<これからの抱負>

来る11月下旬からの世界選手権大会で好記録を出すことと、翌年のオリンピックに出場することが目標です。

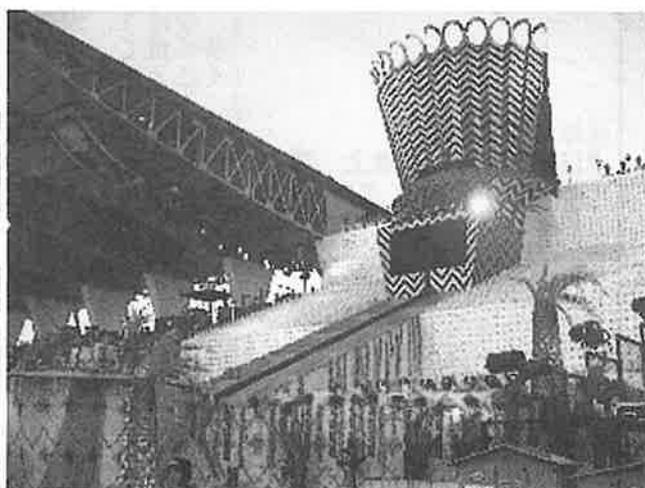
## 第1回アフロ・アジアゲームに参加して

日本大学コーチ 新井 健一

第1回のアフロ・アジアゲーム(1st Afro-Asian Games, 2003)が10月24日の盛大な総合開会式を皮切りに、インドのハイデラバード市で開催された。アフリカとアジアの97の国と地域の精鋭が、8競技で技を競い合う、想像以上に大規模なスポーツの祭典であった。基本的にはアフリカ対アジアの構図を描いてる大会であった。市内随所に今大会の看板やマスコット人形が掲げられ、大きな道路はきれいな電飾で被われていた。さらに、役員・選手を送迎する車には必ず銃を携えた兵士が付き添うといったように実行委員会のこの大会にかける意気込みみたいなものを感じた。



総合開会式会場で各国選手と記念撮影



立派な聖火台

現地での生活だが、会場は、きれいで広く、なおかつ空調が万全で外の暑さも気にならないという比較的恵まれた環境ではなかったかと思う。ホテルの方は、インド特有?の臭いに慣れるまでは大変であったが、快適に過ごすことができた。ただ、警官が入り口に2,3人、各フロアに一人ずつ常駐。さらに必ず空港にあるような金属探知機をくぐらなければならないなど、警備が異常に厳しく、練習や試合で会場に行く以外は一歩も外に出られず、観光はおろか、買い物・電話・散歩すらもできなかった。日に日に涼しくなる日本をよそに、晴れると30℃を越える気温、かと思えば短時間ではあるが我々の想像をはるかに上回る量の雨が降ってきたり、頻繁におこる停電、慣れない食事など選手のコンディション作りには苦勞しそうな要因がたくさんあった。実際、結果的には調整に失敗させてしまうこととなってしまった。

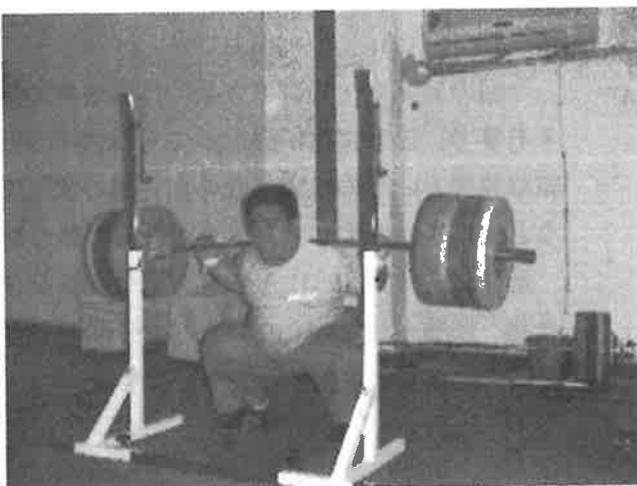
さて、ウェイトリフティング競技の方であるが、男子18カ国・女子12カ国の参加で25

日より7日間の開催であった。我が日本からの参加は、選手が+105 kg級に関谷圭介選手(日本大学4年)、他にコーチ・審判員が各1名ずつという布陣であった。他の出場選手は、このあと世界選手権が控えているためだと思われるが、少しの例外を除き、各国一線級ではなくジュニア世代かベテラン選手が多かったように思う。その中でも、中国選手の活躍が目をつけた。女子は全7階級で優勝。48 kg級の選手は、出場当日に現地入りしたにもかかわらず楽勝、更に+75 kg級の選手にいたってはジャークで世界記録を樹立した。男子で光ったのは出場した7選手全員をジュニアで構成したイランだった。17歳~20歳までの選手であったが、記録的には日本の大学のトップ選手でもなかなか歯が立たない印象を受けた。日本選手がこれから国際舞台で活躍するには、さらなるトレーニングの積み重ねが急務であることを思い知らされた。我が国から唯一参加の関谷選手は、様々な要因の中で調整の難しさもあってか、先にも述べたとおりベストには遠く及ばない結果となってしまった。しかし、選手1名で参加し、今までにない貴重な経験ができ、彼のこれからの競技生活の上で必ずプラスになるものと確信した。その他、様々な国の選手のトレーニングやアップを目の前でみる機会に恵まれた。内容や時間はまちまちであったが、何と云っても、運動量の豊富さに驚かされた。バーベルを使ったトレーニングも勿論だが、その前後のウォーミングアップ、ダウンの段階で特に時間をかけていた。合わせて一時間半以上はゆうにかけられている選手が多かった。観察をしていて、想像の域は越えないが、細かい筋肉にまでよく気を配って動かし、鍛えているように思えた。

最後に、初めてコーチという立場で海外へ渡航し、厳しい・苦しい面はたくさんあったが、色々な事を自分の身体で感じる事ができて全てが良い勉強・体験となった。このような機会を与えてくれた日本協会の方々に心から御礼を申し上げるとともに、自分自身の更なる研鑽に生かしていきたい。



選手の数より多い?兵士と共に



調整練習に励む関谷選手

私は、10月24日（金）から11月1日（土）までインド・ハイデラバードで行なわれた第1回アフロ・アジア大会に参加させていただきました。

私自身の試合結果は不本意な成績に終わってしまいました。せっかく頂いたチャンスを生かすことが出来ず悔しさが残りました。

以前、参加させていただいた韓国合宿や日・中・韓フレンドシップ大会でも海外の選手の練習や試合を直接観たり、体験し貴重な経験をしましたが今回のアフロ・アジア大会では更に多くの外国の選手の練習と試合を拝見しました。練習ではストレッチやアップを多めに行なっている選手が多く、日本でも同じであると考えたら当然ではありますが、外国人選手の柔軟性は私と比べて非常に高く、このことが競技力に直接関係があるか否かは詳細な事はわかりませんが、外国人選手の競技力の高さをみるとストレッチ等は重要なのだと改めて感じました。

試合では全体的に成功率が悪いという感じを受けました。また、アフリカの選手は大胆なフォームでした。あまりテクニックは重視しておらず絶対的な筋力を重視しているという印象を受けました。逆に、アジアの選手はテクニックと絶対的な筋力の両方を重視しているという印象を受けました。ですから全階級をみても、アジアの選手が上位に入賞しているという結果も納得できます。

次に試合会場の様子ですが地元の観客の数が多かったことが印象的でした。インドの選手への声援や歓声が特に大きく、日本国内ではあまり見られない光景でした。国際試合の経験が少ない私には、あの会場の雰囲気は初めての経験でした。日本でもあのくらい盛り上がりた方がいいのにと、羨ましく思いました。他には医務室が完備されており、利用している関係者も多くいました。医者も常時待機しており、万が一に備える態勢は万全でした。このことは競技をする選手・私にとって、精神的な安堵をもたらしてくれるものだと感じました。

今回のアフロ・アジア大会では私自身の試合は勿論ですが海外の選手とふれあい、話をする事で、国や文化が異なってもウエイトリフティングをする上では、大会や練習に取り組む姿勢というのは同じなのだと思います。同じ競技をする人が世界中に沢山いると思うと励まされますし、まだまだ沢山の努力をして強くならなくてはと思いました。

最後に、今回は私にとっても貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。今回、勉強させていただいた事を十分に活用しながら、これからも強くなるために日々の練習に励んでいきたいとおもいます。

# 男子、オリンピック枠獲得できず。 屈辱のカナダ・世界選手権大会

男子の意気込みを日本に置いていったのではないかと思われるような惨敗であった。強化合宿は、選手全員よく努力した。それぞれの目標設定に厳しく挑戦してきたが、大会本番で生かしきれなかったのはヘッドコーチの責任である。参加選手 8 名中、3 名が失格した。その内 1 名は競技中の怪我による失格であった。前回の 1999 年のアテネでの世界選手権大会の 16 位から 28 位と大きく順位を下げてしまったものは何なのか、結果には原因が必ず伴っているのは当然である。検証して、次の 4 月に開催されるアジア選手権大会でアジア地域最大 2 名枠を狙っていく。諸先輩方が築いてこられた伝統と歴史をここまで下げてしまった責任を痛感する。協会員全ての皆さんのご批判を真摯に受け止めたい。しかし、ここで諦めることは絶対しない。日本に戦いたいという競技者がいる限り、最後まで戦いたい。是非、ご声援をいただきたい。

(ヘッドコーチ 菊田 三代治)

## 女子は接戦の末、2名枠を確保！

～今銓、+75kg 級でスナッチ 105kg！トータルでも日本新～

日本女子の結果は第 17 位。前回は 1 名下回る 2 名枠にとどまった。候補選手を選出した時点で、最悪の場合としてシビアにはじき出した数字が『19』であった。だからこそ、その後の合宿では常に危機感を持って『最低あと 2 つ』をいかに這い上がっていくか、という課題の基強化に励んだ。実際、強化という場面において選手は本当によく頑張った。軽量級のベテラン二人を中心に、S・C&J に限らず、Pull・Squat 等の補助種目においても、自己記録に果敢に挑戦し更新していく‘攻め’の姿勢が見られた。その反面、個々に抱える故障があまりにも多く練習に制限があるなど、若手ほどこの傾向が多くみられた。

総合的に振り返ってみると、力づけはなされたものの、それらを出すべき時に出し切るといふ最終的な詰めに甘さがあったと反省している。今後はこの現実を謙虚に受け止め、①世界で戦う逞しさをいかに養っていくか。②故障の原因追及と対策の検討。以上の 2 大課題を軸として、アテネでの巻き返しを図りたい。そんな中、長期の強化体制により生まれた今銓選手のスナッチ 105kg は評価できるものであり、今後に期待したい。(長谷場 久美)

## ロシアにまた新星現れる 69Kg 級 19 歳

### C&J チャンピオン LOUKANINE Vladislav

まさに衝撃的な幕切れだった。スナッチは本命中国の Zhang とポーランドの SMOLKA に韓国の LEE Bae Young がどう絡んでくるかが焦点であった。実際、中国の調子は決してよくなかった。そんな中で 19 歳のルカニン(ロシア)は 2 本成功の 147.5Kg を挙げて第 6 位であった。その記録は 6 月の世界 Jr 世界選手権大会優勝時の記録と同記録だった。その時点でトップと 5Kg 差だった。ジャークでは、彼のスタート 182.5Kg より高いスタートは、中国の 187.5Kg と韓国の 185.0Kg の 2 人のみだが、彼が挙げた世界 Jr でのジャーク・ベストからのスタートには驚いたが、せいぜい 187.5Kg そして 190.0Kg に挑戦するだろうとしか思っていなかったのは、自分が浅はかだった。まず、韓国は 1 試技目をクリーンで失敗した。そして 3 試技目で 190Kg を挙げるのが精一杯だった。春に目の当たりにした 200Kg のジャークからは少し精彩を欠いていたと思ったのは自分だけか。中国は、スタート重量を下げて臨んだだけあって、難なく 2 試技目で 192.5K をゲットしたまでは筋書きどおりのドラマだったが、ルカニンは 3 試技目にジャーク一番を狙って 192.5Kg に挑戦してきた。気負いを感じながらも果敢に攻めるクリーンは素晴らしかった。そして、決して素晴らしいフォームではないが全身のバネと力を感じさせるジャークは、頭上で緩むことは無かった。その成功には、観客は度肝を抜かれた心地がした。その後、勢いに押されてか、中国は Jerk で失敗し 19 歳チャンピオンが生まれた。そしてトータルも 2 位に入った。心から羨ましかった。

その二日後、練習場でコーチの父親と練習をしている本人にあったので少し聞いてみた。7 歳から始めている。必死に 1Clean&1Front Squat を 130Kg と 140Kg でこなしていた。まだ疲れているので、こんな練習だと微笑んでいた。親子は熱心に住所も書いてくれて、ロシアに来ることを薦めてくれた。フォームも決して素晴らしいものではないと思う。力だけなら日本人でも強い選手がいると思う。成果には必ず原因と過程があるという。ここまでの成果は単なる一里塚なのだろう。肘も伸びない、受けも独特だが、彼のテクニクは早期開始のお陰で、自分の体型にあった技術と技術が出来上がったのだろう。これこそ一貫指導システムの手本であると思った。来年のアテネオリンピックでの活躍を期待すると同時に、日本でもこのような形で新星を育てる環境をつくらなければならないと痛感した。

# 2003世界選手権大会フォトコーナー



ジャーク優勝の19歳ルカニン（ロシア）と父



56kg級菊妻選手 ジャーク140kg



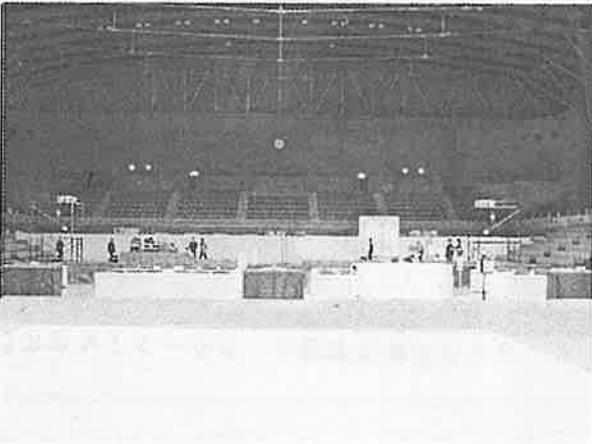
69kg級新谷選手 ジャーク170kg



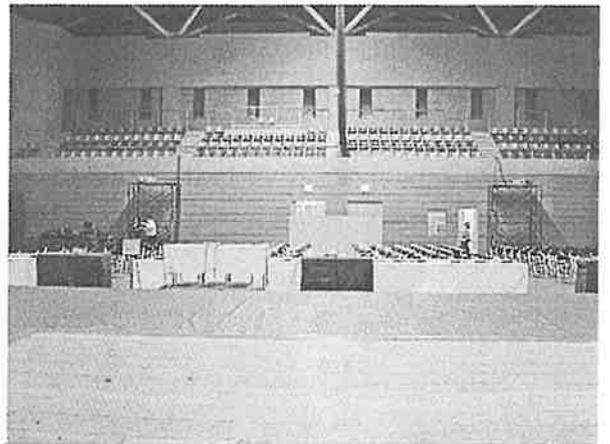
女子+75kg級今銚選手 スナッチ105kgの日本新

# 第40回 全日本社会人選手権大会 彩の国まごころ国体記念杯女子競技会

第1会場（メインアリーナ）



第2会場（サブアリーナ）



平成15年度 全日本社会人選手権大会・彩の国まごころ国体記念杯女子競技会が11月22～24日に埼玉県さいたま市記念総合体育館で開催された。この会場は第59回国民体育大会の競技会場として5月にオープンした大変素晴らしい施設である。（ただ駅から遠いのが難点であるが・・・）競技会場では大型スクリーンに試技のリプレイや選手の表情のアップ、記録表などが投影され、より試合を見ごたえあるものにし、選手・コーチはもとより、初めて競技を観戦した市民の皆様にも大好評であった。また通常40cmの演技台の高さを今回は2倍の80cmとし、床面の保護と選手のモチベーション向上に大きな効果があった。

今大会から社会人大会の参加人数の減少により、これまでの実業団大会が社会人大会と統合され、個人表彰が8位までとなった。

併せて、団体表彰でも内閣総理大臣杯の他、部門別表彰（官公庁・地域クラブ・企業）が設けられた。内閣総理大臣杯は8階級中、5階級の優勝者を出した自衛隊体育学校が地元の期待に応え見事栄冠を獲得した。（関連記事が後頁にあり）

記録面では高校女子63kg級の橋田麻由選手（加悦谷高校）が怪我から復活し、見事スナッチで80kgの高校新記録を樹立し会場の拍手喝采を浴びた。来年の第59回国民体育大会ではより多くの新記録樹立、熱い勝負が展開されることを期待してやまない。

普及委員／宮田 秀樹

# 内閣総理大臣杯を受賞して自衛隊体育学校 第40回全日本社会人選手権大会団体2連覇！！（通算28回目）



チーム一丸での勝利！優勝後の記念写真

第40回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会が、平成15年11月21日～24日の間、さいたま市記念体育館で開かれた。

この大会は、今年から社会人と実業団が一つになる初めての大会であった。我が自衛隊体育学校としても、地元開催であるとともに、2連覇（通算28回目）のかかった大会で是非とも優勝したい大会であった。しかしながら、世界選手権で2名が出場できずまた、エントリー後1名が直前に怪我のため棄権のアクシデントにみまわれ、警視庁との厳しい戦いが予想された。

試合が始まると、初日は波に乗りきれない雰囲気が漂っていたが、2日目からは日頃のトレーニングの成果を発揮し大会記録樹立、自己記録更新と予想以上の活躍により、2位の警視庁に20点差で見事優勝を獲得した。

来年はアテネオリンピックの年であり、今年同様厳しい戦いが予想されるが、社会人大会は唯一の団体戦であるため、来年も優勝を目指し頑張りたい。

選手強化委員／西澤勝美

# クラブ紹介

## 自衛隊体育学校ウエイトリフティング班

東京オリンピック選手強化施策として、1962年特別体育課程が創設されると同時にウエイトリフティング班が設立され現在に至っている。特別体育課程学生の目標は「オリンピック等でメダルの獲得、オリンピック等で活躍できる選手の育成」にある。

この間我がウエイトリフティング班は、オリンピックで金メダル2個、入賞者6名、アジア大会で金メダル3個、銀メダル2個、銅メダル1個の成果をあげている。

また、国内大会においても数多くの全日本優勝者を輩出している。現在、3名の全日本優勝者（62kg級齊藤和巳、77kg級三宅敏博、94kg級佐藤彰紘）、3名の世界選手権候補選手（62kg級齊藤和巳、富永憲志、53kg級松宮紅美恵）を中心に「アテネオリンピックに出場しメダル獲得」を目指してトレーニングに励んでいる。

日課について、月・火・木・金曜日は午前・午後トレーニング、水・土曜日は午前のみトレーニングを実施している。

トレーニング時間は、午前は9時30分～12時、午後は14時30分～18時の間実施している。また、月に約1週間の校内合宿を行う時は、前述時間に加え夜間19時～20時の間トレーニングを行っている。

食事は、体育学校の特別体育課程学生のみが食事ができる食堂があり、栄養管理も行っている。また、身体の手入れはドクター及びトレーナーによる、怪我の治療、マッサージ等により、疲労等を残さないよう万全を期している。

最後に自衛隊体育学校を希望する有望な選手が居ましたら、下記まで連絡をお願いします。



体育学校正面玄関

ウエイトリフティング道場

所在地：埼玉県朝霞市陸上自衛隊朝霞駐屯地 連絡先：048-460-1711 内線4634

監督：西澤勝美 コーチ：堀越典昭、木村春彦、植田洋一、鈴木誠二

男子学生：15名、 女子学生：2名、 総計：22名。

**はじめに**

私が子どもの頃、ダイダラボッチの話しを、父からよく聞かされた昔話の一つであった。大太法師、ダイタラポー、デエラポッチャ、レイラポッチ、デイラポー、デンデンボメ、ダダ坊、タダ星様など、ところによって呼び名はいろいろであるが、伝承はとくに関東、なかでも千葉県市原市内に多いという。そこで市原市中央図書館を訪ね郷土資料を調べたが、残念ながらとくに参考になるものはなかった。神話、伝説、民話、語りものなどが、どんどん失われていく現状をみる思いであった。

「広辞苑」によれば

「だいた・ぼうし（大太法師）巨人伝説のひとつ。東日本にひろがり、絶大な怪力を有し富士山を一夜で作り榛名山に腰をかけ、利根川ですねを洗ったなどの伝説がある。だいたらぼっち。だいたらぼう」とある。

**ダイダラボッチ（市原市）**

昔、デーデッポという雲をつくばかりの大男が、西の方から海を渡ってやってきた。その足跡といわれるのものが、足の形をした窪地や沼地になって各地にある。その大きな足の裏についた泥をはらい落としたときにできた山の一つが、菊間にある香炉塚である。その巨人は丘に腰をかけ、大きな長い手を海にのばしてアサリやハマグリをすくって食べた。現存する手永という地名はデーデッポの手の長いことにちなんだものだといひ、食べた貝の殻を捨てた跡がいま散在する貝塚群であるという。このデーデッポがある時、富士山をこちらに引き寄せようとして藤づるを捜したら、自分の髪の毛より細いので怒ってしまったことや、東京湾の海の水をみんな飲みほそうとしたが、さすがこれだけでは無理であったなど。また、房総半島の中心を流れている養老川は、デーデッポが小便して流れたあとにできたのだそうである。



観光客で賑う養老川（栗又の滝附近）



### 成田市のダイダラボッチ

1. ダイダラボッチ、こっち側にどっちの足だか知らないけども、もう一つむこうにあって、印西の方にね、左足だか右足だか知らんが印旛沼をまたいで、顔を洗ったって。また別の話もあって、足が竜角寺に一つあって、印西に一つある。またいで印旛沼で顔を洗った。

2. デイデイボッチ、南部の方にね、竜角寺の方に、あっこに一つあるっていう話は前から聞いたんだがね。なんでも竜台か、南部の境の方らしいがねえ、足をあっこえ大きくまたいだ、それが、利根川を越えていき、筑波山を一夜で作ったって話を聞いたことあるんですよね（「成田市史」より）

### 佐倉市のデーダラボー

城から大篠塚に入る道の左側に、かなり大きな足跡の形をした凹地がある。人呼んで「デーダラボー」という。広さは約一畝あるから、これで計算する身長は約90メートル、雲を突くような大男である。城では、巨人が足の裏についた泥をはらったら、物井駅附近の水田の中の妙見島が出来たのだと伝えている。（「佐倉市誌」より）

### 重右衛門と平右衛門の力くらべ

印内村の重右衛門と小室村（現・小室町）の平右衛門の大力ぶりは、大変な評判となっていた。

重右衛門が西の竜だとすると、平右衛門は東の虎だということで、それぞれの村では、我が村の重右衛門の方が力は強いとか、いや、平右衛門の方が上だぞとばかり、おたがいゆずらず、云々争いから嫌悪な状態まで発展しそうであった。

村役人はこのことを心配し、一度二人に力くらべをさせてみたらどうだと提案した。二人はこの提案を賛同し、勝負の裁定は村役人が引き受けることとした。

勝負は田耕し競争とし、鍬は共通の2～3倍の大きさのもの作り、鍬の先には松ぼっくりを沢山つけ、そのうえ柴を山盛り背負ってやるという方法が決まった。距離は500間（約900メートル）くらいで、3尺（90センチ）くらいの幅を一直線に耕うということも決まった。

いよいよ当日になった。天気も上々、それぞれの村は総出となって応援にかけつけてきたので大変な賑わいである。

ここで、村役人は二人にむかって「かかれ」の合図をした。

田耕いは、鍬の先に松ぼっくりが沢山ついているので、なかなか地面に刺し込まない。背中の荷物も邪魔するから、その難儀ぶりは想像するだけでもぞーとする。それでも二人は自慢の大力を発揮して、大勢の観衆の見守る中、決められた500間先きの決勝点に到着した。同時であった。

村役人は当然の如く、引き分けを宣した。ところが平右衛門がこの結果を否定し次のように申し出た。

「俺の負けだ、俺は息を切らしてハアハアしているが、重右衛門は平気な顔をしているじゃないか、彼の勝ちだ。」

村役人や村人達、なるほどと納得した次第である。

### 村の大力さん（東金市）

昔といっても、昭和のはじめ頃である。

極楽寺の村に富造さんという大層な力もちがいた。村の寺の門前にある石塔は重さ100貫（約375キログラム）もあるが、彼はこれを楽々と持ちあげる豪の者であった。だから村の人達は、「富造さん」と呼ばずに「大力さん」と呼んでいた。

ある時、この村を陸軍の砲兵隊が通り抜けようとした。ところがこの日は雨上がりで道はぐしゃぐしゃにぬれていた。当時の砲兵隊は大砲は馬が引いていた。重い大砲のことだから、車輪が滑り出したら馬でもどうしようもない。溝にはまってにっちもさっちもいなくなってしまう。5～6人の兵隊が力を合わせて引きあげようとしてもビクリともしない。

大力さん、この様子をじーとみていたが、  
「わしに、まかせろや」一言いうなり、大砲の洞を肩にかけ、よいしょとばかり溝から道に運び出したのである。

また、大力さんには、こんな話も残っている。

ある時、村の人が、山に出かけた折り、小山が動くのをみて目をうたぐった。近くに行くとよく見ると、大力さんが薪の大巾を背負って今やまさに立とうとしているところであった。やがて立ちあがった大力さん、すたこらさっさと炭焼場まで歩いていったのである。

### 力石（君津市）

君津市東粟倉に二つの力石話が残っている。

1. 女ながら炭をつけた荷馬者を引いている力持ち女が、東粟倉の愛宕神社の下を通りかかったところで、村の若い男衆が大石で力くらべをしていた。うんうんとうなりながら引きあげようとするが、唯れも動かすことができない。

そこで女が、「どれどれ、私が担いでみよう」と軽々と肩まで持ちあげて見せた。

たまげた若いもんは「どんなこつがあるのか」と聞くと「ちょっと、乳っこが邪魔になっただけよ」と答えたとき。

2. ある時、東粟倉の愛宕神社に50貫と刻んである力石が、誰れのしわざか4・5間もある崖の下の畑にころがしてしまった。村人達は集まって、もとにもどそうと相談するが、なにしろ、崖下のことだから500メートルは廻り道しなければならないし、その道も荷車が通れるような道でないで、良い思案が出てこない。ほとほとに困っているところに、村人の加藤吉五郎という人があらわれ、「俺にやらしてみれ」と買って出た。村人達は加藤吉五郎が力持ちであることは日頃、聞き知っていたが、とてもこの仕事は無理だと思った。

吉五郎は、皆の心配顔をよそに、さっそく石を肩に担ぎあげ、500間の道のりを歩いて元の位置に納めてしまったのである。といえ、吉五郎その時、相当の力を込めたとみえ、はいていた股下の綻びがいくつもあったという。



愛宕神社

# 高松宮賜旗 第50回全国高等学校選手権大会

●平成15年8月3日[53Kg級～56Kg級]・4日[62Kg級～69Kg級]・5日[77Kg級～85Kg級]・6日[94Kg級～+105Kg級]

●諫早農業高等学校第1体育館(諫早市)

## 53Kg級

順位	氏名	都道府県	学校名	生年	学年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル	
							1	2	3	1	2	3	S	順	C&J		順
1	高安 勲成	沖縄	豊見城高校	85	3	51.90	85.0	90.0 CR	92.5 ×	110.0	116.0 ×	116.0 ×	90.0	1	110.0	1	200.0 CR
2	安里 将一	沖縄	糸満高校	86	3	52.74	80.0	82.5	85.0 ×	100.0	105.0	107.5	82.5	4	107.5	2	190.0
3	国矢田 智	岡山	倉敷商業高校	85	3	51.98	80.0	82.5	85.0 ×	102.5	105.0	107.5 ×	82.5	2	105.0	3	187.5
4	才田 吉弘	宮崎	小林高校	86	2	52.66	82.5 ×	82.5 ×	82.5	95.0	100.0	102.5 ×	82.5	3	100.0	8	182.5
5	関根 直	埼玉	埼玉栄高校	87	2	52.68	75.0	77.5	80.0 ×	105.0 ×	105.0	110.0 ×	77.5	8	105.0	4	182.5
6	松土 聡	山梨	日川高校	85	3	49.58	72.5	75.0	77.5	90.0	95.0 ×	97.5	77.5	5	97.5	10	175.0
7	濱岡 宏樹	山口	下関国際高校	85	3	51.26	72.5	77.5 ×	77.5 ×	100.0 ×	100.0	102.5	72.5	16	102.5	5	175.0
8	松田 正隆	岡山	笠岡工業高校	85	3	52.44	75.0	77.5	80.0 ×	97.5 ×	97.5	100.0 ×	77.5	7	97.5	12	175.0
9	銅山 喜行	岡山	倉敷商業高校	86	3	50.20	75.0 ×	75.0 ×	75.0	97.5 ×	97.5	100.0 ×	75.0	9	97.5	11	172.5
10	清水 洋平	山梨	谷村工業高校	85	3	51.98	72.5 ×	72.5	77.5 ×	85.0	92.5	100.0	72.5	19	100.0	7	172.5
11	運天 力也	沖縄	南風原高校	86	2	52.80	70.0 ×	70.0	72.5	95.0 ×	95.0	100.0	72.5	23	100.0	9	172.5
12	石山 裕太	青森	柏木農業高校	85	3	52.50	72.5	75.0	77.5 ×	95.0	97.5 ×	97.5 ×	75.0	14	95.0	14	170.0
13	矢作 佑樹	山形	羽黒高校	85	3	52.82	75.0	80.0 ×	80.0 ×	95.0 ×	95.0	97.5 ×	75.0	15	95.0	16	170.0
14	関岡 雅	福岡	光陵高校	86	3	51.34	70.0	75.0	80.0 ×	85.0	90.0	92.5	75.0	10	92.5	17	167.5
15	第十 浩樹	兵庫	明石北高校	86	2	51.56	72.5	75.0 ×	75.0	92.5 ×	92.5 ×	92.5	75.0	11	92.5	20	167.5
16	八ツ井翔太	埼玉	埼玉栄高校	86	3	51.80	67.5 ×	67.5	72.5 ×	95.0	100.0	102.5 ×	67.5	29	100.0	6	167.5
17	奎野 健二	福島	小浜水産高校	85	3	52.24	70.0	75.0	80.0 ×	90.0	92.5	95.0 ×	75.0	12	92.5	21	167.5
18	竹内 勇人	石川	珠洲実業高校	85	3	51.46	72.5 ×	72.5	75.0 ×	92.5	95.0 ×	95.0 ×	72.5	17	92.5	18	165.0
19	中山 陽介	山梨	日川高校	87	2	51.48	70.0	72.5	75.0 ×	90.0	92.5	95.0 ×	72.5	18	92.5	19	165.0
20	朝久野佳宏	大分	大分工業高校	86	3	52.28	72.5	75.0 ×	75.0 ×	90.0	92.5	95.0 ×	72.5	21	92.5	22	165.0
21	工藤 光生	宮城	大河原商業高校	85	3	52.56	70.0 ×	70.0 ×	70.0	90.0	95.0 ×	95.0	70.0	26	95.0	15	165.0
22	宮下乃扶郎	香川	多度津工業高校	86	2	51.80	77.5 ×	77.5	82.5 ×	85.0 ×	85.0	90.0 ×	77.5	6	85.0	27	162.5
23	井原 正輝	三重	石薬師高校	85	3	52.42	72.5	75.0	77.5 ×	85.0	87.5 ×	87.5	75.0	13	87.5	25	162.5
24	成尾 英士	和歌山	田辺工業高校	85	3	52.48	67.5	72.5 ×	72.5 ×	92.5 ×	92.5	95.0	67.5	31	95.0	13	162.5
25	池田 数久	広島	広島工業高校	85	3	52.66	70.0 ×	70.0	77.5 ×	87.5	92.5 ×	92.5	70.0	27	92.5	23	162.5
26	國井光受	福島	平工業高校	85	3	52.80	70.0	72.5	75.0 ×	90.0	92.5 ×	92.5 ×	72.5	22	90.0	24	162.5
27	吉田 拓也	長崎	西彼農業高校	85	3	52.18	70.0	75.0 ×	75.0 ×	85.0	90.0 ×	90.0 ×	70.0	24	85.0	28	155.0
28	奥田 健太	愛知	愛工大名電高校	85	3	52.34	70.0	72.5 ×	72.5 ×	85.0	87.5 ×	87.5 ×	70.0	25	85.0	29	155.0
29	高清水秀人	青森	八戸工大第一高	86	3	47.80	60.0	65.0	67.5	80.0	82.5	85.0 ×	67.5	28	82.5	30	150.0
30	関根 宏幸	茨城	磯原高校	86	2	51.34	60.0	62.5	65.0	80.0	82.5 ×	82.5	65.0	32	82.5	31	147.5
31	中山 俊明	大阪	大阪産大附高校	85	3	51.88	65.0	70.0 ×	70.0 ×	80.0	82.5	85.0 ×	65.0	33	82.5	33	147.5
32	山口泰一郎	佐賀	有田工業高校	86	2	52.20	65.0 ×	65.0	67.5	80.0	82.5 ×	82.5 ×	67.5	30	80.0	36	147.5
33	中村 照彦	群馬	利根実業高校	86	2	52.16	65.0	70.0 ×	70.0 ×	80.0 ×	80.0	85.0 ×	65.0	34	80.0	35	145.0
34	柏木 彰	栃木	小山南高校	87	1	52.74	62.5	67.5 ×	67.5 ×	80.0	85.0 ×	85.0 ×	62.5	37	80.0	38	142.5
35	加茂 祐一	愛媛	新居浜工業高校	85	3	50.44	60.0	65.0 ×	67.5 ×	80.0 ×	80.0	90.0 ×	60.0	38	80.0	34	140.0
36	長瀬健太郎	岐阜	中津高校	86	2	52.24	60.0	65.0 ×	65.0 ×	80.0	82.5 ×	85.0 ×	60.0	39	80.0	37	140.0
	高味 祐介	福岡	東福岡高校	85	3	52.20	72.5 ×	72.5	77.5 ×	92.5 ×	92.5 ×	92.5 ×	72.5	20	0.0	0.0	0.0
	宍戸 勇輝	島根	出雲農林高校	86	2	52.56	60.0	62.5	65.0	80.0 ×	80.0 ×	80.0 ×	65.0	35	0.0	0.0	0.0
	澤田 裕也	鳥取	鳥取湖陵高校	86	2	50.76	60.0 ×	60.0	62.5	80.0 ×	80.0 ×	80.0 ×	62.5	36	0.0	0.0	0.0
	星 裕明	茨城	磯原高校	85	3	52.92	60.0 ×	60.0 ×	60.0	80.0 ×	80.0 ×	80.0 ×	60.0	40	0.0	0.0	0.0
	内藤 陽	福岡	井荻東高校	86	2	52.42	67.5 ×	67.5 ×	67.5 ×	87.5 ×	87.5 ×	87.5	0.0	0.0	87.5	26	0.0
	政岡 歩	高知	高知東高校	87	2	51.40	65.0 ×	65.0 ×	65.0 ×	80.0	82.5	85.0 ×	0.0	0.0	82.5	32	0.0

# 56Kg級

順位	都道府			生学		スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト				トータル	
	氏名	県名	学校名	年	年	1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順		
1	黒江 将伸	福島	川俣高校	85	3	55.34	87.5	90.0	90.0	117.5	117.5	122.5	90.0	5	122.5	1	212.5
2	五百藏正和	高知	高知中央高校	85	3	55.26	90.0	90.0	92.5	112.5	117.5	120.0	92.5	2	117.5	2	210.0
3	饒平名研二	沖縄	縄 豊見城高校	85	3	54.72	85.0	90.0	92.5	105.0	110.0	110.0	92.5	1	105.0	11	197.5
4	市岡 真岐	岐阜	中津高校	85	3	55.34	85.0	90.0	92.5	102.5	107.5	110.0	90.0	4	107.5	7	197.5
5	西村 希生	石川	津幡高校	85	3	55.46	82.5	85.0	87.5	105.0	110.0	112.5	87.5	8	110.0	4	197.5
6	幸地 聡	沖縄	縄 南部工業高校	86	2	54.80	85.0	90.0	90.0	105.0	110.0	112.5	85.0	12	110.0	3	195.0
7	渡邊 康宏	山梨	桂高校	85	3	55.48	85.0	90.0	92.5	105.0	110.0	110.0	90.0	6	105.0	12	195.0
8	佐藤 正義	秋田	海洋技術高校	85	3	55.52	82.5	82.5	87.5	105.0	107.5	107.5	87.5	9	107.5	8	195.0
9	岡本 祥平	大阪	大阪工業大学高	86	3	55.62	85.0	90.0	90.0	110.0	110.0	110.0	85.0	14	110.0	5	195.0
10	中村 友生	宮崎	佐土原高校	87	2	54.86	82.5	87.5	90.0	102.5	107.5	107.5	90.0	3	102.5	14	192.5
11	岩田 翔太	福井	小浜水産高校	85	3	54.48	85.0	85.0	85.0	105.0	105.0	110.0	85.0	11	105.0	10	190.0
12	酒井 詠一	長崎	諫早農業高校	85	3	54.98	85.0	87.5	90.0	102.5	105.0	105.0	85.0	13	102.5	15	187.5
13	黒江 雄治	福島	田村高校	88	1	55.40	80.0	85.0	87.5	100.0	100.0	—	87.5	7	100.0	19	187.5
14	土江 大輔	島根	出雲農林高校	85	3	55.60	80.0	82.5	82.5	100.0	105.0	107.5	82.5	19	105.0	13	187.5
15	西嶋 勝典	千葉	八千代西高校	85	3	54.00	80.0	85.0	85.0	100.0	100.0	105.0	80.0	21	105.0	9	185.0
16	小川 武造	広島	島府中東高校	86	3	55.80	82.5	87.5	90.0	97.5	102.5	102.5	87.5	10	97.5	23	185.0
17	大石 台樹	兵庫	庫 洲本実業高校	86	3	55.04	82.5	82.5	85.0	100.0	105.0	105.0	82.5	17	100.0	17	182.5
18	上野 泰資	大分	杵築高校	86	3	55.40	80.0	80.0	82.5	100.0	105.0	105.0	82.5	18	100.0	18	182.5
19	熊谷 秀和	岩手	前沢高校	85	3	55.66	75.0	80.0	85.0	95.0	100.0	100.0	85.0	15	95.0	29	180.0
20	鈴木 賢山	山梨	梨吉田高校	85	3	54.62	75.0	80.0	80.0	92.5	97.5	100.0	75.0	25	100.0	16	175.0
21	大越 健次	栃木	栃木南高校	85	3	55.46	75.0	75.0	77.5	100.0	105.0	105.0	75.0	30	100.0	20	175.0
22	松本 光司	富山	龍谷富山高校	87	1	55.66	75.0	80.0	80.0	100.0	105.0	105.0	75.0	31	100.0	21	175.0
23	荒谷 衛	青森	八戸工大第一高	86	3	55.12	72.5	75.0	77.5	92.5	95.0	97.5	77.5	23	95.0	26	172.5
24	藤本 直弥	兵庫	庫 明石南高校	87	2	53.62	77.5	80.0	82.5	90.0	95.0	95.0	80.0	20	90.0	32	170.0
25	山際 健右	大阪	大阪商大堺高校	85	3	54.82	75.0	77.5	80.0	87.5	90.0	92.5	77.5	22	92.5	31	170.0
26	坂田 久明	大分	四日市高校	85	3	55.54	70.0	72.5	72.5	95.0	97.5	100.0	70.0	36	97.5	22	167.5
27	阿部 道彰	山形	酒田工業高校	86	3	54.00	70.0	72.5	72.5	85.0	90.0	92.5	72.5	32	92.5	30	165.0
28	本多 豊明	宮崎	崎 高鍋農業高校	85	3	55.30	70.0	75.0	80.0	85.0	90.0	90.0	75.0	27	90.0	33	165.0
29	鈴木 健一	埼玉	騎西高校	85	3	55.46	70.0	70.0	75.0	90.0	95.0	95.0	75.0	28	90.0	34	165.0
30	鉢川 拓長	崎	西彼農業高校	86	2	54.10	70.0	75.0	77.5	85.0	90.0	90.0	75.0	24	85.0	38	160.0
31	田中 健志	青森	五所川原工業高	85	3	55.10	70.0	72.5	75.0	85.0	87.5	87.5	75.0	26	85.0	42	160.0
32	宇藤 栄浩	熊本	鎮西高校	86	2	55.16	70.0	72.5	75.0	85.0	87.5	87.5	72.5	33	85.0	43	157.5
33	武澤 一真	埼玉	埼玉栄高校	85	3	55.42	65.0	70.0	72.5	85.0	85.0	85.0	72.5	34	85.0	44	157.5
34	真弓 裕也	三重	四日市中央工業高校	85	3	54.80	67.5	67.5	67.5	87.5	90.0	90.0	67.5	39	87.5	36	155.0
35	中川 泰晴	富山	滑川高校	86	2	54.90	65.0	67.5	70.0	85.0	87.5	90.0	67.5	40	87.5	37	155.0
36	武藤 康司	宮城	石巻高校	85	3	55.52	70.0	70.0	75.0	85.0	90.0	90.0	70.0	35	85.0	45	155.0
37	山下 浩太	鹿児島	樟南高校	85	3	55.72	70.0	75.0	75.0	85.0	85.0	90.0	70.0	37	85.0	46	155.0
38	大谷 典矢	和歌山	田辺工業高校	85	3	54.90	65.0	65.0	67.5	85.0	87.5	87.5	67.5	41	85.0	39	152.5
39	増尾 武群	馬	藤岡工業高校	86	2	54.98	65.0	67.5	67.5	85.0	87.5	87.5	65.0	42	85.0	40	150.0
40	鈴木 康礼	北海道	札幌福北高校	86	2	55.02	65.0	65.0	70.0	85.0	90.0	90.0	65.0	43	85.0	41	150.0
	劔持 怜	岡山	山倉数商業高校	85	3	54.96	80.0	82.5	85.0	105.0	105.0	105.0	82.5	16	0.0		0.0
	菅野 学	岩手	岩谷堂農林高校	86	3	55.46	70.0	72.5	75.0	92.5	92.5	92.5	75.0	29	0.0		0.0
	鈴木 琢海	茨城	磯原高校	86	2	54.58	65.0	67.5	70.0	85.0	85.0	85.0	67.5	38	0.0		0.0
	上原 耕作	沖縄	縄 豊見城高校	85	3	55.18	85.0	85.0	85.0	107.5	110.0	110.0	0.0		107.5	6	0.0
	内藤 大樹	千葉	八千代松陰高校	85	3	54.98	80.0	80.0	80.0	90.0	95.0	100.0	0.0		95.0	24	0.0
	木村 聡	福島	福島明成高校	85	3	55.08	77.5	77.5	77.5	95.0	97.5	97.5	0.0		95.0	25	0.0
	近藤 功二	岐阜	土岐商業高校	86	3	55.32	85.0	85.0	85.0	95.0	100.0	100.0	0.0		95.0	27	0.0
	大平 巧	福島	平工業高校	85	3	55.46	77.5	77.5	77.5	95.0	95.0	100.0	0.0		95.0	28	0.0
	高木 悠介	愛知	愛工大名電高校	87	2	54.24	70.0	70.0	70.0	87.5	90.0	90.0	0.0		87.5	35	0.0



69Kg級

Table with columns: 順位, 都道府県名, 学校名, 学年, 生年, 体重, and performance metrics for Snatch, Clean&Jerk, and Best. Rows list athletes like 盛田 郁弥, 石田 禎人, etc., with their respective scores and ranks.

田岡	宏隆	和歌山	紀北工業高校	85	3	68.04	75.0	80.0 ×	80.0 ×	95.0 ×	95.0 ×	95.0 ×	75.0	66	0.0	0.0	
菅原	克彦	山形	山添高校	85	3	67.28	95.0 ×	95.0 ×	95.0 ×	117.5 ×	117.5	122.5 ×	0.0		117.5	20	0.0
小澤	共矢	高知	高知中央高校	85	3	63.62	75.0 ×	75.0 ×	75.0 ×	95.0 ×	95.0 ×	95.0 ×	0.0		0.0		0.0

### 77Kg級

順位	都道府	氏名	県名	学校名	学年	年齢	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル	
								1	2	3	1	2	3	S	順	C&J		順
1	金城	純次	沖縄	豊見城高校	85	3	76.48	110.0	115.0	117.5	140.0	145.0	152.5	117.5	2	152.5	1	270.0
2	本多	滋	福島	勿来工業高校	85	3	76.58	115.0	120.0	122.5 ×	140.0 ×	140.0	145.0 ×	120.0	1	140.0	4	260.0
3	久米	優	沖縄	南部工業高校	85	3	74.62	105.0	110.0	112.5 ×	132.5	137.5	140.0 ×	110.0	3	137.5	5	247.5
4	三宅	毅	京都	鳥羽高校	85	3	76.36	97.5	102.5	105.0	135.0	140.0	145.0 ×	105.0	4	140.0	3	245.0
5	東根	将志	兵庫	淡路高校	86	3	72.66	95.0	97.5	100.0	125.0	130.0	132.5	100.0	7	132.5	6	232.5
6	山本	誠司	山梨	日川高校	85	3	74.36	92.5	97.5	100.0	125.0	130.0	132.5	100.0	11	132.5	7	232.5
7	近藤	彰人	香川	多度津工業高校	86	3	74.06	95.0	100.0 ×	100.0	125.0	130.0	132.5 ×	100.0	10	130.0	8	230.0
8	林	智章	広島	広島工業高校	85	3	76.32	100.0	102.5	107.5 ×	125.0	130.0 ×	132.5 ×	102.5	6	125.0	13	227.5
9	高橋	啓二	徳島	徳島中央高校	86	2	73.22	97.5 ×	97.5	102.5 ×	122.5	127.5	130.0 ×	97.5	12	127.5	9	225.0
10	菅野	和利	宮城	柴田農林高校	86	2	75.62	92.5	97.5	100.0 ×	122.5 ×	122.5	127.5	97.5	15	127.5	10	225.0
11	田中	慎太郎	長崎	諫早農業高校	85	3	74.46	100.0	102.5 ×	102.5	120.0	125.0 ×	125.0 ×	102.5	5	120.0	15	222.5
12	京平	友樹	石川	珠洲実業高校	85	3	75.36	95.0 ×	95.0	97.5	125.0	130.0 ×	130.0 ×	97.5	14	125.0	12	222.5
13	伊藤	護	山形	羽黒高校	85	3	72.94	95.0 ×	95.0 ×	95.0	125.0	130.0 ×	130.0 ×	95.0	16	125.0	11	220.0
14	島田	光幸	長崎	諫早農業高校	85	3	73.04	95.0 ×	95.0	100.0	115.0	117.5 ×	117.5	100.0	8	117.5	19	217.5
15	山口	勝太	山梨	吉田高校	85	3	73.66	90.0	95.0	100.0	117.5 ×	117.5 ×	117.5	100.0	9	117.5	20	217.5
16	千葉	雅人	岩手	前沢高校	85	3	75.20	90.0	95.0 ×	95.0	120.0	125.0 ×	125.0 ×	95.0	18	120.0	17	215.0
17	吉野	元	宮城	柴田高校	85	3	74.56	90.0 ×	90.0	95.0	110.0	115.0	117.5 ×	95.0	17	115.0	23	210.0
18	松川	彰英	大阪	大阪商大堺高校	85	3	75.18	95.0	97.5	100.0 ×	110.0 ×	110.0	112.5	97.5	13	112.5	26	210.0
19	横田	彰希	香川	多度津工業高校	86	2	71.44	85.0	90.0 ×	90.0	107.5	112.5	115.0	90.0	23	115.0	21	205.0
20	川畑	奨大	京都	加悦谷高校	87	1	72.62	85.0	90.0 ×	90.0	110.0	115.0	120.0 ×	90.0	24	115.0	22	205.0
21	及川	裕	宮城	石巻高校	86	3	72.88	85.0 ×	85.0 ×	85.0	115.0	120.0	122.5 ×	85.0	32	120.0	14	205.0
22	藤井	遼	愛知	名城大附属高校	87	2	75.92	90.0 ×	90.0	95.0 ×	115.0	120.0 ×	120.0 ×	90.0	28	115.0	24	205.0
23	皆川	俊之	栃木	小山南高校	85	3	76.52	90.0	95.0 ×	95.0	110.0	115.0 ×	117.5 ×	95.0	20	110.0	35	205.0
24	池田	達也	新潟	新潟西高校	86	2	73.36	90.0	95.0 ×	95.0 ×	112.5	117.5 ×	117.5 ×	90.0	26	112.5	25	202.5
25	西尾	明彦	島根	出雲農林高校	85	3	75.90	85.0	90.0 ×	95.0	100.0	105.0 ×	107.5	95.0	19	107.5	37	202.5
26	榎谷	信行	岩手	久慈工業高校	87	2	74.42	85.0	90.0	92.5 ×	105.0	110.0	115.0 ×	90.0	27	110.0	30	200.0
27	川下	泰史	長崎	諫早農業高校	85	3	69.10	92.5 ×	92.5	95.0 ×	105.0 ×	105.0	107.5 ×	92.5	21	105.0	38	197.5
28	山方	裕	秋田	金足農学高校	85	3	72.34	85.0 ×	85.0	92.5	105.0	110.0 ×	110.0 ×	92.5	22	105.0	40	197.5
29	出口	匡志	三重	石薬師高校	85	3	73.34	87.5	92.5 ×	92.5 ×	110.0	115.0 ×	115.0 ×	87.5	29	110.0	28	197.5
30	大留	智晃	北海道	士別商業高校	86	2	75.74	85.0 ×	85.0	90.0 ×	110.0	115.0 ×	115.0 ×	85.0	33	110.0	31	195.0
31	中村	章睦	静岡	飛龍高校	86	2	75.90	85.0	90.0 ×	90.0 ×	102.5	107.5	110.0	85.0	34	110.0	32	195.0
32	五十嵐	尚紀	新潟	新潟工業高校	85	3	76.12	80.0	85.0	90.0 ×	105.0	110.0 ×	110.0	85.0	35	110.0	33	195.0
33	五十嵐	拓也	島根	浜田高校	86	2	76.22	80.0	85.0	87.5 ×	105.0	110.0 ×	110.0	85.0	36	110.0	34	195.0
34	藤井	孝信	香川	多度津工業高校	86	2	71.62	80.0	85.0 ×	85.0	102.5	107.5	110.0 ×	85.0	31	107.5	36	192.5
35	新井	将登	群馬	藤岡工業高校	86	2	73.52	80.0	85.0 ×	85.0 ×	105.0	110.0	112.5 ×	80.0	41	110.0	29	190.0
36	小笠原	智彦	千葉	八千代西高校	85	3	75.70	80.0	85.0	87.5	100.0 ×	100.0	105.0 ×	87.5	30	100.0	44	187.5
37	中村	勝彦	青森	八戸工業高校	85	3	72.30	80.0 ×	80.0 ×	80.0	105.0	110.0 ×	110.0 ×	80.0	39	105.0	39	185.0
38	榎本	亮	埼玉	吉川高校	86	2	74.62	80.0 ×	80.0	85.0 ×	105.0 ×	105.0	110.0 ×	80.0	43	105.0	41	185.0
39	大田	晋	新潟	新潟工業高校	86	2	73.40	80.0 ×	80.0	85.0 ×	100.0	102.5 ×	102.5 ×	80.0	40	100.0	42	180.0
40	仲村	優賢	福井	小浜水産高校	86	3	73.68	80.0	82.5 ×	82.5 ×	100.0	102.5 ×	102.5 ×	80.0	42	100.0	43	180.0
	山田	哲也	宮崎	小林高校	86	2	73.10	90.0 ×	90.0	92.5 ×	100.0 ×	100.0 ×	100.0 ×	90.0	25	0.0		0.0
	本田	優樹	奈良	大淀高校	85	3	74.76	80.0 ×	80.0	82.5	100.0 ×	100.0 ×	100.0 ×	82.5	37	0.0		0.0
	永山	大佑	徳島	板野高校	86	2	69.90	80.0	82.5 ×	82.5 ×	100.0 ×	100.0 ×	100.0 ×	80.0	38	0.0		0.0
	田中	裕人	秋田	金足農学高校	85	3	73.12	110.0 ×	110.0 ×	110.0 ×	140.0	145.0 ×	145.0 ×	0.0		140.0	2	0.0
	吉村	真幸	大分	四日市高校	86	3	74.48	90.0 ×	90.0 ×	90.0 ×	115.0	120.0	122.5 ×	0.0		120.0	16	0.0
	山内	慎也	愛媛	新居浜工業高校	85	3	76.26	97.5 ×	97.5 ×	97.5 ×	120.0	125.0 ×	125.0 ×	0.0		120.0	18	0.0
	吉田	真一	愛知	愛工大名電高校	85	3	76.50	92.5 ×	92.5 ×	92.5 ×	112.5	115.0 ×	115.0 ×	0.0		112.5	27	0.0
	丸岡	新	滋賀	湖南農業高校	86	2	76.44	80.0 ×	80.0 ×	80.0 ×	100.0 ×	100.0 ×	100.0 ×	0.0		0.0		0.0
	酒井	晋也	兵庫	淡路高校	85	3	71.52	97.5 ×	97.5 ×	97.5 ×	127.5 ×	127.5 ×	130.0 ×	0.0		0.0		0.0





## 学校対抗得点表

順位	学校名	都道府県	53Kg	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	豊見城高校	沖縄	27 /1	18 /2	27 /1		25 /1	13 /1				110 /6
2	糸満高校	沖縄	19 /1								25 /1	44 /2
3	川俣高校	福島		22 /1	16 /1	2 /1						40 /3
4	島羽高校	京都			3 /1	0 /3	16 /1	20 /1				39 /6
5	柏木農業高校	青森	0 /1		0 /1			17 /1	21 /1			38 /4
6	飛龍高校	静岡			16 /1	4 /1	0 /1		2 /1	9 /1	7 /1	38 /6
7	加悦谷高校	京都			2 /2	7 /1	0 /1	27 /1		1 /2		37 /8
8	吉田高校	山梨		0 /1	26 /3		0 /1	7 /1			0 /1	33 /7
9	津幡高校	石川		10 /1	0 /1	0 /1		0 /1		21 /2		31 /6
10	鏡西高校	熊本		0 /1						27 /1		27 /2
10	中部工業高校	沖縄							27 /1			27 /1
12	南部工業高校	沖縄		9 /1	0 /1		16 /1			1 /1		26 /4
13	盛岡工業高校	岩手			0 /1	25 /1		0 /1	0 /1			25 /4
14	諫早農業高校	長崎		0 /1	0 /3	20 /2	5 /3	0 /2				25 /11
15	石川高校	福島									23 /1	23 /1
16	倉敷商業高校	岡山	19 /2	0 /1	3 /1	0 /1				0 /1		22 /6
17	沖縄工業高校	沖縄				10 /1			12 /1			22 /2
18	勿来工業高校	福島					21 /1					21 /1
19	高知中央高校	高知		21 /1		0 /1		0 /1				21 /3
20	淡路高校	兵庫			11 /1	0 /1	9 /2					20 /4
21	有田工業高校	佐賀	0 /1		0 /1	0 /1		0 /1	0 /1	18 /1		18 /6
22	堅田高校	滋賀							17 /1			17 /1
23	横手工業高校	秋田				15 /2			0 /1			15 /3
24	須磨友が丘高校	兵庫				15 /1						15 /1
25	多度津工業高校	香川	3 /1		0 /1	5 /3	3 /3	4 /2				15 /10
26	士別商業高校	北海道			4 /1		0 /1	0 /1	11 /2			15 /5
27	札幌琴似工業高校	北海道								14 /1		14 /1
28	秋田工業高校	秋田									13 /1	13 /1
29	清水工業高校	静岡				0 /2		0 /1			13 /1	13 /4
30	埼玉栄高校	埼玉	13 /2	0 /1		0 /1				0 /1		13 /5
31	九州国際大学付属高校	福岡			0 /1			12 /2	0 /1			12 /4
32	小林高校	宮崎	12 /1			0 /1	0 /1					12 /3
33	中津高校	岐阜	0 /1	12 /1				0 /1				12 /3
34	小山北桜高校	栃木							12 /1			12 /1
35	岩谷堂農林高校	岩手		0 /1					7 /1		5 /1	12 /3
36	柴田農林高校	宮城				0 /1	0 /1				12 /1	12 /3
37	日川高校	山梨	7 /2			0 /1	5 /1					12 /4
38	前沢高校	岩手		0 /1			0 /1	0 /1		9 /1		9 /4
39	札幌福北高校	北海道		0 /1		8 /1						8 /2
40	金足農業高校	秋田			0 /1	0 /1	7 /2			0 /1		7 /4
41	大淀高校	奈良					0 /1				7 /1	7 /2
42	佐土原高校	宮崎		6 /1				0 /1				6 /2
43	新潟工業高校	新潟			0 /1	0 /1	0 /2	0 /1		6 /1		6 /6
43	下関国際高校	山口	6 /1			0 /1						6 /2
45	桂高校	山梨		5 /1								5 /1
46	大阪工業大学高校	大阪		4 /1		0 /2						4 /3
47	広島工業高校	広島	0 /1			0 /1	4 /1	0 /1				4 /4
47	南風原高校	沖縄	0 /1					4 /1				4 /2
49	平工業高校	福島	0 /1	0 /1				4 /1				4 /3
50	笠岡工業高校	岡山	3 /1		1 /1			0 /1				4 /3
51	八幡中央高校	福岡								0 /1	3 /1	3 /2
52	大阪商業大学堺高校	大阪		0 /1			0 /1			3 /1		3 /3
52	東岡山工業高校	岡山				0 /1					3 /1	3 /2
54	海洋技術高校	秋田		2 /1	0 /1			1 /1				3 /3
55	田村高校	福島		2 /1	0 /1				0 /1			2 /3
55	谷村工業高校	山梨	2 /1									2 /1
55	洲本実業高校	兵庫		0 /1	2 /1							2 /2
55	高知南高校	高知								2 /1		2 /1
55	小林工業高校	宮崎						2 /1			0 /1	2 /2
60	羽黒高校	山形	0 /1				0 /1	0 /1	1 /1		0 /1	1 /5
60	飯田高校	石川							1 /1			1 /1

# 第5回アジアユース選手権大会

●平成15年8月5日[男子51Kg級～56Kg級・女子44Kg級～48Kg級]・6日[男子62Kg級～69Kg級・女子53Kg級～58Kg級]

7日[男子77Kg級～85Kg級・女子63Kg級～69Kg級]・8日[男子94Kg級～+94Kg級・女子+69Kg級]

●インドネシア バリ島

## 【男子】

### 51Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト				トータル
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順	
1	EKO Yuli Rawan	INA	1989	50.15	70.0	75.0	80.0	90.0	95.0	100.0	80.0	1	100.0	1	180.0
2	MOHD Osman Kadir	MAS	1988	50.90	70.0 ×	75.0	80.0	92.5	97.5	100.0	80.0	2	100.0	2	180.0
3	SOHRAB Moradi	IRI	1988	50.95	75.0	80.0	82.5 ×	90.0	95.0	100.0	80.0	3	100.0	3	180.0
4	ZAENAL Arifin	INA	1989	50.95	72.5 ×	72.5	77.5	92.5	97.5	100.0 ×	77.5	5	97.5	4	175.0
5	MORTEZA Rezaeian	IRI	1988	49.50	72.5 ×	72.5	77.5	92.5	100.0 ×	100.0 ×	77.5	4	92.5	5	170.0
6	CHANG En-Hsiang	TPE	1988	50.70	60.0	65.0	70.0	80.0	90.0	92.5 ×	70.0	6	90.0	6	160.0
7	TAI Hsin-Te	TPE	1988	50.90	60.0	65.0	70.0	75.0	82.5	90.0 ×	70.0	7	82.5	7	152.5

### 56Kg級

1	PAN Chien-Hun	TPE	1988	55.85	82.5	85.0	90.0 ×	105.0	110.0	115.0 ×	85.0	1	110.0	1	195.0
2	DRIRENDRA Farswan	IND	1988	55.20	75.0	82.5	87.5 ×	100.0	107.5 ×	107.5	82.5	2	107.5	2	190.0
3	MOHAMAD Najem	KUW	1988	54.95	45.0	55.0	60.0	60.0	70.0	75.0	60.0	3	75.0	3	135.0

### 62Kg級

1	SUNIL S.	IND	1988	60.10	95.0	97.5	100.0 ×	117.5	120.0	125.0 ×	97.5	1	120.0	2	217.5
2	LEE Jeong	KOR	1988	61.00	90.0	95.0	100.0 ×	115.0	122.5	125.0 ×	95.0	2	122.5	1	217.5
3	HUANG H.	TPE	1988	61.10	65.0	80.0 ×	90.0 ×	80.0	120.0 ×	—	65.0	3	80.0	3	145.0
4	ABDUL H.	KUW	1988	60.80	50.0	60.0 ×	60.0	65.0	72.5 ×	75.0 ×	60.0	4	65.0	4	125.0

### 69Kg級

1	EDI Kurniawan	INA	1988	66.50	95.0	110.0 ×	110.0	130.0	135.0	140.0	110.0	1	140.0	1	250.0
2	BAE Hyo Seng	KOR	1989	68.65	100.0	105.0 ×	105.0	130.0	135.0	137.5 ×	105.0	2	135.0	2	240.0
3	SU Feng-Pin	TPE	1988	68.45	90.0	95.0	100.0	120.0	130.0 ×	130.0 ×	100.0	3	120.0	3	220.0

### 77Kg級

1	ILIN Ilya	KAZ	1988	75.55	107.5	112.5	117.5	140.0	150.0	165.5	117.5	1	165.0	1	282.5
2	KOPYTOVSTAS	KAZ	1988	74.80	105.0	110.0	115.0	125.0	132.5	135.0 ×	115.0	2	132.5	4	247.5
3	BANDI Rajkumar	IND	1988	70.65	100.0	105.0	107.5	130.0	135.0	137.5	107.5	4	137.5	2	245.0
4	MOHAMMAD H. Dost	IRI	1988	76.50	102.5	107.5	110.0	120.0	132.5 ×	135.0	110.0	3	135.0	3	245.0
5	TSENG Chun-Ling	TPE	1988	74.35	95.0	102.5 ×	105.0 ×	115.0 ×	115.0	—	95.0	5	115.0	5	210.0

### 85Kg級

1	RUSSYANOVSKIY	KAZ	1989	81.30	120.0	125.0	130.0	150.0	157.5	165.0	130.0	2	165.0	1	295.0
2	SAIDOV Furquat	UZB	1989	81.30	125.0 ×	125.0	132.5	150.0	155.0	162.5 ×	132.5	1	155.0	3	287.5
3	BAYU	INA	1988	83.15	120.0	125.0	130.0 ×	155.0	162.5	167.5 ×	125.0	3	162.5	2	287.5
4	MAHMOUD Nikjou	IRI	1988	83.55	120.0	135.0	140.0 ×	120.0	135.0	140.0 ×	107.5	4	135.0	4	242.5
5	MOHAMMAD K. Zadeh	IRI	1988	84.45	95.0	105.0	110.0 ×	120.0 ×	120.0	135.0 ×	105.0	5	120.0	5	225.0

### 94Kg級

1	KOBELEV A.	KAZ	1988	87.50	110.0	115.0	117.5	135.0	140.0	142.5 ×	117.5	1	140.0	1	257.5
2	HADI Alami	IRI	1988	92.30	110.0	115.0 ×	120.0 ×	130.0	137.5	145.0 ×	110.0	2	137.5	2	247.5
3	LAI Che Lin	TPE	1988	91.70	80.0	87.5	92.5	105.0	112.5	115.0	92.5	4	115.0	3	207.5
4	KAO Hung Hua	TPE	1989	92.95	85.0	90.0	95.0	100.0	105.0	112.5 ×	95.0	3	105.0	4	200.0

### +94Kg級

1	SAID Ali Hoseini	IRI	1988	94.50	125.0	135.0 ×	137.5	155.0	170.0 ×	170.0	137.5	1	170.0	1	292.5
2	DEDI Apriyanto	INA	1988	125.15	110.0	115.0	125.0 ×	140.0 ×	140.0	150.0 ×	115.0	2	140.0	2	255.0
3	HOSSEIN Jamshidian	IRI	1988	99.05	90.0	100.0	110.0	110.0	125.0	135.0 ×	110.0	3	125.0	3	235.0

## 【女子】

### 44Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト				トータル
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順	
1	SUPRIYA Dilip Patil	IND	1988	43.55	42.5	47.5 ×	47.5	55.0	60.0	65.0 ×	47.5	2	60.0	1	107.5
2	CHEN Yuan-Min	TPE	1988	44.00	40.0	47.5	50.0	55.0	60.0 ×	65.0 ×	50.0	1	55.0	2	105.0

### 48Kg級

1	CITRA Febriyanti	INA	1988	47.95	65.0	73.5	75.0	85.0	90.0	95.5	75.0	1	95.0	1	170.0
2	KASHKYLINA Lazat	KAZ	1988	46.65	52.5	57.5	60.0	70.0	75.0	77.5 ×	60.0	3	75.0	3	135.0
3	UYLI Rahmawati	INA	1988	48.00	55.0	60.0	62.5	70.0 ×	70.0	75.0 ×	62.5	2	70.0	4	132.5
4	MALAPPA G.	IND	1988	44.75	52.5	57.5 ×	57.5 ×	75.0	80.0 ×	80.0 ×	52.5	4	75.0	2	127.5
5	HUANG Yu-Ting	TPE	1988	48.00	45.0	52.5 ×	52.5	65.0	70.0 ×	70.0 ×	52.5	5	65.0	5	117.5

### 53Kg級

1	TTTTIN Lestari	INA	1990	51.95	60.0	70.0	72.5 ×	75.0	85.0	90.0 ×	70.0	1	85.0	1	155.0
2	KOMANG Kardewi	INA	1988	52.25	50.0	55.0	—	60.0	70.0	75.0	55.0	2	75.0	2	130.0

### 63Kg級

1	ANDI Sumanti	INA	1988	62.10	67.5	77.5 ×	77.5 ×	87.5	92.5	95.0 ×	67.5	1	92.5	1	160.0
---	--------------	-----	------	-------	------	--------	--------	------	------	--------	------	---	------	---	-------

### 69Kg級

1	HSU Chi-Yi	TPE	1989	64.20	57.5	60.0	62.5	72.5	75.0	80.0 ×	62.5	1	75.0	1	137.5
2	HSU Weil-Lin	TPE	1988	65.70	55.0	57.5	62.5 ×	62.5	72.5 ×	72.5 ×	57.5	2	62.5	3	120.0
3	CATHERINE Mawas	MAS	1988	68.45	45.0	50.0	55.0 ×	55.0	68.0	65.0	50.0	3	65.0	2	115.0

### +69Kg級

1	KO Han Yu	TPE	1989	70.25	55.0	60.0	62.5 ×	75.0	80.0	82.5	60.0	1	82.5	1	145.0
2	LIU Yun-Chien	TPE	1988	78.90	57.5	62.5 ×	62.5 ×	77.5	82.5 ×	85.0 ×	57.5	2	77.5	2	135.0

## 国別得点表

### 【少年】

順位	国名	51Kg	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	+94Kg	合計得点
1	IRI	133 /2				68 /1	127 /2	75 /1	153 /2	562 /8
2	TPE	117 /2	84 /1	69 /1	69 /1	63 /1		135 /2		545 /8
3	INA	149 /2			84 /1		71 /1		75 /1	383 /5
4	KAZ					156 /2	81 /1	84 /1		325 /4
5	IND		75 /1	81 /1		70 /1				229 /3
6	KOR			78 /1	75 /1		22 /1			178 /3
7	KUW		69 /1	66 /1						137 /2
8	UZB						76 /1			76 /1
9	MAS	75 /1								75 /1
合計人数		7	3	4	3	5	6	4	3	35

### 【少女】

順位	国名	44Kg	48Kg	53Kg	58Kg	63Kg	69Kg	+69Kg	合計得点
1	TPE	78 /1	63 /1				157 /2	159 /2	457 /6
2	INA		154 /2	159 /2		84 /1			397 /5
3	IND	81 /1	69 /1						150 /2
4	KAZ		71 /1						71 /1
4	MAS						71 /1		71 /1



## 105Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト				トータル
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順	
1	RASHID Sharifi	IRI	1984	104.15	152.5	157.5 ×	157.5	185.0	190.0	192.5 ×	157.5	1	190.0	2	347.5
2	LEE Young-Seon	KOR	1984	104.70	150.0	155.0	160.0 ×	185.0	190.0 ×	190.0 ×	155.0	2	185.0	4	340.0
3	ZHANG Zhicheng	CHN	1985	100.15	145.0	150.0	155.0 ×	170.0	185.0	190.0 ×	150.0	3	185.0	3	335.0
4	TEN Vicheslav	UZB	1987	95.35	120.0	125.0 ×	125.0 ×	155.0	165.0	170.0 ×	120.0	6	165.0	5	285.0
5	LAI Tze Hua	MAS	1984	101.65	125.0	130.0 ×	130.0 ×	155.0	160.0 ×	160.0	125.0	5	160.0	6	285.0
6	DODI	INA	1985	103.15	127.5	135.0 ×	135.0 ×	155.0	160.0 ×	160.0 ×	127.5	4	155.0	7	282.5
7	MOHAMMAD Merat	KUW	1987	99.85	90.0	100.0	107.5 ×	110.0	120.0 ×	120.0 ×	100.0	7	110.0	8	210.0
	JAVAD Gohari Zadeh F.	IRI	1984	103.25	145.0 ×	145.0 ×	145.0 ×	185.0	192.5	200.0 ×	0.0		192.5	1	0.0

## +105Kg級

1	MOHAMMAD Salehi	IRI	1983	122.80	155.0	160.0	165.0	190.0	200.0 ×	200.0	165.0	1	200.0	1	365.0
2	MATIN Mahdi Raki	IRI	1983	124.40	145.0	152.5 ×	152.5	190.0	200.0 ×	200.0 ×	152.5	4	190.0	2	342.5
3	ALIHO Djayev Sh	UZB	1983	109.60	145.0	150.0	155.0	175.0	180.0 ×	182.5	155.0	3	182.5	3	337.5
4	SARABJIT	IND	1983	128.70	132.5 ×	132.5 ×	132.5	170.0	180.0	187.5 ×	132.5	5	180.0	4	312.5
5	TAI Tsai-Fu	TPE	1985	136.00	112.5	120.0 ×	120.0 ×	135.0	142.5	147.5 ×	112.5	6	142.5	5	255.0
6	BADER Abdullah	KUW	1986	142.95	95.0 ×	95.0	105.0 ×	115.0	125.0	—	95.0	7	125.0	6	220.0
	WANG Jiangzeng	CHN	1983	105.10	155.0	160.0 ×	160.0 ×	195.0 ×	195.0 ×	195.0 ×	155.0	2	0.0		0.0

## 国別得点表

順位	国名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	IRI			68 /1		143 /2	75 /1	109 /2	156 /2	551 /8
2	INA	155 /2	78 /2	67 /1	62 /1		69 /1	61 /1		492 /8
3	CHN		28 /1	78 /1	84 /1	76 /1	84 /1	69 /1	25 /1	444 /7
4	UZB	57 /1			73 /1	75 /1	64 /1	63 /1	69 /1	401 /6
5	MAS	120 /2	71 /1		121 /2			62 /1		374 /6
6	TPE	61 /1			70 /1	0 /1	60 /1		62 /1	253 /5
7	KOR	73 /1	78 /1		23 /1			72 /1		246 /4
8	KUW			63 /1	59 /1			56 /1	59 /1	237 /4
9	KGZ		72 /1	81 /1						153 /2
10	KAZ		66 /1			63 /1				129 /2
11	JPN		60 /1				64 /1			124 /2
12	PHI		57 /1				20 /1			77 /2
13	IND							65 /1		65 /1
14	BAN	62 /1								62 /1
	合計人数	8	9	5	8	6	7	8	7	58

# 第8回アジアジュニア女子選手権大会

●平成15年8月9日[48Kg級～53Kg級]・10日[58Kg級～63Kg級]・11日[69Kg級～75Kg級]・12日[+75Kg級] ●インドネシア パリ島

## 48Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル	
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J		順
1	K. Kalyani	IND	1985	47.55	60.0	65.0	67.5 ×	82.5	87.5	90.0 ×	65.0	1	87.5	1	152.5
2	HU Yu-ju	TPE	1985	47.55	60.0	65.0 ×	67.5 ×	75.0 ×	75.0	80.0	60.0	2	80.0	2	140.0
3	FITRIANI	INA	1984	47.85	45.0	52.5	57.5 ×	62.5	67.5	70.0	52.5	4	70.0	3	122.5
4	ZAIRA Binti Zakaria	MAS	1987	46.40	45.0	50.0	52.5	60.0	65.0	67.5 ×	52.5	3	65.0	4	117.5
5	ELMA Bacaro	PHI	1986	43.30	40.0 ×	40.0	45.0	50.0	55.0	60.0	45.0	5	60.0	5	105.0

## 53Kg級

1	OKTA Diwi Pramita	INA	1986	51.80	70.0	75.0	80.0 ×	95.0	97.5	102.5	75.0	1	102.5	1	177.5
2	CHANG Chia-fei	TPE	1985	52.70	60.0 ×	60.0	65.0	75.0	82.5	87.5	65.0	2	87.5	2	152.5

## 58Kg級

1	WANG Li	CHN	1985	57.85	95.0	107.5 WR	110.0 WR	120.0	130.0 ×	130.0	110.0	1	130.0	1	240.0 WR
2	FRAPTI Ts	INA	1986	57.30	77.5 ×	77.5	80.0	102.5	107.5 ×	107.5 ×	80.0	3	102.5	2	182.5
	PARK Eun-Jin	KOR	1985	57.75	77.5 ×	77.5	82.5	102.5 ×	102.5 ×	102.5 ×	82.5	2	0.0		0.0

## 63Kg級

1	QUYANG Xiaofang	CHN	1983	62.65	105.0	113.0 WR	115.0 ×	130.0 ×	130.0	136.5 ×	112.5	1	130.0	1	242.5 JWR
2	PASPURTHI Harita	IND	1985	61.00	87.5	90.0	92.5 ×	107.5 ×	107.5	110.0	90.0	2	110.0	3	200.0
3	BETI	INA	1985	61.90	90.0 ×	90.0 ×	90.0	110.0	112.5 ×	112.5 ×	90.0	3	110.0	4	200.0
4	平嶺 綾	JPN	1985	62.90	75.0 ×	75.0	80.0 ×	97.5 ×	97.5	100.0 ×	75.0	4	97.5	5	172.5
	LIN Li	CHN	1983	62.25	90.0 ×	90.0 ×	90.0 ×	112.5	115.0 ×	115.0 ×	0.0		112.5	2	0.0

## 69Kg級

1	XIONG Haiyan	CHN	1985	67.15	95.0 ×	95.0	100.0 CR	120.0	125.0	130.0 ×	100.0	1	125.0	1	225.0
2	SITI	INA	1984	67.65	82.5 ×	82.5	87.5	110.0	112.5	117.5 ×	87.5	3	112.5	2	200.0
3	SINTA	INA	1986	68.15	85.0	90.0	92.5 ×	105.0	110.0 ×	110.0	90.0	2	110.0	3	200.0
	ANNIE Revillas	PHI	1986	67.05	62.5	67.5 ×	67.5 ×	80.0 ×	80.0 ×	80.0 ×	62.5	5	0.0		0.0
	LEE Shu-Ching	TPE	1984	66.70	65.0	70.0 ×	70.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	65.0	4	0.0		0.0

## 75Kg級

1	YU Honglian	CHN	1985	71.70	90.0	100.0 ×	100.0	115.0	125.0	130.0	100.0	1	130.0	1	230.0
2	ABORNEVA Alexandra	KAZ	1986	74.95	80.0	85.0	87.5	105.0 ×	105.0	110.0 ×	87.5	2	105.0	2	192.5
3	KAO Ya-Chun	TPE	1986	72.05	70.0	77.5	80.0 ×	90.0	100.0	105.0 ×	77.5	3	100.0	3	177.5
4	HUANG Jui-Heng	TPE	1983	74.70	75.0 ×	75.0	82.5 ×	100.0	105.0 ×	105.0 ×	75.0	4	100.0	4	175.0

## +75Kg級

1	TONG Lan	CHN	1983	123.90	110.0	120.0	125.0 CR	140.0	150.0	160.0 ×	125.0	1	150.0	1	275.0 CR
2	NOVIANTI	INA	1986	84.45	90.0 ×	90.0	95.0	112.5 ×	115.0	120.0	95.0	2	120.0	3	215.0
3	PARK Hyung-In	KOR	1984	80.65	80.0	85.0	90.0	105.0	115.0	120.0	90.0	3	120.0	2	210.0

## 国別得点表

順位	国名	48Kg	53Kg	58Kg	63Kg	69Kg	75Kg	+75Kg	合計得点
1	INA	68 /1	84 /1	73 /1	68 /1	144 /2		73 /1	510 /7
2	CHN			84 /1	109 /2	84 /1	84 /1	84 /1	445 /6
3	TPE	75 /1	75 /1			22 /1	135 /2		307 /5
4	IND	84 /1			73 /1				157 /2
5	KOR			25 /1				71 /1	96 /2
6	PHI	63 /1				21 /1			84 /2
7	KAZ						75 /1		75 /1
8	MAS	67 /1							67 /1
9	JPN				65 /1				65 /1
	合計人数	5	2	3	5	5	4	3	27



# 第11回日・韓・中ジュニア交流競技大会

●平成15年8月25日[男子56Kg級～77Kg級・女子48Kg級～63Kg級]・26日[男子85Kg級～+105Kg級・女子69Kg級～+75Kg級]

●韓国 済州

## 【男子】

### 56Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
					1	2	3	1	2	3	S	C&J	
1	XIA Yandong	CHN	1985	54.11	85.0	90.0	95.0	105.0	110.0	115.0	95.0	115.0	210.0
2	饒平名研二	JPN	1985	54.82	80.0	87.5	95.0 ×	100.0	110.0 ×	110.0 ×	87.5	100.0	187.5

### 62Kg級

1	LEE Jong-Hoon	KOR	1986	58.09	110.0	115.0 ×	115.0	135.0	140.0 ×	142.5	115.0	142.5	257.5
2	上地 克彦	JPN	1986	61.66	102.5	110.0	112.5 ×	135.0	142.5 ×	147.5 ×	110.0	135.0	245.0
3	KIM Min-Chul	KOR	1985	61.74	100.0	105.0	110.0 ×	130.0	140.0	145.0 ×	105.0	140.0	245.0
4	WANG Jun	CHN	1989	61.28	95.0	100.0 ×	100.0	115.0	120.0	125.0 ×	100.0	120.0	220.0

### 69Kg級

1	CHUN Jung-Pyung	KOR	1985	68.08	110.0	115.0	117.5	140.0	145.0	147.5	117.5	147.5	265.0
2	盛田 郁弥	JPN	1985	67.80	105.0 ×	105.0	110.0	127.5	132.5 ×	135.0	110.0	135.0	245.0
3	WANG Jiang	CHN	1986	65.00	105.0	110.0 ×	110.0 ×	130.0 ×	130.0 ×	130.0	105.0	130.0	235.0
4	KIM Tae-Hyun	JEJU	1986	54.48	95.0	102.5	107.5 ×	120.0	130.0	137.5 ×	102.5	130.0	232.5
5	YANG Kyung-Woo	JEJU	1987	65.46	95.0 ×	95.0	100.0	110.0	120.0	122.5 ×	100.0	120.0	220.0

### 77Kg級

1	HWANG Sang-Yoon	KOR	1985	76.26	125.0	130.0	135.0	155.0	160.0	165.0 ×	135.0	160.0	295.0
2	LEE Kyu-Eeok	JEJU	1986	72.34	120.0	125.0	130.0	150.0	160.0 ×	162.5	130.0	162.5	292.5
3	本多 滋	JPN	1985	76.04	112.5 ×	112.5 ×	112.5	132.5	142.5 ×	142.5 ×	112.5	132.5	245.0
4	TANG Jing	CHN	1986	70.20	95.0	100.0	105.0 ×	120.0	125.0	130.0 ×	100.0	125.0	225.0

### 85Kg級

1	YOO Jae-Won	KOR	1985	84.28	130.0	135.0	137.5	140.0	150.0	160.0	137.5	160.0	297.5
2	JWA Kyung-Hwan	JEJU	1986	78.18	120.0	125.0 ×	125.0	155.0	160.0	162.5 ×	125.0	160.0	285.0
3	阿波 佳宜	JPN	1985	84.14	115.0	122.5 ×	125.0 ×	150.0	160.0	165.0	115.0	165.0	280.0
4	WANG Hao	CHN	1988	82.12	105.0	110.0	115.0	135.0 ×	135.0	142.5	115.0	142.5	257.5

### 94Kg級

1	KIM Hwa-Seung	KOR	1985	93.80	140.0	150.0 ×	150.0 ×	150.0	160.0	180.0	140.0	180.0	320.0
2	福嶺 佑耶	JPN	1986	92.98	115.0	120.0	122.5 ×	155.0	162.5 ×	162.5 ×	120.0	155.0	275.0
3	YANG In-Seok	JEJU	1988	87.48	85.0	95.0	100.0 ×	105.0	112.5	115.0	95.0	115.0	210.0

### 105Kg級

1	KIM Byung-Soo	JEJU	1985	94.72	120.0	125.0	130.0	150.0	155.0	160.0	130.0	160.0	290.0
2	LEE In-Kyu	KOR	1985	94.26	110.0	120.0	130.0	140.0	150.0	—	130.0	150.0	280.0
3	白井 仁士	JPN	1985	101.96	122.5 ×	122.5 ×	122.5	150.0	155.0	160.0 ×	122.5	155.0	277.5
4	ZHOU Min	CHN	1985	103.66	112.5	120.0	125.0	152.5 ×	152.5	162.5 ×	125.0	152.5	277.5

### +105Kg級

1	KIM Dae-Jun	KOR	1986	125.34	130.0	140.0 ×	—	160.0	170.0	—	130.0	170.0	300.0
2	盛島 啓介	JPN	1986	107.82	120.0	125.0	—	140.0	150.0	160.0	125.0	160.0	285.0

## 【女子】

### 48Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
					1	2	3	1	2	3	S	C&J	
1	角田 祥子	岡山	1985	46.19	60.0	62.5	65.0	75.0	77.5 ×	77.5 ×	65.0	75.0	140.0
2	CHO Yoon-Mi	KOR	1985	47.90	60.0 ×	62.5	67.5 ×	75.0	80.0 ×	80.0 ×	62.5	75.0	137.5
3	CUI Xiaoxiao	CHN	1989	47.45	45.0	50.0 ×	52.5	55.0	60.0	62.5	52.5	62.5	115.0
4	HONG Hye-Ja	JEJU	1987	47.76	45.0	50.0	52.5 ×	55.0	60.0	62.5	50.0	62.5	112.5

### 53Kg級

1	YOO Hae-Rin	KOR	1986	52.64	65.0	67.5	70.0 ×	75.0	80.0 ×	80.0 ×	67.5	75.0	142.5
2	山口 智子	JPN	1985	52.04	60.0	62.5 ×	62.5 ×	77.5 ×	77.5	80.0	60.0	80.0	140.0
3	SHA Hongyan	CHN	1991	51.13	50.0	55.0	60.0 ×	60.0	70.0	75.0 ×	55.0	70.0	125.0

### 58Kg級

1	IM Jyoung-Hwa	KOR	1986	56.82	82.5	90.0	95.0 ×	105.0	112.5	120.0 ×	90.0	112.5	202.5
2	FU Lijuan	CHN	1989	57.29	70.0	77.5	82.5 ×	90.0	95.0	100.0 ×	77.5	95.0	172.5
3	下野 綾子	JPN	1985	56.36	65.0	67.5	70.0 ×	82.5	87.5 ×	87.5 ×	67.5	82.5	150.0

### 63Kg級

1	KIM Soo-kyung	JEJU	1985	62.32	80.0	87.5	92.5	105.0	112.5	120.0 ×	92.5	112.5	205.0
2	WU Qian	CHN	1987	58.36	82.5	87.5	90.0	105.0	112.5 ×	115.0 ×	90.0	105.0	195.0
3	LEE Hye-Min	KOR	1986	62.02	75.0	80.0	82.5 ×	95.0	100.0	105.0 ×	80.0	100.0	180.0
4	YANG Eun-Hye	JEJU	1987	61.70	67.5 ×	67.5	72.5 ×	90.0 ×	90.0	97.5 ×	67.5	90.0	157.5
5	碧山 絵実	JPN	1985	59.81	62.5	65.0 ×	65.0	82.5 ×	82.5	85.0	65.0	85.0	150.0

### 69Kg級

1	SHI Xueyan	CHN	1985	63.60	90.0	100.0	105.0	115.0	125.0	130.0	105.0	130.0	235.0
2	LIM Ji-Young	KOR	1985	68.18	77.5	82.5	85.0	97.5	102.5	105.0	85.0	105.0	190.0
3	濱岡 佑美	JPN	1985	63.26	70.0	72.5 ×	72.5 ×	82.5	85.0 ×	—	70.0	82.5	152.5

### 75Kg級

1	LI Ling	CHN	1985	69.28	80.0	85.0	90.0	105.0	115.0	122.5	90.0	122.5	212.5
2	LIM Ji-Hye	KOR	1985	72.56	70.0	75.0	80.0	90.0	95.0	100.0 ×	80.0	95.0	175.0
3	菊田 裕子	JPN	1985	71.38	70.0	75.0	77.5	85.0	90.0	92.5	77.5	92.5	170.0
4	HONG Bo-Ra	JEJU	1987	69.94	70.0 ×	70.0	75.0 ×	80.0	85.0 ×	85.0	70.0	85.0	155.0

### +75Kg級

1	PARK Hye-Hyun	KOR	1986	99.04	90.0	95.0	100.0	120.0	130.0 ×	130.0 ×	100.0	120.0	220.0
2	CHEN Ling	CHN	1988	75.04	75.0	80.0	85.0	95.0	105.0	110.0 ×	85.0	105.0	190.0
3	大嶋 香澄	JPN	1985	90.32	65.0	70.0	72.5	80.0	85.0 ×	85.0 ×	72.5	80.0	152.5



8 SENTHIL Kumar IND 1978 83.70 135.0 × 135.0 140.0 × 160.0 × 160.0 165.0 × 135.0 6 160.0 8 295.0

### 94Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル	
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J		順
1	KOUROUSH Bagheri	IRI	1977	93.86	165.0	170.0	175.0 ×	197.5	202.5 ×	202.5	170.0	2	202.5	1	372.5
2	MAKAROV Andrfy	KAZ	1972	93.28	165.0	170.0	175.0 CS	190.0	195.0 ×	195.0	175.0	1	195.0	2	370.0
3	ASGHAR Ebrahimi	IRI	1982	92.30	150.0	155.0 ×	157.5	180.0	187.5	192.5	157.5	3	192.5	3	350.0
4	TAROS	INA	1978	93.42	145.0	150.0	155.0	190.0	195.0 ×	195.0 ×	155.0	4	190.0	4	345.0
5	NARONGSAK	THA	1976	93.56	137.5	142.5	147.5	180.0	187.5 ×	190.0 ×	147.5	6	180.0	5	327.5
6	SEDOV Sergey	KAZ	1984	88.08	130.0	140.0	150.0	160.0	175.0	185.0 ×	150.0	5	175.0	6	325.0
7	JERRY Bin Nonong	MAS	1980	92.88	130.0	135.0 ×	135.0	175.0	180.0 ×	180.0 ×	135.0	7	175.0	7	310.0

### 105Kg級

1	BIRANVAND Mohsen	IRI	1981	98.80	160.0	170.0	175.0 ×	190.0	200.0	—	170.0	1	200.0	1	370.0
2	JOKO Honggono	INA	1981	104.25	140.0	147.5	150.0	180.0 ×	185.0	190.0 ×	150.0	2	185.0	2	335.0
3	SUNARYO	INA	1972	104.50	142.5	150.0	152.5 ×	180.0	185.0	190.0 ×	150.0	3	185.0	3	335.0
4	GURMINDER Singh	IND	1976	103.85	137.5	145.0	147.5 ×	180.0	185.0 ×	185.0 ×	145.0	4	180.0	4	325.0

### +105Kg級

1	REZAZADEH Hossein	IRI	1978	161.60	200.0	213.0 WR	—	250.0	—	—	212.5	1	250.0	1	462.5 CR
2	CHYRSIN Dmitriy	KAZ	1980	120.30	165.0 ×	165.0	170.0	190.0	202.5	207.5	170.0	2	207.5	2	377.5
3	RI Chang-Hyok	PRK	1977	119.80	150.0	160.0 ×	160.0 ×	200.0	205.0 ×	205.0	150.0	3	205.0	3	355.0

## 国別得点表

順位	国名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	IRI				137 /2	144 /2	150 /2	84 /1	84 /1	599 /8
2	CHN	159 /2	84 /1	109 /2	81 /1	81 /1				514 /7
3	INA		135 /2	90 /2		58 /1	66 /1	144 /2		493 /8
4	KAZ			107 /2	68 /1	67 /1	139 /2		75 /1	456 /7
5	THA	67 /1	117 /2	63 /1	55 /1	57 /1	62 /1			421 /7
6	PRK	66 /1	75 /1	66 /1					69 /1	276 /4
7	IND	62 /1		51 /1		56 /1		66 /1		235 /4
8	MAS	63 /1	50 /1		53 /1		57 /1			223 /4
9	KGZ		49 /1	61 /1	68 /1					178 /3
10	JPN		63 /1	17 /1	54 /1					134 /3
11	KOR			60 /1	63 /1					123 /2
12	TPE		51 /1			65 /1				116 /2
13	BAN		18 /1							18 /1
合計人数		6	11	12	9	8	7	4	3	60

# 第16回アジア女子選手権大会

●平成15年9月10日[48Kg級～53Kg級]11日[58Kg級]・12日[63Kg級～69Kg級]・13日[75Kg級]・14日[+75Kg級]

●中国 秦皇道

## 48Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル	
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J		順
1	LI Zhuo	CHN	1981	47.92	85.0 CR	90.0 CR	93.5 WR	110.0	116.5 WR	117.5 ×	92.5	1	115.0	1	207.5 CR
2	CHOE Un-Sim	PRK	1982	47.74	80.0	85.0	87.5	95.0	100.0 ×	100.0	87.5	2	100.0	3	187.5
3	ROSMAINAR	INA	1976	47.14	75.0 ×	75.0	80.0 ×	95.0	100.0 ×	102.5	75.0	3	102.5	2	177.5
4	CHEN Wei-Ling	TPE	1982	45.92	65.0	70.0	72.5 ×	90.0	95.0	100.0 ×	70.0	4	95.0	4	165.0
5	WU Ling-Hui	TPE	1981	47.88	65.0 ×	65.0	70.0	80.0	85.0	90.0 ×	70.0	5	85.0	5	155.0

## 53Kg級

1	LI Xuejiu	CHN	1980	52.90	87.5 ×	87.5	92.5	112.5	115.0	122.5 ×	92.5	1	115.0	1	207.5
2	W. Nandini Devi	IND	1976	52.76	85.0	87.5 ×	87.5	107.5	110.0	112.5	87.5	3	112.5	2	200.0
3	SUPENI	INA	1979	52.84	80.0	85.0	90.0	100.0	105.0	107.5	90.0	2	107.5	3	197.5
4	YOON Jin-Hee	KOR	1986	52.96	80.0	85.0 ×	85.0 ×	100.0	102.5	107.5	80.0	4	107.5	4	187.5

## 58Kg級

1	SUN Caiyan	CHN	1974	57.90	95.0	100.0 CS	105CR	122.5	127.5 ×	127.5	105.0	1	127.5	1	232.5 CR
2	PATMAWATI	INA		56.95	85.0	90.0	95.0 ×	110.0	115.0	120.0	90.0	3	120.0	2	210.0
3	PRASMITA Mangaraj	IND	1977	57.25	82.5	87.5	92.5	107.5	112.5	115.0 ×	92.5	2	112.5	3	205.0
4	S. Saranfsefseg	MGL	1980	57.90	52.5	57.5	60.0 ×	65.0 ×	70.0	72.5 ×	57.5	4	70.0	4	127.5

## 63Kg級

1	LIU Xia	CHN	1981	62.90	105.0	110.0 CR	113.5 ×	130.0 CS	135.0 CR	137.5 WR	110.0	1	137.5	1	247.5 WR
2	PRATIMA Kumari	IND	1976	62.70	90.0	95.0	97.5	115.0	120.0	122.5	97.5	2	122.5	3	220.0
3	TANTI Pratiwi	INA	1978	58.80	87.5	92.5	95.0	117.5	122.5 ×	122.5	95.0	3	122.5	2	217.5
4	PAK Hyon-Suk	PRK	1985	59.20	90.0	92.5 ×	92.5 ×	120.0	125.0 ×	125.0 ×	90.0	4	120.0	4	210.0
5	KANG Min-Sook	KOR	1981	63.00	75.0	80.0	82.5 ×	90.0	—	—	80.0	5	90.0	5	170.0
6	TS. Gerelmaa	MGL	1979	62.10	65.0	67.5 ×	67.5 ×	77.5	80.0 ×	80.0	65.0	6	80.0	6	145.0
	N. Bayarmaa	MGL	1978	61.95	87.5 ×	87.5 ×	87.5 ×	107.5 ×	107.5 ×	107.5 ×	0.0		0.0		0.0

## 69Kg級

1	LIU Chunhong	CHN	1985	68.90	115.0 CR	117.5 WR	120.0 ×	145.0 ×	145.0 CR	148.0 WR	117.5	1	148.0	1	265.0 WR
2	GANG Mi-Suk	KOR	1977	68.85	95.0	100.0	102.5 ×	115.0	120.0	122.5	100.0	2	122.5	3	222.5
3	KANG Yong-Sil	PRK	1979	68.25	90.0	95.0	97.5 ×	120.0	125.0 ×	125.0	95.0	4	125.0	2	220.0
4	VLASSOVA	KAZ	1986	66.80	90.0 ×	90.0	95.0	110.0	115.0	120.0 ×	95.0	3	115.0	4	210.0
5	NANSITA Devi	IND	1974	66.85	90.0	95.0 ×	95.0 ×	110.0	115.0	120.0 ×	90.0	5	115.0	5	205.0

## 75Kg級

1	LEE Yeon-Hwa	KOR	1983	75.00	90.0	95.0	100.0	120.0	127.5	132.5	100.0	2	132.5	1	232.5
2	L. Odgerel	MGL	1982	73.96	65.0	70.0 ×	70.0 ×	75.0 ×	75.0	80.0	65.0	3	80.0	2	145.0
	SUN Ruiping	CHN	1981	74.60	110.0	115.0 CS	120.0 ×	145.0 ×	145.0 ×	145.0 ×	115.0	1	0.0		0.0

## +75Kg級

1	TANG Gonghong	CHN	1978	127.65	110.0	122.5 ×	125.0 ×	145.0	168.0 WR	175.0 ×	110.0	1	167.5	1	277.5
2	GEETA Rani	IND	1981	88.65	95.0	100.0	105.0 ×	120.0 ×	120.0	130.0 ×	100.0	2	120.0	2	220.0

## 国別得点表

順位	国名	48Kg	53Kg	58Kg	63Kg	69Kg	75Kg	+75Kg	合計得点
1	CHN	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	84 /1	28 /1	84 /1	532 /7
2	IND		73 /1	71 /1	73 /1	63 /1		75 /1	355 /5
3	INA	71 /1	71 /1	73 /1	71 /1				286 /4
4	KOR		66 /1		63 /1	73 /1	81 /1		283 /4
5	PRK	73 /1			66 /1	70 /1			209 /3
6	MGL			66 /1	60 /1		73 /1		199 /3
7	TPE	129 /2							129 /2
8	KAZ					67 /1			67 /1
合計人数		5	4	4	6	5	3	2	29



**85Kg級**

順位	氏名	大学名	学 生 年 年	体 重	ス ナ ッ チ			ク リ ー ン & ジ ャ ー ク			ベ ス ト			トータル	
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J		順
1	平岡 勇輝	明治大学	1983 3	84.58	135.0	140.0 JNS	145.0 ×	165.0	170.0	175.0 CS	140.0	1	175.0	1	315.0
2	宮城 宏和	早稲田大学	1982 3	81.96	125.0	130.0	132.5 ×	155.0	160.0 ×	160.0	130.0	3	160.0	2	290.0
3	秦 信彦	明治大学	1984 1	83.88	125.0	130.0	135.0	150.0 ×	150.0 ×	150.0	135.0	2	150.0	6	285.0
4	高橋 基	中央大学	1984 1	84.94	112.5	117.5	122.5 ×	150.0	155.0	157.5	117.5	5	157.5	3	275.0
5	青藤 健	秋田経済法科大学	1982 3	83.22	110.0	120.0 ×	120.0	140.0	150.0	157.5 ×	120.0	4	150.0	5	270.0
6	水田 理	法政大学	1984 1	83.84	115.0	120.0 ×	120.0 ×	135.0	142.5	152.5	115.0	6	152.5	4	267.5
7	澤口 勇史	平成国際大学	1984 1	82.12	75.0	80.0	85.0	90.0	100.0	105.0	85.0	7	105.0	8	190.0
8	伊東 要輔	城西大学	1984 1	77.16	70.0	75.0 ×	75.0 ×	100.0	105.0	112.5 ×	70.0	8	105.0	7	175.0

**94Kg級**

1	渡辺 勇人	日本大学	1984 2	93.78	120.0	125.0	127.5	155.0	162.5	167.5	127.5	2	167.5	1	295.0
2	小笠原伸吾	法政大学	1984 1	86.86	130.0	135.0 ×	135.0 ×	155.0	157.5	162.5	130.0	1	162.5	2	292.5
3	福田 健吾	早稲田大学	1983 3	87.48	120.0 ×	120.0	125.0	145.0	150.0	157.5 ×	125.0	3	150.0	4	275.0
4	國嶋 克吉	中央大学	1981 4	90.14	120.0 ×	120.0 ×	120.0	152.5	157.5 ×	157.5 ×	120.0	4	152.5	3	272.5
5	菅原 史和	中央大学	1983 2	92.10	115.0	120.0 ×	120.0 ×	135.0	142.5	147.5 ×	115.0	5	142.5	5	257.5
	細川 満男	秋田経済法科大学	1981 4	92.32	112.5 ×	112.5 ×	112.5 ×	135.0 ×	—	—	0.0		0.0		0.0

**105Kg級**

1	門脇 創一	日本大学	1982 3	103.42	130.0	140.0	152.5 CR	150.0	170.0	193.0 ×	152.5	1	170.0	1	322.5 CR
2	高橋 俊郎	日本大学	1984 2	104.74	130.0 ×	130.0	135.0	150.0	170.0	185.0 ×	135.0	2	170.0	2	305.0
3	出合 裕司	明治大学	1981 4	103.70	125.0	127.5	130.0 ×	165.0 ×	165.0	172.5 ×	127.5	3	165.0	3	292.5
4	兼島 兼太	明治大学	1983 2	104.16	125.0	130.0 ×	130.0 ×	165.0	170.0 ×	170.0 ×	125.0	5	165.0	4	290.0
5	吉町 仁志	法政大学	1982 3	104.62	120.0	125.0	127.5	162.5	167.5 ×	172.5 ×	127.5	4	162.5	5	290.0
6	小谷中 馨	拓殖大学	1983 2	104.36	110.0	115.0	122.5 ×	140.0	145.0 ×	145.0	115.0	7	145.0	6	260.0
7	坂本 和規	拓殖大学	1982 3	104.34	115.0	—	—	142.5	—	—	115.0	6	142.5	7	257.5
	石川 達也	国士館大学	1984 1	99.32	95.0 ×	95.0 ×	95.0	122.5 ×	122.5 ×	122.5 ×	95.0	8	0.0		0.0
	目黒 卓也	秋田経済法科大学	1981 4	97.60	112.5 ×	112.5 ×	112.5 ×	135.0 ×	135.0	140.0 ×	0.0		135.0	8	0.0

**+105Kg級**

1	関谷 圭介	日本大学	1982 4	125.65	130.0	145.0	155.0 CS	180.0	190.0	200.0 ×	155.0	1	190.0	1	345.0
2	中嶋 浩一	日本大学	1981 4	114.94	130.0	145.0	155.0 ×	170.0	185.0	195.0 ×	145.0	2	185.0	2	330.0
3	朴 徳貴	早稲田大学	1982 3	108.50	125.0	132.5 ×	135.0	162.5	170.0	180.0 ×	135.0	3	170.0	3	305.0
4	岩井 秀憲	早稲田大学	1982 3	148.50	120.0	125.0	130.0	150.0	157.5	162.5	130.0	4	162.5	4	292.5
5	高橋 道	秋田経済法科大学	1982 3	111.92	110.0 ×	110.0	120.0 ×	150.0	160.0 ×	160.0 ×	110.0	6	150.0	5	260.0
	進藤 克也	秋田経済法科大学	1982 3	125.10	120.0 ×	120.0 ×	120.0	160.0 ×	160.0 ×	160.0 ×	120.0	5	0.0		0.0

**大学対抗得点表**

順位	大学名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	日本大学		37 /2		24 /1		23 /1	45 /2	45 /2	174 /8
2	法政大学	36 /2		42 /2	7 /1	11 /1	22 /1	13 /1		131 /8
3	早稲田大学	12 /1	22 /1	11 /1	14 /1	20 /1	17 /1		33 /2	129 /8
4	明治大学	16 /2	14 /1	21 /1		40 /2		32 /2		123 /8
5	中央大学	7 /1	8 /1	7 /2	17 /1	15 /1	28 /2			82 /8
6	秋田経済法科大学	35 /2			18 /1	13 /1	0 /1	1 /1	15 /2	82 /8
7	拓殖大学		17 /2	4 /1	6 /1			15 /2		42 /6
8	平成国際大学	1 /1	4 /2	8 /2	17 /2	5 /1				35 /8
9	国士館大学	1 /2	5 /2	15 /2	5 /1			1 /1		27 /8
10	城西大学		1 /2	0 /2	0 /2	4 /1				5 /7
合計人数		11	9	7	12	11	6	6	10	77



















# 第48回全日本学生新人選手権大会

●平成15年10月3日[56Kg級～85Kg級]・4日[94Kg級～+105Kg級・女子全階級] ●羽曳野コロセアム(羽曳野市)

## 【男子】

### 56Kg級

順位	氏名	大学名	学 生 年 年	体 重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル	
					1	2	3	1	2	3	S	C&J		
1	須田 俊幸	日本体育大学	1984	1	55.56	95.0 CR	100.0 CR	105.0 ×	115.0	120.0 CR	125.0 ×	100.0	120.0	220.0 CR
2	水野 賢志	早稲田大学	1985	1	55.66	85.0	90.0 CS	92.5 ×	105.0	110.0	115.0 ×	90.0	110.0	200.0
3	西村 裕樹	法政大学	1984	1	55.48	85.0 ×	85.0	90.0 ×	102.5	107.5	110.0 ×	85.0	107.5	192.5
4	中橋 良輔	名古屋産業大学	1984	2	54.80	80.0	82.5	85.0	105.0	110.0 ×	110.0 ×	85.0	105.0	190.0
5	古澤 遼	大阪商業大学	1984	1	55.40	82.5 ×	82.5	87.5 ×	102.5 ×	102.5	105.0	82.5	105.0	187.5
6	鈴木 充	国士館大学	1983	2	52.86	85.0	87.5 ×	90.0 ×	92.5	97.5 ×	97.5 ×	85.0	92.5	177.5
	岡田 英典	大阪商業大学	1985	1	54.80	87.5	92.5 ×	92.5 ×	117.5 ×	117.5 ×	120.0 ×	87.5	0.0	0.0

### 62Kg級

1	武藤 恭章	早稲田大学	1984	1	61.60	102.5	107.5	112.5 ×	132.5	137.5 ×	142.5 CR	107.5	142.5	250.0 CS
2	吉本 泰之	大阪商業大学	1984	1	61.12	100.0	105.0 ×	105.0	117.5 ×	117.5 ×	117.5	105.0	117.5	222.5
3	下野 将太	関西学院大学	1983	1	60.76	90.0	95.0	100.0	110.0	115.0 ×	122.5 ×	100.0	110.0	210.0
4	加藤 正真	日本体育大学	1984	2	61.14	85.0	90.0 ×	90.0 ×	107.5	112.5	115.0 ×	85.0	112.5	197.5
5	佐藤 鉄矢	拓殖大学	1984	1	60.40	80.0 ×	80.0	87.5 ×	105.0 ×	105.0	112.5 ×	80.0	105.0	185.0
6	山形 直樹	国士館大学	1984	1	59.06	75.0	80.0 ×	80.0	92.5	97.5	100.0 ×	80.0	97.5	177.5
	鈴木 達朗	名古屋産業大学	1984	1	60.86	87.5 ×	87.5 ×	87.5 ×	102.5	105.0 ×	105.0 ×	0.0	102.5	0.0
	南鶴 翔太	九州国際大学	1984	1	61.70	97.5 ×	97.5 ×	97.5 ×	120.0	125.0	130.0 ×	0.0	125.0	0.0

### 69Kg級

1	平良 健太	法政大学	1984	2	68.10	110.0	115.0 ×	115.0	142.5 CR	150.0 CR	155.0 ×	115.0	150.0	265.0 CR
2	奥山 陽平	早稲田大学	1984	1	68.04	105.0	110.0	115.0 ×	130.0	135.0	140.0 CS	110.0	140.0	250.0
3	平良 朝悦	法政大学	1983	2	67.88	110.0	112.5 ×	112.5 ×	135.0	140.0 ×	140.0 ×	110.0	135.0	245.0
4	山崎 竜司	明治大学	1984	1	63.56	97.5 ×	97.5	102.5	127.5	132.5 ×	137.5	102.5	137.5	240.0
5	園田幸太郎	明治大学	1984	1	67.66	97.5	102.5	105.0 ×	125.0	130.0	132.5 ×	102.5	130.0	232.5
6	大谷 隆二	九州国際大学	1985	1	66.52	95.0	97.5	100.0 ×	125.0	130.0	132.5 ×	97.5	130.0	227.5
7	後藤 成	日本大学	1984	1	62.26	85.0	92.5	97.5 ×	120.0	125.0	130.0 ×	92.5	125.0	217.5
8	横山 勝一	九州国際大学	1985	1	63.90	95.0 ×	95.0	100.0 ×	120.0 ×	120.0	127.5 ×	95.0	120.0	215.0
9	佐藤 智幸	中央大学	1984	1	66.14	85.0	90.0	95.0 ×	112.5 ×	112.5	117.5	90.0	117.5	207.5
	田原 良平	早稲田大学	1984	1	67.32	95.0	100.0 ×	100.0 ×	125.0 ×	125.0 ×	125.0 ×	95.0	0.0	0.0

### 77Kg級

1	仲程 忠史	日本大学	1984	1	74.94	115.0	120.0	125.0 ×	155.0 ×	155.0 ×	155.0	120.0	155.0	275.0
2	津軽 真裕	明治大学	1985	1	76.30	115.0	120.0	125.0 ×	145.0 ×	145.0	150.0 ×	120.0	145.0	265.0
3	吉岡 祐司	九州国際大学	1984	1	74.16	115.0	120.0	122.5 ×	132.5	137.5 ×	137.5 ×	120.0	132.5	252.5
4	渡邊 康治	日本体育大学	1984	1	75.98	105.0	110.0	115.0 ×	130.0	135.0	140.0	110.0	140.0	250.0
5	瀧澤 祥太	中京大学	1984	1	73.62	105.0	110.0 ×	110.0 ×	140.0 ×	140.0	145.0 ×	105.0	140.0	245.0
6	佐藤 弘康	秋田経済法科大学	1984	1	76.00	110.0 ×	110.0 ×	110.0	130.0	135.0 ×	135.0 ×	110.0	130.0	240.0
7	金子 将之	大阪商業大学	1985	1	74.92	100.0	105.0	110.0 ×	125.0	130.0 ×	130.0	105.0	130.0	235.0
8	西沢 悟	明治大学	1983	2	75.16	90.0	95.0 ×	95.0	130.0	130.0	140.0	95.0	140.0	235.0
9	山本 克哉	日本大学	1983	2	72.88	95.0 ×	95.0	100.0	120.0	125.0 ×	125.0	100.0	125.0	225.0
10	松崎 篤	拓殖大学	1984	1	71.10	95.0	100.0 ×	100.0	115.0	120.0	122.5 ×	100.0	120.0	220.0
11	水田 武志	明治大学	1984	1	72.42	100.0	105.0 ×	105.0 ×	120.0 ×	120.0	127.5 ×	100.0	120.0	220.0
	富士 貴大	秋田経済法科大学	1984	1	76.32	100.0	105.0 ×	—	125.0 ×	125.0 ×	125.0 ×	100.0	0.0	0.0
	豊田 卓磨	日本体育大学	1984	1	76.22	95.0 ×	95.0 ×	95.0	122.5 ×	122.5 ×	125.0 ×	95.0	0.0	0.0

### 85Kg級

1	高橋 基	中央大学	1984	1	84.32	117.5	122.5 CS	125.0 ×	155.0 CS	160.0 CR	162.5 ×	122.5	160.0	282.5 CR
2	高橋 竜太	九州国際大学	1984	1	80.48	120.0	125.0 CR	130.0 ×	147.5	155.0 CS	160.0 ×	125.0	155.0	280.0 CR
3	湊 信彦	明治大学	1984	1	83.76	122.5 ×	122.5 CS	127.5 ×	155.0 CS	160.0 ×	160.0 ×	122.5	155.0	277.5 CR
4	濱 潤慈	九州国際大学	1984	1	77.42	105.0	110.0	117.5 ×	130.0 ×	130.0	135.0 ×	110.0	130.0	240.0
5	木下 貴裕	日本体育大学	1984	1	78.82	105.0	110.0	112.5 ×	130.0	135.0 ×	135.0 ×	110.0	130.0	240.0
6	片岡 貴志	大阪商業大学	1985	1	83.64	100.0	105.0	110.0 ×	130.0	135.0 ×	135.0 ×	105.0	130.0	235.0

7	平山 邦明	早稲田大学	1982	2	83.82	100.0	105.0	110.0 ×	125.0	132.5 ×	132.5 ×	105.0	125.0	230.0
8	阿部 武志	秋田経済法科大学	1984	1	79.30	87.5	92.5	97.5 ×	115.0	120.0	125.0 ×	92.5	120.0	212.5

## 94Kg級

順位	氏名	大学名	学		スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル	
			生年	年	体重	1	2	3	1	2	3	S		C&J
1	小笠原伸吾	法政大学	1984	1	87.30	130.0 CR	135.0 CR	141.0 JNF	155.0 ×	155.0	160.0	140.0	160.0	300.0 CR
2	水田 理	法政大学	1984	1	85.15	115.0 ×	115.0	120.0	150.0 ×	150.0	160.0 ×	120.0	150.0	270.0
3	三木 大輔	中央大学	1985	1	87.80	110.0	117.5	120.0 ×	140.0	150.0 ×	150.0	117.5	150.0	267.5
4	渡辺 貴弘	明治大学	1983	2	89.30	105.0	110.0	112.5	145.0	150.0	157.5 ×	112.5	150.0	262.5
5	那須優一郎	日本体育大学	1985	1	93.50	110.0	115.0	120.0 ×	135.0	142.5 ×	142.5 ×	115.0	135.0	250.0
6	佐野 俊夫	明治大学	1983	2	90.80	110.0 ×	110.0	115.0 ×	135.0	140.0 ×	142.5 ×	110.0	135.0	245.0
7	吉田 英昭	九州国際大学	1983	2	93.50	105.0	110.0	115.0 ×	135.0	140.0 ×	142.5 ×	110.0	135.0	245.0
8	衰 良哲	中央大学	1982	3	88.40	105.0	110.0 ×	115.0 ×	130.0	135.0 ×	135.0 ×	105.0	130.0	235.0
9	佐々木雄司	名古屋産業大学	1984	1	93.15	110.0	115.0 ×	117.5 ×	125.0 ×	125.0	130.0 ×	110.0	125.0	235.0
	桜庭 和巳	明治大学	1984	1	89.55	102.5 ×	102.5	107.5 ×	142.5 ×	142.5 ×	142.5 ×	102.5	0.0	0.0
	浦川 正也	九州国際大学	1985	1	90.30	102.5	107.5	112.5 ×	132.5 ×	132.5 ×	132.5 ×	107.5	0.0	0.0

## 105Kg級

1	関野 宅矢	九州国際大学	1984	1	104.44	117.5	122.5	125.0	150.0	160.0 ×	162.5 ×	125.0	150.0	275.0
2	小谷中 馨	拓殖大学	1983	2	103.46	112.5	117.5 ×	117.5	140.0	145.0 ×	147.5 ×	117.5	140.0	257.5
3	伊藤 敬太	大阪商業大学	1984	1	101.24	115.0	122.5 ×	125.0 ×	140.0	150.0 ×	150.0 ×	115.0	140.0	255.0
4	平野 孝治	明治大学	1984	1	102.02	100.0	105.0	110.0 ×	130.0	135.0	—	105.0	135.0	240.0
5	牧野 祐治	名古屋産業大学	1984	1	101.16	100.0 ×	100.0	105.0	130.0 ×	130.0 ×	130.0	105.0	130.0	235.0

## +105Kg級

1	野原 兼太	法政大学	1984	1	122.55	120.0	125.0	130.0 ×	160.0	170.0 ×	175.0 ×	125.0	160.0	285.0
2	須藤 由成	日本大学	1984	1	118.78	117.5	122.5	125.0 ×	155.0	162.5 ×	165.0 ×	122.5	155.0	277.5
3	佐和田 篤	日本体育大学	1984	1	115.85	115.0	120.0 ×	120.0 ×	150.0 ×	150.0	157.5 ×	115.0	150.0	265.0
4	猪野 裕樹	京都産業大学	1985	1	127.55	110.0 ×	110.0	115.0	145.0	150.0 ×	152.5 ×	115.0	145.0	260.0

## 【女子】

### 48Kg級

順位	氏名	大学名	学		スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル	
			生年	年	体重	1	2	3	1	2	3	S		C&J
1	久保田佳乃	日本体育大学	1984	1	47.14	50.0	52.5	55.0 CS	60.0	62.5	65.0	55.0	65.0	120.0

### 53Kg級

1	平井 秀美	神戸文化短期大学	1984	1	50.08	42.5	45.0	47.5 ×	55.0	60.0	62.5 ×	45.0	60.0	105.0
---	-------	----------	------	---	-------	------	------	--------	------	------	--------	------	------	-------

### 63Kg級

1	中川 諒子	早稲田大学	1984	1	62.30	55.0	57.5	60.0	60.0	65.0	70.0	60.0	70.0	130.0
---	-------	-------	------	---	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------

### +75Kg級

1	城内 史子	早稲田大学	1985	1	92.40	70.0 CR	75.0 CR	80.0 ×	95.0 ×	95.0 CR	100.0 ×	75.0	95.0	170.0 CR
---	-------	-------	------	---	-------	---------	---------	--------	--------	---------	---------	------	------	----------

最優秀選手 男子：94Kg級 小笠原伸吾(法政大学)  
女子：+75Kg級 城内 史子(早稲田大学)

# 第19回関西学生選抜選手権大会

●平成15年10月5日 ●羽曳野コロシアム(羽曳野市)

## 56Kg級

順位	氏名	大学名	学			スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
			生年	年	体重	1	2	3	1	2	3	S	C&J	
1	越智 一平	大阪商業大学	1984	2	53.46	87.5	90.0	92.5 ×	107.5	112.5	115.0 ×	90.0	112.5	202.5
2	上島 佑樹	立命館大学	1981	4	55.82	77.5	82.5	85.0 ×	100.0	105.0 ×	107.5	82.5	107.5	190.0
3	坂藤 高士	姫路獨協大学	1982	3	53.50	60.0	65.0	70.0 ×	80.0 ×	80.0	85.0 ×	65.0	80.0	145.0

## 62Kg級

1	高浦 秀明	立命館大学	1981	4	57.54	92.5 ×	92.5 ×	92.5	117.5	122.5	130.0 ×	92.5	122.5	215.0
2	岩本 考志	桃山学院大学	1981	4	61.28	90.0 ×	90.0	95.0	115.0	120.0	125.0 ×	95.0	120.0	215.0
3	佐藤 正志	大阪商業大学	1981	4	61.84	90.0	100.0	105.0 ×	110.0	115.0	120.0 ×	100.0	115.0	215.0
4	田島 匡親	立命館大学	1982	3	58.78	80.0	85.0	90.0 ×	110.0	115.0	120.0	85.0	120.0	205.0
5	尾熊 泰人	神戸学院大学	1982	3	60.94	67.5	72.5	77.5	80.0	85.0	90.0	77.5	90.0	167.5

## 69Kg級

1	松本 和也	姫路獨協大学	1983	2	68.76	97.5	102.5	105.0	135.0	140.0 ×	140.0 ×	105.0	135.0	240.0
2	岡田 光	大阪商業大学	1983	2	68.82	100.0	105.0	110.0	120.0	125.0 ×	125.0 ×	110.0	120.0	230.0
3	大牟田 隆行	近畿大学	1983	2	68.46	90.0	92.5 ×	92.5 ×	110.0	112.5	115.0	90.0	115.0	205.0
4	澤田 太郎	京都産業大学	1985	1	67.52	80.0	85.0 ×	85.0 ×	100.0	105.0	110.0	80.0	110.0	190.0
5	奥 惣介	桃山学院大学	1981	4	68.04	80.0 ×	80.0	85.0 ×	102.5	107.5 ×	107.5 ×	80.0	102.5	182.5

## 77Kg級

1	高井 祥吾	立命館大学	1984	2	71.24	102.5	107.5	110.0	125.0	130.0	135.0 ×	110.0	130.0	240.0
2	川北晃一郎	立命館大学	1984	1	73.96	100.0	105.0	110.0	125.0	130.0	135.0 ×	110.0	130.0	240.0
3	紀乃 正志	大阪体育大学	1981	4	75.42	90.0	95.0	100.0	110.0	120.0	125.0	100.0	125.0	225.0
4	石井 裕也	近畿大学	1984	1	72.84	90.0	95.0	100.0	110.0	115.0	120.0	100.0	120.0	220.0
5	内山 俊樹	京都産業大学	1982	3	72.10	80.0	85.0	90.0 ×	110.0 ×	110.0	115.0 ×	85.0	110.0	195.0

## 85Kg級

1	加山 健太	立命館大学	1983	2	77.62	120.0	130.0 CR	135.0 ×	150.0 CS	160.0 CR	167.5 CR	130.0	167.5	297.5 CR
2	黒田 誠司	大阪商業大学	1983	2	84.68	105.0 ×	105.0	110.0 ×	135.0	140.0 ×	140.0 ×	105.0	135.0	240.0
3	森下 洋介	大阪商業大学	1983	2	81.14	90.0 ×	90.0 ×	90.0	100.0	105.0	110.0	90.0	110.0	200.0
	阪本 勝広	姫路獨協大学	1981	4	84.12	102.5	105.0 ×	105.0	132.5 ×	132.5 ×	135.0 ×	105.0	0.0	0.0

## 94Kg級

1	中本 圭	京都産業大学	1982	3	91.44	117.5	122.5 ×	122.5 ×	140.0	145.0 ×	150.0 ×	117.5	140.0	257.5
2	大川 雅俊	桃山学院大学	1983	3	88.90	105.0	110.0	115.0 ×	130.0	135.0 ×	135.0 ×	110.0	130.0	240.0
3	伊東 孝広	大阪商業大学	1982	3	92.42	105.0	110.0 ×	115.0 ×	130.0 ×	130.0	140.0 ×	105.0	130.0	235.0
4	青木 良太	関西大学	1983	3	91.20	95.0	100.0	105.0	120.0	130.0 ×	130.0 ×	105.0	120.0	225.0

## 105Kg級

1	森本 徹	大阪商業大学	1983	2	96.26	85.0	90.0	92.5 ×	115.0	122.5 ×	125.0	90.0	125.0	215.0
2	宮原 唯	姫路獨協大学	1983	2	101.90	90.0 ×	90.0 ×	90.0	120.0	125.0 ×	127.5 ×	90.0	120.0	210.0
	藤澤 大輔	大阪商業大学	1982	3	95.00	105.0	110.0 ×	115.0 ×	135.0 ×	135.0 ×	135.0 ×	105.0	0.0	0.0

## +105Kg級

1	道下 竜也	立命館大学	1982	3	119.00	115.0	120.0	122.5 ×	140.0	147.5	152.5	120.0	152.5	272.5
2	猪野 裕樹	京都産業大学	1985	1	127.20	110.0	115.0 ×	115.0 ×	140.0	147.5	152.5 ×	110.0	147.5	257.5
3	奥村 大	大阪商業大学	1983	2	105.86	115.0	—	—	140.0	—	—	115.0	140.0	255.0









16	山田 健之 滋 賀 湖南農業高校	86	16	52.08	55.0	57.5	60.0	75.0	77.5	80.0 ×	60.0	15	77.5	18	137.5
	朝久野佳宏 大 分 大分工業高校	86	17	52.46	72.5 ×	75.0 ×	77.5 ×	92.5	95.0	97.5	0.0		97.5	8	0.0
	山口泰一郎 佐 賀 有田工業高校	86	16	52.18	70.0 ×	70.0 ×	70.0 ×	82.5	87.5 ×	87.5 ×	0.0		82.5	15	0.0

## 56Kg級

順位	都道府 氏名 県名 所属	生年 年齢 体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル	
			1	2	3	1	2	3	S	順	C&J		順
1	五百蔵正和 高 知 高知中央高校	85 17 55.48	92.5 ×	92.5	95.0	112.5	115.0	122.5 ×	95.0	1	115.0	2	210.0
2	岡本 祥平 大 阪 大阪工業大学高校	86 17 55.68	85.0 ×	87.5	92.5 ×	110.0	115.0	117.5 ×	87.5	7	115.0	3	202.5
3	岩田 翔太 福 井 小浜水産高校	85 17 54.88	87.5	90.0 ×	90.0	105.0	110.0	112.5 ×	90.0	2	110.0	5	200.0
4	市岡 真 岐 阜 中津高校	85 17 55.32	85.0	90.0	92.5 ×	105.0	110.0	112.5 ×	90.0	3	110.0	7	200.0
5	渡辺 康宏 山 梨 桂高校	85 17 55.68	87.5	90.0 ×	92.5 ×	107.5	112.5	117.5 ×	87.5	6	112.5	4	200.0
6	中村 友生 宮 崎 佐土原高校	87 16 55.68	87.5 ×	87.5 ×	90.0	107.5	112.5 ×	112.5 ×	90.0	4	107.5	8	197.5
7	西村 希生 石 川 津幡高校	85 17 55.12	85.0 ×	85.0	87.5 ×	110.0 ×	110.0 ×	110.0	85.0	8	110.0	6	195.0
8	土江 大輔 島 根 出雲農林高校	85 17 55.62	80.0 ×	80.0 ×	80.0	100.0	105.0	107.5 ×	80.0	10	105.0	12	185.0
9	松本 光司 富 山 龍谷富山高校	87 15 55.74	80.0	85.0 ×	85.0 ×	102.5	105.0	107.5 ×	80.0	11	105.0	13	185.0
10	大越 健次 栃 木 栃木南高校	85 17 55.40	75.0	77.5 ×	77.5	105.0	107.5 ×	107.5 ×	77.5	12	105.0	11	182.5
11	小川 武造 広 島 府中東高校	86 17 55.62	85.0 ×	85.0	87.5	95.0	100.0 ×	100.0 ×	87.5	5	95.0	15	182.5
12	内藤 大樹 千 葉 八千代松陰高校	85 17 55.14	85.0	87.5 ×	87.5 ×	95.0	100.0 ×	100.0 ×	85.0	9	95.0	14	180.0
13	草間 伸司 神奈川 大原高校	87 16 55.44	65.0	67.5	70.0 ×	85.0	87.5	90.0 ×	67.5	13	87.5	16	155.0
	黒江 将伸 福 島 川俣高校	85 17 55.22	90.0 ×	90.0 ×	90.0 ×	120.0	125.0	133.0 ×	0.0		125.0	1	0.0
	佐藤 正義 秋 田 海洋技術高校	85 17 55.68	85.0 ×	87.5 ×	87.5 ×	107.5	110.0 ×	112.5 ×	0.0		107.5	9	0.0
	佐久間 亘 北海道 士別商業高校	85 17 55.86	87.5 ×	87.5 ×	90.0 ×	107.5	112.5 ×	112.5 ×	0.0		107.5	10	0.0

## 62Kg級

1	上地 克彦 沖 縄 豊見城高校	86 17 61.92	102.5	110.0 CF	117.0 ×	130.0 ×	130.0	144.0 HF	110.0	1	142.5	1	252.5 CR
2	鈴木宏一朗 静 岡 飛龍高校	85 17 60.66	92.5 ×	92.5	95.0	117.5	120.0	122.5	95.0	4	125.0	2	217.5
3	吉田 圭太 兵 庫 淡路高校	85 17 61.42	95.0	97.5	100.0 ×	115.0	117.5	120.0	97.5	2	120.0	3	217.5
4	前田啓二郎 山 梨 吉田高校	85 17 61.20	92.5 ×	92.5	95.0	112.5	117.5 ×	117.5	95.0	5	117.5	4	212.5
5	林 久勝 長 崎 諫早農業高校	86 16 60.34	90.0	92.5	95.0 ×	110.0	112.5	115.0	92.5	6	115.0	5	207.5
6	森本 雅人 岡 山 倉敷商業高校	85 17 61.14	92.5	95.0 ×	95.0 ×	115.0 ×	115.0	120.0 ×	92.5	8	115.0	6	207.5
7	廣森 春樹 三 重 亀山高校	86 17 61.60	90.0	95.0	97.5	100.0	105.0	112.5 ×	97.5	3	105.0	13	202.5
8	金子 大輔 神奈川 大原高校	85 17 61.12	92.5	95.0 ×	95.0 ×	107.5	112.5 ×	112.5 ×	92.5	7	107.5	9	200.0
9	森井 修司 福 岡 九州国際大付属高校	85 17 61.00	80.0 ×	80.0	85.0	107.5	112.5	115.0 ×	85.0	12	112.5	7	197.5
10	岩嶋 俊文 岐 阜 土岐商業高校	85 17 61.40	87.5	92.5 ×	92.5 ×	105.0	110.0	112.5 ×	87.5	11	110.0	8	197.5
11	太田 達也 広 島 府中東高校	86 17 61.02	85.0 ×	85.0	92.5 ×	102.5 ×	102.5	105.0	85.0	13	105.0	11	190.0
12	末盛 徹 鹿児島 れいめい高校	86 16 61.06	80.0	85.0 ×	85.0	95.0	100.0	105.0	85.0	14	105.0	12	190.0
13	岡本 博光 茨 城 石岡第一高校	85 17 61.08	87.5 ×	87.5	90.0 ×	100.0	105.0 ×	110.0 ×	87.5	10	100.0	14	187.5
14	増田 真一 埼 玉 騎西高校	87 16 61.00	75.0 ×	75.0	80.0 ×	105.0	110.0 ×	112.5 ×	75.0	19	105.0	10	180.0
15	南 雄太 奈 良 榛原高校	86 17 61.20	75.0	80.0	82.5 ×	92.5	97.5	100.0 ×	80.0	16	97.5	16	177.5
16	吉江 博之 長 野 松商学園高校	85 17 61.08	72.5	77.5 ×	77.5	92.5	97.5	100.0 ×	77.5	17	97.5	15	175.0
17	高橋 純平 熊 本 天草高校天草西校	86 16 61.24	85.0	90.0 ×	90.0 ×	90.0	95.0 ×	95.0 ×	85.0	15	90.0	19	175.0
18	西村 涉 鳥 取 鳥取湖陵高校	86 17 60.64	70.0	75.0	77.5 ×	90.0	95.0 ×	95.0	75.0	18	95.0	17	170.0
19	西本 将章 和歌山 和歌山工業高校	85 17 60.74	70.0 ×	70.0	72.5	90.0	92.5 ×	92.5	72.5	20	92.5	18	165.0
20	福岡 徹 東 京 東亜学園高校	86 16 61.80	70.0 ×	70.0	72.5 ×	90.0	92.5 ×	92.5 ×	70.0	21	90.0	20	160.0
	飛 伸太郎 富 山 滑川高校	85 17 60.66	85.0	90.0	92.5 ×	—	—	—	90.0	9	—		0.0

## 69Kg級

1	盛田 郁弥 岩 手 盛岡工業高校	85 17 68.44	105.0	110.0	112.5	130.0 ×	130.0 ×	130.0	112.5	1	130.0	2	242.5
2	石田 禎人 兵 庫 須磨友が丘高校	85 17 67.94	102.5 ×	102.5	105.0	130.0	132.5 ×	132.5	105.0	4	132.5	1	237.5
3	山野 大気 長 崎 諫早農業高校	85 17 67.26	105.0	107.5 ×	107.5	125.0	127.5	130.0 ×	107.5	2	127.5	3	235.0
4	飯田 大城 静 岡 飛龍高校	85 17 68.60	100.0	105.0	107.5	125.0	130.0 ×	130.0 ×	107.5	3	125.0	5	232.5
5	池田 大亮 香 川 多度津工業高校	85 17 67.86	97.5	100.0	102.5	125.0 ×	125.0	130.0 ×	102.5	5	125.0	4	227.5
6	守谷 翔 愛 媛 新居浜南高校	85 17 68.62	100.0	102.5 ×	102.5 ×	120.0	122.5 ×	127.5 ×	100.0	7	120.0	7	220.0
7	堀口 康文 群 馬 前橋育英高校	85 17 68.22	95.0 ×	95.0	100.0 ×	120.0 ×	120.0 ×	120.0	95.0	9	120.0	6	215.0
8	諏佐 泰裕 茨 城 石岡第一高校	85 17 68.52	97.5 ×	97.5	100.0 ×	107.5	112.5	117.5 ×	97.5	8	112.5	10	210.0
9	若狭 剛太 石 川 津幡高校	85 17 68.06	90.0	95.0 ×	95.0 ×	115.0	117.5	120.0 ×	90.0	11	117.5	8	207.5
10	坂 年晃 三 重 亀山高校	85 17 68.34	92.5	97.5	100.0	100.0	107.5	115.0 ×	100.0	6	107.5	12	207.5
11	丹崎 豪 徳 島 板野高校	87 16 68.76	92.5	97.5 ×	97.5 ×	110.0 ×	110.0	115.0 ×	92.5	10	110.0	11	202.5
12	伊福 隆太 山 口 下関国際高校	86 17 68.28	85.0	90.0 ×	90.0 ×	105.0	112.5	117.5 ×	85.0	13	112.5	9	197.5



### 105Kg級

順位	都道府県名	氏名	所属	生年 年齢	年 体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル								
						1	2	3	1	2	3	S	順	C&J		順							
1	熊本	仁士	鎮西高校	85	17	102.48	125.0	133.0	×	133.0	×	152.5	×	152.5	×	152.5	125.0	1	152.5	8	277.5		
2	佐賀	和真	有田工業高校	85	17	103.08	115.0	117.5	×	117.5	×	145.0	×	147.5	×	147.5	115.0	4	147.5	2	262.5		
3	北海道	完	札幌琴似工業高校	85	17	100.00	107.5	112.5		115.0		137.5		142.5		145.0	115.0	3	145.0	3	260.0		
4	高知	宏行	高知南高校	85	17	104.68	107.5	112.5		117.5		137.5		142.5		147.5	×	117.5	2	142.5	5	260.0	
5	岩手	広哉	前沢高校	85	17	101.16	105.0	107.5		112.5		135.0		140.0		145.0	×	112.5	5	140.0	6	252.5	
6	新潟	浩之	新潟工業高校	86	17	95.08	102.5	105.0		107.5	×	135.0		140.0		142.5		105.0	8	142.5	4	247.5	
7	群馬	貴志	藤岡工業高校	87	16	95.82	105.0	×	105.0		107.5		120.0		125.0	×	130.0		107.5	6	130.0	8	237.5
8	愛知	清貴	名城大学附属高校	85	17	102.96	102.5	105.0		107.5		130.0	×	130.0	×	130.0		107.5	7	130.0	10	237.5	
9	玉砕	優	埼玉栄高校	86	16	104.56	100.0	105.0		107.5	×	130.0		135.0	×	137.5	×	105.0	9	130.0	11	235.0	
10	千葉	祐樹	八千代西高校	85	17	100.60	100.0	×	100.0		105.0	×	120.0		125.0	×	130.0		100.0	10	130.0	9	230.0
	栃木	和弘	栃木工業高校	86	16	97.66	100.0	×	100.0	×	102.5	×	130.0		135.0		137.5	×	0.0		135.0	7	0.0
	大阪	優樹	大阪商業大学堺高校	85	17	103.02	100.0	105.0	×	107.5	×	130.0	×	130.0	×	135.0	×	100.0	11	0.0		0.0	

### +105Kg級

1	沖繩	啓介	糸満高校	86	17	110.76	120.0	125.0		127.5		155.0		170.5	×	170.5	×	127.5	2	155.0	1	282.5	
2	福島	啓史	石川高校	86	17	113.24	120.0	125.0		130.0		150.0		155.0	×	155.0	×	130.0	1	150.0	3	280.0	
3	静岡	強	清水工業高校	86	17	138.60	115.0	120.0		125.0		145.0		147.5		152.5		125.0	3	152.5	2	277.5	
4	秋田	英人	秋田工業高校	85	17	113.40	112.5	117.5	×	117.5		142.5		145.0	×	145.0		117.5	4	145.0	5	262.5	
5	奈良	啓二	大淀高校	86	16	116.04	112.5	117.5		120.0	×	135.0		140.0		142.5	×	117.5	5	140.0	7	257.5	
6	宮城	周樹	柴田農林高校	85	17	112.70	105.0	×	105.0		110.0		135.0		140.0		145.0		110.0	7	145.0	4	255.0
7	愛知	慎平	愛知工大名電高校	86	17	145.40	105.0	110.0		112.5		132.5		137.5	×	140.0		112.5	6	140.0	8	252.5	
8	岡山	陽介	山東岡山工業高校	86	16	133.35	100.0	107.5		112.5	×	135.0		137.5		142.5		107.5	11	142.5	6	250.0	
9	福岡	和臣	八幡中央高校	86	16	115.00	105.0	×	105.0		110.0		135.0		140.0	×	140.0	×	110.0	8	135.0	10	245.0
10	大分	秀星	大分工業高校	85	17	123.70	100.0	107.5	×	107.5		137.5		140.0	×	140.0	×	107.5	10	137.5	9	245.0	
11	群馬	充正	藤岡工業高校	86	16	135.40	105.0	110.0	×	110.0		135.0	×	135.0		142.5	×	110.0	9	135.0	11	245.0	
12	島根	和也	出雲農林高校	85	17	113.84	95.0	100.0		105.0	×	125.0		130.0		135.0	×	100.0	12	130.0	12	230.0	
13	奈良	潤也	大原高校	85	17	114.02	100.0	105.0	×	105.0	×	125.0		130.0		137.5	×	100.0	13	130.0	13	230.0	
	長野	貴弘	松商学園高校	86	16	118.44	85.0	95.0		105.0	×	—		—		—		95.0	14	—		0.0	











## 国 別 得 点 表

順位	国名	56Kg	62Kg	69Kg	77Kg	85Kg	94Kg	105Kg	+105Kg	合計得点
1	CHN	150 /2	139 /2	81 /1	88 /2	72 /1				530 /8
2	TUR	70 /1	84 /1	55 /1	90 /2	64 /1	70 /1	67 /1		500 /8
3	RUS			73 /1	54 /1	57 /1	85 /2	135 /2	59 /1	463 /8
4	BUL				60 /1	28 /1	142 /2	28 /1	111 /2	369 /7
5	IRI			44 /1	95 /2	51 /1	52 /1	33 /1	79 /1	354 /7
6	BLR	62 /1	71 /1	43 /1		123 /2	42 /1		9 /1	350 /8
7	POL			55 /1		47 /1	64 /2	79 /2	100 /2	345 /8
8	ROM	69 /1	42 /1	45 /1	81 /2	74 /1		12 /1	21 /1	344 /8
9	UKR		56 /1		56 /1	35 /1	42 /1	23 /2	132 /2	344 /8
10	ARM		56 /1	24 /1	91 /2	59 /2		5 /1	54 /1	289 /8
11	AZE	35 /1	8 /1	101 /2		32 /1	34 /2		31 /1	241 /8
12	MDA	56 /2	61 /1		44 /1		70 /1			231 /5
13	COL	46 /1	95 /2		29 /2	16 /1	26 /1	11 /1		223 /8
14	GER				75 /2		61 /2	70 /2	5 /2	211 /8
15	KSA	42 /1	46 /2	24 /2		46 /1	47 /2			205 /8
16	KOR	28 /1		69 /2	0 /1	11 /1	55 /2		26 /1	189 /8
17	HUN	0 /1		68 /2	0 /1		35 /1	56 /1	26 /1	185 /7
18	INA	82 /2	42 /2	51 /1						174 /5
19	FRA	42 /1	47 /2	14 /1	20 /1	7 /1	7 /1		16 /1	153 /8
20	QAT			11 /1	35 /1			75 /1	28 /1	149 /4
21	VEN	32 /1	11 /1	11 /1	28 /1	0 /1	50 /1		9 /1	141 /7
22	TPE	116 /2	19 /2		3 /1					138 /5
23	USA				14 /2	34 /1	3 /2	30 /2	50 /1	131 /8
24	SVK			26 /1	43 /1	20 /1		40 /1		129 /4
25	EGY	4 /1	10 /1	36 /1	38 /1	0 /1	4 /1		32 /1	124 /7
26	JPN	31 /2	59 /2	30 /2		0 /1			0 /1	120 /8
27	UZB			0 /1	2 /1		18 /2	44 /1	52 /2	116 /7
28	CZE		5 /1			19 /2	0 /1	53 /2	24 /1	101 /7
29	AUS		11 /1	0 /1		74 /1	0 /2		13 /2	98 /7
30	ITA	1 /1	18 /1	31 /2	0 /1	4 /1	3 /1	40 /1		97 /8
31	KAZ	0 /1		6 /2	25 /2		26 /2	31 /1		88 /8
32	TKM	24 /2	53 /1		0 /1					77 /4
33	LAT								67 /1	67 /1
34	AUT							56 /1		56 /1
35	ALB	0 /2			0 /1	55 /1				55 /4
36	LTU					35 /1		15 /2	5 /1	55 /4
37	IRQ	43 /1	5 /2	0 /1			0 /1	0 /2	6 /1	54 /8
38	CRO			52 /1						52 /1
39	SYR		23 /1			18 /1		11 /2		52 /4
40	ECU							51 /1		51 /1
41	ESP	0 /1	0 /1	0 /1	7 /1	6 /1	31 /1		0 /2	44 /8
42	CMR			36 /1						36 /1
43	TUN		0 /1				3 /1		32 /1	35 /3
44	ALG	27 /1			5 /1				0 /1	32 /3
45	FSM		26 /1							26 /1
46	IND	22 /2								22 /2
47	CAN			0 /2	4 /2	0 /1	0 /1	18 /2		22 /8
48	NED						17 /1			17 /1
49	GRE	5 /1								5 /1
50	FIN							4 /1		4 /1
51	NRU			1 /1		0 /1			0 /1	1 /3
52	ESA	1 /1	0 /1							1 /2
	GBR		0 /1			0 /1	0 /2			0 /4
	PUR					0 /1	0 /1			0 /2
	GUY					0 /1				0 /1
	IRL			0 /1						0 /1
	PER	0 /1								0 /1
	PRK		0 /1							0 /1
	SUI					0 /1		0 /1		0 /2
合計人数		35	36	38	38	36	43	36	35	297

# 第16回世界女子選手権大会

●平成15年11月14日 [48Kg級C]・15日 [48Kg級AB・53Kg級C]・16日 [53Kg級AB・58Kg級C]・17日 [58Kg級AB・63Kg級C]・18日 [63Kg級AB]  
 19日 [69Kg級AB・75Kg級C]・20日 [75Kg級AB・75Kg級C]・21日 [+75Kg級AB] ●カナダ パンクーバー

## 48Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル		
					1	2	3	1	2	3	S	順		C&J	順
1	WANG Mingjuan	CHN	1985	47.84	85.0	90.0 ×	90.0	110.0	115.0 ×	—	90.0	1	110.0	1	200.0
2	AREE Wirattaworn	THA	1980	47.93	75.0	80.0	82.5	102.5 ×	102.5	107.5	82.5	4	107.5	2	190.0
3	TAYLAN Nurcan	TUR	1983	47.74	85.0	90.0 ×	90.0 ×	102.5 ×	102.5	107.5 ×	85.0	3	102.5	5	187.5
4	DRAGNEVA Izabela	BUL	1971	47.62	80.0 ×	80.0	85.0	100.0	105.0 ×	105.0 ×	85.0	2	100.0	6	185.0
5	DEVI Kunjarani	IND	1968	74.70	75.0	77.5	80.0	97.5	102.5	105.0 ×	80.0	6	102.5	4	182.5
6	ROSMANAR	INA	1978	47.58	77.5	80.0 ×	80.0 ×	97.5	102.5 ×	105.0	77.5	7	105.0	3	182.5
7	CUNNINGHAM Tara	USA	1972	47.61	75.0	77.5	80.0 ×	92.5	95.0	97.5	77.5	8	97.5	7	175.0
8	SUDA Chaleephay	THA	1987	47.81	75.0	77.5	80.0 ×	97.5	100.0 ×	100.0 ×	77.5	9	97.5	9	175.0
9	CHOE Un Sim	PRK	1982	47.25	80.0	82.5 ×	82.5 ×	92.5 ×	92.5	95.0 ×	80.0	5	92.5	12	172.5
10	CHEN Han-Tung	TPE	1980	47.23	72.5 ×	72.5	77.5 ×	95.0	97.5 ×	97.5 ×	72.5	12	95.0	10	167.5
11	ULYANOVA Svetlana	RUS	1979	47.53	70.0	72.5	75.0 ×	90.0	95.0	97.5 ×	72.5	13	95.0	11	167.5
12	BAKA Christina	GRE	1980	47.60	75.0	80.0 ×	80.0 ×	92.5	95.0 ×	95.0 ×	75.0	11	92.5	14	167.5
13	RICHARD Sabrina	FRA	1977	47.46	67.5 ×	67.5	70.0	87.5	92.5	95.0 ×	70.0	18	92.5	13	162.5
14	ARCILA Remigia	VEN	1970	47.62	70.0	72.5 ×	72.5 ×	90.0	92.5	95.0 ×	70.0	20	92.5	15	162.5
15	CHEN Wei-Ling	TPE	1982	45.80	70.0 ×	70.0 ×	70.0	90.0	95.0 ×	95.0 ×	70.0	16	90.0	16	160.0
16	SIRES Rebeca	ESP	1978	47.66	70.0	72.5	75.0 ×	82.5	87.5 ×	87.5	72.5	14	87.5	19	160.0
17	ADEKOLA Joke	NGR	1986	47.93	65.0	70.0	72.5	85.0	90.0 ×	90.0 ×	72.5	15	85.0	22	157.5
18	SAYED Enga	EGY	1985	47.62	70.0	72.5 ×	72.5 ×	85.0 ×	85.0	90.0 ×	70.0	19	85.0	20	155.0
19	大城 みさき	JPN	1985	46.98	67.5	70.0	72.5 ×	80.0	82.5	85.0 ×	70.0	17	82.5	23	152.5
20	WILHITE Jodi	USA	1980	47.69	65.0 ×	65.0	67.5 ×	85.0	90.0 ×	90.0 ×	65.0	22	85.0	21	150.0
21	KLESZCZYNSKA Marta	POL	1979	47.49	62.5	65.0	67.5 ×	80.0	82.5	85.0 ×	65.0	21	82.5	24	147.5
22	D'ALESSANDRO Giovanna	ITA	1982	44.52	57.5	62.5	65.0 ×	70.0	75.0	77.5 ×	62.5	23	75.0	27	137.5
23	KLIMPAROVA Petra	CZE	1976	47.25	52.5 ×	52.5	55.0 ×	62.5	67.5	70.0 ×	52.5	24	67.5	28	120.0
	RI Hyon Ok	PRK	1987	47.93	72.5	75.0	77.5	100.0 ×	100.0 ×	100.0 ×	77.5	10	0.0		0.0
	PAGLIARO Genny	ITA	1988	47.22	72.5 ×	72.5 ×	72.5 ×	85.0	90.0	92.5 ×	0.0		90.0	18	0.0
	CANDELARIO G.	DOM	1979	47.04	67.5 ×	67.5 ×	67.5 ×	85.0	90.0 ×	90.0	0.0		90.0	17	0.0
	今岡 益美	JPN	1976	47.71	77.5 ×	77.5 ×	77.5 ×	97.5 ×	97.5 ×	97.5	0.0		97.5	8	0.0
	CICHA Ester	CZE	1970	47.51	52.5 ×	52.5 ×	52.5 ×	62.5	65.0	67.5	0.0		67.5	29	0.0
	GRACIA Betsabe	MEX	1981	47.70	67.5 ×	70.0 ×	70.0 ×	82.5	87.5 ×	—	0.0		82.5	25	0.0
	LUCERO Silvia	ESA	1980	47.77	67.5 ×	67.5 ×	67.5 ×	82.5 ×	82.5	85.0 ×	0.0		82.5	26	0.0
	PERIS Gema	ESP	1983	47.25	72.5 ×	72.5 ×	72.5 ×	—	—	—	0.0		—		0.0
	RIGAUD Dabhin	FRA	1976	47.42	72.5 ×	72.5 ×	72.5 ×	—	—	—	0.0		—		0.0

## 53Kg級

1	UDOMPORN Polsak	THA	1981	52.52	95.0	100.0 ×	100.0	120.0	122.5	125.0 ×	100.0	1	122.5	2	222.5
2	RI Song Hui	PRK	1978	52.68	95.0 ×	95.0	97.5 ×	122.5	127.5 ×	127.5	95.0	3	127.5	1	222.5
3	JUNPIM Kuntanean	THA	1984	52.52	92.5	97.5 ×	97.5 JWF	117.5 JWF	120.0 ×	120.0 JWF	97.5	2	120.0	3	217.5 JWR
4	RUMBEWAS Raema Lisa	INA	1980	52.40	85.0 ×	85.0	87.5	110.0	115.0 ×	115.0	87.5	6	115.0	4	202.5
5	MOSQUERA Mabel	COL	1969	52.14	85.0 ×	87.5	90.0	110.0	115.0 ×	115.0 ×	90.0	4	110.0	5	200.0
6	DEVI W. Nandini	IND	1976	52.68	85.0	87.5	90.0	110.0	112.5 ×	112.5 ×	90.0	5	110.0	6	200.0
7	CHANU T. Sanamacha	IND	1978	52.74	77.5	80.0	82.5	102.5	107.5	110.0 ×	82.5	9	107.5	7	190.0
8	MUNTEANU Marioara	ROM	1978	52.81	85.0	90.0 ×	92.5 ×	100.0	105.0 ×	105.0	85.0	7	105.0	11	190.0
9	YOON Jin-Hee	KOR	1986	52.90	80.0	82.5 ×	82.5	100.0	105.0	107.5	82.5	10	107.5	8	190.0
10	松宮紅美恵	JPN	1979	51.80	75.0	80.0	82.5	102.5 ×	102.5	105.0	82.5	8	105.0	10	187.5
11	三宅 宏実	JPN	1985	51.17	75.0	80.0 JNS	82.5 ×	100.0	105.0 ×	105.0 JNS	80.0	11	105.0	9	185.0 JNR
12	LEMUS Ana M.	COL	1988	52.35	75.0	77.5	80.0 ×	95.0	100.0	102.5	77.5	14	102.5	13	180.0
13	CONTRERA Y.	DOM	1980	52.89	77.5	82.5 ×	82.5 ×	100.0	102.5	105.0 ×	77.5	15	102.5	14	180.0
14	RADUKHOUSAKYA Natallia	BLR	1979	52.65	75.0	80.0	82.5 ×	92.5	97.5 ×	97.5	80.0	12	97.5	18	177.5
15	JUAN Estefania	ESP	1981	51.54	77.5	82.5 ×	82.5 ×	97.5	100.0 ×	100.0 ×	77.5	13	97.5	17	175.0
16	LACHAUME Virginie	FRA	1980	52.08	75.0 ×	75.0 ×	75.0	97.5	100.0	102.5 ×	75.0	16	100.0	15	175.0
17	RYU Sun Nam	PRK	1985	52.81	70.0	75.0 ×	75.0 ×	97.5 ×	97.5	100.0	70.0	23	100.0	16	170.0
18	MAGDY May	EGY	1986	52.79	75.0	80.0 ×	80.0 ×	90.0	92.5	95.0 ×	75.0	18	92.5	22	167.5
19	NOVIKAVA Anastasia	BLR	1981	52.79	65.0	70.0	75.0	90.0	95.0 ×	95.0 ×	75.0	17	90.0	23	165.0
20	LAWAL Patience	NGR	1983	51.03	70.0	75.0 ×	75.0 ×	92.5	—	—	70.0	20	92.5	19	162.5
21	DIKA Toua	PNG	1984	52.30	65.0	70.0	72.5 ×	87.5	92.5	95.0 ×	70.0	21	92.5	21	162.5
22	CZERMINSKA Anna	POL	1983	51.99	67.5 ×	67.5	70.0 ×	87.5	90.0	92.5	67.5	24	92.5	20	160.0
23	NUNEZ Laura	ESP	1980	52.69	65.0	70.0 ×	70.0	85.0	87.5	90.0 ×	70.0	22	87.5	24	157.5
24	REYES Marina Robles	MEX	1980	52.74	67.5	70.0 ×	—	87.5 ×	87.5 ×	—	67.0	25	87.5	25	155.0
25	DE LUCA Enrica	ITA	1981	48.50	60.0	62.5	65.0 ×	70.0	75.0	77.5 ×	62.5	26	75.0	26	137.5
26	NOVACKOVA Marie	CZE	1974	52.84	62.5	65.0 ×	65.0 ×	72.5	75.0	77.5 ×	62.5	27	75.0	27	137.5
27	IP Wing-Yuk	HKG	1961	52.55	25.0	32.5 ×	32.5 ×	35.0	42.5	47.5 ×	25.0	28	42.5	28	67.5
	SUPENI	INA	1974	52.89	85.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	105.0 ×	105.0	110.0 ×	0.0		105.0	12	0.0
	FERNANDEZ Karia	VEN	1977	53.00	75.0	80.0 ×	80.0 ×	90.0 ×	90.0 ×	90.0 ×	75.0	19	0.0		0.0

## 58Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト				トータル
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順	
1	SUN Caiyan	CHN	1984	57.48	97.5	100.0 ×	100.0	122.5	125.0	127.5 ×	100.0	1	125.0	1	225.0
2	PATMAWATI	INA	1972	56.57	90.0	95.0	97.5	115.0 ×	115.0	120.0	97.5	2	120.0	2	217.5
3	DASDELEN Aylin	TUR	1982	57.27	92.5 ×	92.5	97.5 ×	117.5	122.5 ×	122.5 ×	92.5	4	117.5	4	210.0
4	ESCOBAR Maria	ECU	1980	55.56	90.0 ×	90.0	92.5	110.0	115.0	120.0 ×	92.5	3	115.0	5	207.5
5	PAK Hyon Suk	PRK	1985	57.13	90.0	92.5 ×	92.5 ×	115.0	120.0 ×	120.0 ×	90.0	6	115.0	7	205.0
6	CHAINOVA Marina	RUS	1986	57.14	87.5	90.0	92.5 ×	115.0 ×	115.0	120.0 ×	90.0	11	115.0	8	205.0
7	TURCOTTE Maryse	CAN	1975	57.44	85.0	90.0 ×	90.0 ×	112.5	117.5	120.0	85.0	22	120.0	3	205.0
8	LUGO Gretty	VEN	1977	57.83	90.0 ×	90.0 ×	90.0	110.0 ×	112.5	115.0	90.0	12	115.0	9	205.0
9	PRATIWI Tanti	INA	1978	57.04	87.5	95.0 ×	95.0 ×	115.0 ×	115.0	120.0 ×	87.5	15	115.0	6	202.5
10	GBODO Franca	NGR	1982	56.72	87.5 ×	87.5 ×	87.5	112.5 ×	112.5	117.5 ×	87.5	14	112.5	10	200.0
11	JIMENEZ Soraya Mendivil	MEX	1977	56.82	90.0	92.5 ×	92.5 ×	110.0 ×	110.0 ×	110.0	90.0	5	110.0	11	200.0
12	PUXEDDU Silvia	ITA	1974	57.23	87.5	90.0	92.5 ×	110.0 ×	110.0	112.5 ×	90.0	8	110.0	13	200.0
13	RAKI Henrietta	HUN	1978	57.38	90.0	92.5 ×	92.5 ×	110.0	115.0 ×	115.0 ×	90.0	10	110.0	14	200.0
14	GOTFRYD Marieta	POL	1980	57.14	90.0 ×	90.0 ×	90.0	105.0	107.5	110.0 ×	90.0	7	107.5	18	197.5
15	KOKHANENKO Svitlana	UKR	1984	57.80	85.0	87.5	90.0 ×	105.0	110.0	115.0 ×	87.5	16	110.0	16	197.5
16	BREEZE Michaela	GBR	1979	56.71	87.5	90.0 ×	90.0 ×	107.5 ×	107.5 ×	107.5	87.5	13	107.5	17	195.0
17	PICON Monica	COL	1984	57.02	82.5	85.0	87.5 ×	105.0	110.0 ×	110.0	85.0	19	110.0	12	195.0
18	MANGRAJ Prasmita	IND	1977	56.02	82.5	85.0 ×	85.0	105.0 ×	105.0 ×	105.0	85.0	18	105.0	19	190.0
19	VILLAR Rusmeris	COL	1982	57.36	82.5	85.0 ×	85.0	105.0	110.0 ×	110.0 ×	85.0	21	105.0	20	190.0
20	大倉 妙子	JPN	1980	57.39	75.0	80.0	82.5 ×	102.5	107.5	110.0	80.0	28	110.0	15	190.0
21	KASTRITSI Hariklia	GRE	1983	57.51	85.0 ×	85.0	90.0 ×	105.0	112.5 ×	112.5 ×	85.0	23	195.0	21	190.0
22	FRANCIASCO Solsiris	PUR	1979	57.81	85.0 ×	85.0 ×	85.0	105.0 ×	105.0	107.5 ×	85.0	25	105.0	22	190.0
23	McGERRIGLE Miel	CAN	1977	57.83	82.5	87.5	90.0 ×	102.5	107.5 ×	107.5 ×	87.5	17	102.5	23	190.0
24	GUERRERO Abigail	ESP	1978	57.34	85.0	87.5 ×	87.5 ×	100.0	105.0 ×	105.0 ×	85.0	20	100.0	25	185.0
25	ZALATAROVA Aksana	BLR	1984	57.90	80.0	85.0 ×	85.0 ×	95.0	100.0 ×	100.0	80.0	28	100.0	26	180.0
26	BAGAUDINOVA Kamila	KAZ	1984	57.33	75.0	80.0 ×	80.0 ×	92.5	100.0	105.0 ×	75.0	29	100.0	24	175.0
27	SAINT JACQUES Larissa	FRA	1979	57.45	75.0	80.0	82.5 ×	92.5	97.5 ×	97.5 ×	80.0	27	92.5	27	172.5
28	MAGLIOLA Stefania	ITA	1980	56.50	65.0	70.0	72.5	75.0 ×	75.0 ×	75.0	72.5	30	75.0	28	147.5
	MANSOUR Essmat	EGY	1986	57.24	90.0	95.0 ×	95.0 ×	—	—	—	90.0	9	—	—	0.0
	KANERVISTO Heidi	FIN	1981	57.61	80.0 ×	80.0	85.0	97.5 ×	97.5 ×	97.5 ×	85.0	24	0.0	—	0.0
	BILGIN Emine	TUR	1984	56.77	90.0 ×	90.0 ×	—	—	—	—	0.0	—	—	—	0.0
	LI Feng-Ying	TPE	1975	57.42	95.0 ×	—	—	—	—	—	0.0	—	—	—	0.0

## 63Kg級

1	SKAKUN Natalia	UKR	1981	62.16	102.5	107.5	110.0	130.0	135.0	138.0 WF	110.0	2	137.5	1	247.5
2	LIU Xia	CHN	1981	62.47	102.5	107.5 ×	107.5	132.5	137.5	142.5 ×	107.5	3	137.5	2	245.0
3	BATSIUSHKA Hanna	BLR	1981	62.77	105.0	110.0	113.5 WF	122.5	127.5	132.5 ×	112.5	1	127.5	6	240.0
4	XIONG Meiyang	CHN	1979	61.71	100.0 ×	100.0 ×	100.0	130.0	135.0	137.5 ×	100.0	6	135.0	3	235.0
5	KORILOVA Gergana	BUL	1972	62.08	105.0	110.0 ×	110.0 ×	125.0 ×	125.0	130.0	105.0	1	130.0	—	235.0
6	ATANASOVA Zlatina	BUL	1980	62.50	95.0	100.0	102.5	122.5	127.5	132.5 ×	102.5	5	127.5	5	230.0
7	KESORN Chuban	THA	1982	61.90	95.0	100.0 ×	100.0 ×	115.0	120.0	122.5 ×	95.0	7	120.0	8	215.0
8	LASSOUANI Leila Francois	ALG	1977	62.92	90.0 ×	90.0 ×	90.0	122.5	125.0 ×	125.0	90.0	20	125.0	7	215.0
9	SOLOPENKO Oxana	RUS	1978	62.48	95.0	100.0 ×	100.0 ×	112.5	117.5	120.0 ×	95.0	8	117.5	10	212.5
10	IBRAHIM Hebatalla	EGY	1984	62.49	90.0	92.5	95.0	115.0	117.5	120.0 ×	95.0	9	117.5	11	212.5
11	VALOYES Ubaldina	COL	1982	62.84	90.0	95.0	97.5 ×	110.0	115.0	117.5	95.0	11	117.5	12	212.5
12	KUMARI Pratima	IND	1976	62.56	90.0	95.0 ×	95.0	115.0 ×	115.0	117.5 ×	95.0	10	115.0	14	210.0
13	STUKALAVA Tatsiana	BLR	1975	62.93	90.0	95.0	97.5	110.0	115.0	120.0 ×	95.0	12	115.0	15	210.0
14	KIM Soo-Kyung	KOR	1985	62.24	87.5	92.5 ×	92.5 ×	115.0	120.0 ×	120.0	87.5	22	120.0	9	207.5
15	AYODEJI Anike	NGR	1983	62.01	85.0 ×	85.0	90.0	115.0	120.0 ×	120.0 ×	90.0	18	115.0	13	205.0
16	ACOSTA Luz Mercedes	MEX	1980	62.12	90.0	92.5	95.0 ×	110.0 ×	110.0	112.5	92.5	14	112.5	18	205.0
17	WU Ci-Chen	TPE	1972	62.44	87.5	92.5	95.0 ×	112.5	117.5 ×	117.5 ×	92.5	15	112.5	20	205.0
18	SUNAINA	IND	1980	58.33	85.0	87.5	90.0	107.5	112.5 ×	112.5 ×	90.0	16	112.5	16	202.5
19	INCE Seda	TUR	1985	61.15	87.5	90.0	92.5	107.5	110.0 ×	110.0	92.5	13	110.0	22	202.5
20	KHURSHUDYAN Hripsime	ARM	1987	62.13	85.0	90.0	92.5 ×	107.5	110.0	112.5	90.0	19	112.5	19	202.5
21	GORDON Carissa	USA	1983	61.24	85.0	87.5	90.0 ×	105.0	110.0	115.0 ×	87.5	21	110.0	23	197.5
22	NAGY Szilvia	HUN	1983	61.64	80.0	85.0	90.0 ×	105.0	110.0	112.5	85.0	25	112.5	17	197.5
23	FERNANDEZ Mercedes	ARG	1980	60.27	90.0 ×	90.0	92.5 ×	105.0	107.5 ×	110.0 ×	190.0	17	105.0	25	195.0
24	IACUZZO Catia	ITA	1975	62.47	85.0	87.5 ×	87.5	105.0	110.0 ×	110.0 ×	87.5	23	105.0	29	192.5
25	NAGY Nikolett	HUN	1984	62.78	80.0 ×	80.0	85.0 ×	105.0	110.0	112.5	80.0	32	112.5	21	192.5
26	北村 芳子	JPN	1977	61.08	82.5	85.0	87.5 ×	100.0	105.0	107.5 ×	85.0	24	105.0	26	190.0
27	SCZEPANSKA Aneta	POL	1977	62.17	80.0	82.5	85.0 ×	105.0	110.0 ×	110.0 ×	82.5	28	105.0	27	187.5
28	OROZCO Ana Yedid Urena	MEX	1981	62.68	85.0	90.0 ×	90.0 ×	102.5 ×	102.5	110.0 ×	85.0	26	102.5	31	187.5
29	GUDJIN Marieene	FRA	1978	62.16	80.0	82.5	85.0 ×	100.0	102.5	105.0 ×	82.5	27	102.5	30	185.0
30	GIRARD Christine	CAN	1985	62.31	77.5	82.5 ×	82.5 ×	102.5	107.5 ×	107.5	77.5	34	107.5	24	185.0
31	DANDUKOVA Svetlana	KAZ	1973	62.33	80.0	85.0 ×	85.0 ×	100.0	105.0 ×	105.0	80.0	29	100.0	28	185.0
32	SMOSARSKA Justyna	POL	1986	62.34	80.0	85.0 ×	85.0 ×	100.0	105.0 ×	105.0 ×	80.0	30	100.0	32	180.0
33	CAMPBELL Annette	GBR	1961	62.77	77.5	80.0 ×	80.0	95.0	100.0 ×	100.0 ×	80.0	31	95.0	33	175.0
34	WHITE Jacque	AUS	1981	62.88	75.0	80.0	82.5 ×	95.0 ×	95.0	100.0 ×	80.0	33	95.0	34	175.0
35	YANG Yifan	SIN	1974	60.92	65.0	70.0 ×	70.0 ×	85.0 ×	85.0	87.5 ×	65.0	35	85.0	35	150.0
	BURUNOVA Veronika	CZE	1979	62.59	82.5 ×	82.5 ×	82.5 ×	—	—	—	0.0	—	—	—	0.0

RIVIERA Ruth	PUR 1978	62.75	87.5 ×	87.5 ×	87.5 ×	—	—	—	0.0	—	0.0
DORCELUS Pascale	CAN 1979	62.90	82.5 ×	—	—	—	—	—	0.0	—	0.0

### 69Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト			トータル		
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J		順	
1	LIU Chunhong	CHN	1985	68.47	115.0	118.0	WF 120.0	WF 142.5	147.5	150.0	WF 120.0	1	150.0	1	270.0	WR
2	KRUTZLER Eszter	HUN	1981	68.76	107.5	112.5	117.5	135.0	140.0	145.0	117.5	3	145.0	2	262.5	
3	POPOVA Valentina	RUS	1972	68.09	112.5 ×	112.5	117.5	140.0 ×	140.0	145.0 ×	117.5	2	140.0	3	257.5	
4	THONGSUK Pawina	THA	1979	68.11	115.0 ×	115.0 ×	115.0	140.0 ×	140.0	145.0 ×	115.0	4	140.0	4	255.0	
5	KASAEVA Zarema	RUS	1987	68.16	107.5	110.0	112.5	132.5	137.5 ×	137.5 ×	112.5	5	132.5	5	245.0	
6	MEDINA Angela	COL	1983	68.62	105.0	110.0	112.5	125.0 ×	125.0	130.0	112.5	6	130.0	9	242.5	
7	MASLOVSKA Vanda	UKR	1980	67.85	105.0	110.0	115.0 ×	130.0	135.0 ×	135.0 ×	110.0	7	130.0	8	240.0	
8	TRENDAFILOVA Milena	BUL	1970	68.90	102.5	107.5 ×	107.5	132.5	137.5 ×	137.5 ×	107.5	8	132.5	7	240.0	
9	YAMECHI Madeleine	CMR	1982	68.45	97.5	102.5 ×	102.5 ×	127.5	132.5	135.0 ×	97.5	10	132.5	6	230.0	
10	LU Wan-I	TPE	1985	68.37	95.0	100.0	102.5 ×	127.5	—	—	100.0	9	127.5	10	227.5	
11	KIM Mi-Kyung	KOR	1981	65.51	92.5 ×	92.5	97.5 ×	120.0	125.0 ×	125.0	92.5	15	125.0	11	217.5	
12	KURAS Ewa	POL	1982	68.49	95.0	97.5	100.0 ×	120.0	122.5 ×	122.5 ×	97.5	11	120.0	12	217.5	
13	KANG Mi-Suk	KOR	1977	68.68	97.5	100.0 ×	100.0 ×	120.0	125.0 ×	125.0 ×	97.5	12	120.0	13	217.5	
14	DIMAS Eva Maria	ESA	1973	68.32	95.0	97.5 ×	97.5 ×	112.5	115.0	117.5 ×	95.0	14	115.0	14	210.0	
15	VLASSOVA Irina	KAZ	1986	68.66	87.5	92.5	95.0 ×	107.5	112.5	115.0	92.5	16	115.0	15	207.5	
16	FERNANDEZ Tatiana	ESP	1984	67.44	90.0	95.0	100.0 ×	105.0	110.0	112.5 ×	95.0	13	110.0	17	205.0	
17	KERANEN Hanna	FIN	1977	68.87	85.0	90.0	92.5	105.0	110.0 ×	110.0	92.5	17	110.0	18	202.5	
18	RUE Danica	USA	1982	66.36	80.0	85.0	87.5	107.5	112.5	117.5 ×	87.5	18	112.5	16	200.0	
19	LASSEN Jeane	CAN	1980	67.35	82.5	87.5	90.0 ×	102.5	107.5	110.0 ×	87.5	19	107.5	19	195.0	

### 75Kg級

1	SHANG Shichun	CHN	1979	74.00	115.0	117.5	120.0	WF 145.0	147.5	153.0	WF 120.0	1	152.5	1	272.5	WR
2	RAMADAN Nahla	EGY	1985	74.55	112.5	117.5	JWF 120.0 ×	140.0	145.0	150.0 ×	117.5	2	145.0	2	262.5	
3	RUZHINSKA Slaveyka	BUL	1983	73.38	105.0 ×	105.0	112.5	135.0	140.0	145.0 ×	112.5	5	140.0	3	252.5	
4	DANKO Ilona	HUN	1973	74.24	107.5	112.5 ×	112.5 ×	130.0	135.0	137.5 ×	107.5	8	135.0	5	242.5	
5	SAHBAZ Sule	TUR	1978	74.40	110.0	115.0	117.5 ×	127.5	135.0 ×	135.0 ×	115.0	3	127.5	15	242.5	
6	HUANG Shih-Chun	TPE	1975	74.58	107.5	110.0	112.5 ×	127.5	132.5 ×	132.5	110.0	6	132.5	8	242.5	
7	PETKOVA Rumyana	BUL	1982	72.48	105.0	110.0	112.5	120.0	127.5	130.0 ×	112.5	4	127.5	14	240.0	
8	SHAMANSKA Nadia	UKR	1985	74.14	105.0	110.0 ×	110.0 ×	130.0	135.0	140.0 ×	105.0	11	135.0	4	240.0	
9	KIM Soon-Hee	KOR	1977	74.47	105.0 ×	105.0	110.0 ×	135.0	140.0 ×	142.5 ×	105.0	13	135.0	6	240.0	
10	KHROMOVA Tatyana	KAZ	1980	74.79	110.0	115.0 ×	115.0 ×	130.0 ×	130.0	135.0 ×	110.0	7	130.0	12	240.0	
11	RJRO W.	DOM	1950	74.56	102.5	107.5	110.0 ×	125.0	130.0	132.5 ×	107.5	9	130.0	10	237.5	
12	MALLESWARI Karnam	IND	1975	69.23	105.0 ×	105.0	107.5 ×	125.0	130.0	135.0 ×	105.0	10	130.0	9	235.0	
13	KOPPEL Nora	ARG	1972	73.30	102.5 ×	102.5 ×	102.5	132.5 ×	132.5 ×	132.5	102.5	14	132.5	7	235.0	
14	PODOBODOVA Svetlana	RUS	1986	74.39	95.0	100.0	105.0	125.0	130.0 ×	132.5 ×	105.0	12	132.5	16	230.0	
15	BYELIK Kateryna	UKR	1982	74.67	100.0	105.0 ×	105.0 ×	120.0	125.0	130.0	100.0	17	130.0	11	230.0	
16	LEE Yeon-Hwa	KOR	1983	74.93	95.0 ×	95.0	100.0 ×	125.0	130.0	132.5 ×	95.0	24	130.0	13	225.0	
17	NWATU Ijeoma	NGR	1950	73.04	95.0	100.0 ×	100.0 ×	115.0	120.0	122.5	95.0	20	122.5	17	217.5	
18	HEADS Cara	USA	1977	74.03	97.5 ×	97.5	100.0 ×	115.0	120.0	122.5 ×	97.5	18	120.0	20	217.5	
19	LUKASHEVICH Veranika	BLR	1983	72.87	95.0	100.0 ×	100.0 ×	115.0	120.0 ×	120.0	95.0	19	120.0	18	215.0	
20	AGUIRRE Damaris Aldas	MEX	1977	73.95	95.0	100.0	102.5 ×	115.0	117.5 ×	120.0 ×	100.0	16	115.0	23	215.0	
21	LIU Fang-Hsiu	TPE	1980	73.96	95.0 ×	95.0	97.5 ×	120.0 ×	120.0	125.0 ×	95.0	21	120.0	19	215.0	
22	HOOG Gina	GER	1983	74.77	90.0	92.5	95.0 ×	115.0	120.0	122.5 ×	92.5	27	120.0	21	212.5	
23	OZGUR Aysel	TUR	1980	74.98	95.0	100.0	102.5	110.0	115.0 ×	115.0 ×	102.5	15	110.0	26	212.5	
24	SEVCIKOVA Radomira	CZE	1972	74.26	92.5	97.5 ×	97.5 ×	112.5	117.5	120.0 ×	92.5	25	117.5	22	210.0	
25	DOMINGUEZ Cinthy Lara	MEX	1982	74.80	95.0 ×	195.0 ×	95.0	107.5 ×	107.5	112.5	95.0	23	112.5	24	207.5	
26	ONUBAYE Sefia	NGR	1978	74.00	95.0 ×	95.0 ×	95.0	110.0	115.0 ×	115.0 ×	95.0	22	110.0	25	205.0	
27	MACEACHERN Charlotte	CAN	1981	74.68	87.5	92.5 ×	92.5	97.5	102.5 ×	102.5	92.5	26	102.5	27	195.0	

+75Kg級

順位	氏名	国名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト				トータル				
					1	2	3	1	2	3	S	順	C&J	順					
1	DING Meiyuan	CHN	1979	101.54	130.0	135.5	WF 137.5	WF 160.0	162.5	169.0	×	137.5	1	162.5	1	300.0			
2	KHOMICH Albina	RUS	1976	103.73	130.0	136.0	×	136.0	×	150.0	155.0	160.0	130.0	2	160.0	2	290.0		
3	KOROBKA Olha	UKR	1985	152.08	115.0	120.0	125.0	145.0	150.0	152.5	125.0	3	152.5	5	277.5				
4	VARGA Viktoria	HUN	1981	94.67	115.0	120.0	125.0	×	145.0	150.0	152.5	120.0	5	152.5	4	272.5			
5	JANG Mi-Ran	KOR	1983	107.66	115.0	×	115.0	120.0	×	152.5	157.5	165.0	×	115.0	10	157.5	3	272.5	
6	DELGADO Carmenza	COL	1972	94.22	117.5	122.5	125.0	×	142.5	147.5	×	147.5	122.5	4	147.5	7	270.0		
7	WROBEL Agata	POL	1981	116.42	120.0	×	120.0	×	120.0	150.0	×	150.0	152.5	×	120.0	6	150.0	6	270.0
8	SHAYMARDANOVA Viktoriy	UKR	1973	88.45	112.5	117.5	120.0	×	135.0	142.5	145.0	117.5	7	145.0	8	262.5			
9	KASAPI Vasiliki	GRE	1983	119.00	112.5	117.5	×	117.5	137.5	142.5	×	142.5	117.5	8	142.5	10	260.0		
10	NIEVE Seledina	ECU	1977	91.73	110.0	115.0	×	115.0	135.0	140.0	145.0	×	115.0	9	140.0	11	255.0		
11	ACIKGOZ Derya	TUR	1977	96.29	105.0	110.0	×	110.0	142.5	150.0	×	150.0	×	110.0	11	142.5	9	252.5	
12	APOSTOLOVA Yordanka	BUL	1983	94.58	100.0	105.0	110.0	×	125.0	135.0	140.0	105.0	15	140.0	12	245.0			
13	RODITI Aikaterini	GRE	1983	100.44	102.5	107.5	112.5	×	125.0	130.0	135.0	×	107.5	12	130.0	15	237.5		
14	KANUNOVA Lyudmila	KAZ	1970	96.71	100.0	105.0	110.0	×	130.0	135.0	×	135.0	×	105.0	16	130.0	14	235.0	
15	今鋒 一恵	JPN	1982	75.46	97.5	102.5	NR 105.0	NR 115.0	120.0	122.5	105.0	13	122.5	17	227.5	NR			
16	ANNIPA Moontar	THA	1984	95.63	95.0	100.0	×	100.0	×	125.0	130.0	132.5	95.0	22	132.5	13	227.5		
17	CARVAJAL Maria	DOM	1978	80.45	97.5	102.5	105.0	×	122.5	×	122.5	127.5	×	102.5	17	122.5	19	225.0	
18	HEARN Rachel	USA	1980	112.24	97.5	×	97.5	100.0	117.5	120.0	122.5	100.0	19	122.5	21	222.5			
19	BARYSIK Natallia	BLR	1979	77.88	95.0	100.0	×	100.0	×	115.0	120.0	122.5	95.0	21	122.5	18	217.5		
20	DANDENAUULT Susanne	CAN	1970	114.98	90.0	95.0	×	95.0	122.5	127.5	×	127.5	×	95.0	23	122.5	22	217.5	
21	SOLOMON Reanna	NRU	1981	137.42	90.0	×	90.0	95.0	122.5	127.5	×	127.5	×	95.0	24	122.5	23	217.5	
22	HELDT Doreen	USA	1976	77.18	97.5	100.0	102.5	×	110.0	115.0	120.0	×	100.0	18	115.0	25	215.0		
23	MUSA Bilikisu	NGR	1970	89.86	97.5	×	97.5	×	97.5	117.5	122.5	×	122.5	×	97.5	20	117.5	24	215.0
24	REJAS Manuela Phowell	PER	1978	111.03	80.0	85.0	87.5	115.0	122.5	125.0	×	87.5	26	122.5	20	210.0			
25	PENANI Rosetta	NRU	1980	101.36	85.0	×	85.0	90.0	110.0	115.0	×	115.0	×	90.0	25	110.0	27	200.0	
26	MLEZIVA Veronica	ESP	1983	98.27	75.0	80.0	82.5	×	102.5	×	102.5	110.0	80.0	27	110.0	26	190.0		
27	MAGRO Rosa	ITA	1977	110.65	80.0	85.0	×	85.0	×	100.0	105.0	107.5	80.0	28	107.5	28	187.5		
	MAHMOUD Saly	EGY	1985	76.90	100.0	105.0	107.5	×	122.5	×	122.5	×	105.0	14	0.0		0.0		
	LACZI Katalin	HUN	1976	75.38	95.0	×	95.0	×	95.0	×	115.0	120.0	×	122.5	0.0	122.5	16	0.0	
	VOLFOVA Jana	CZE	1980	87.40	82.5	×	82.5	×	82.5	×	—	—	—	0.0	—	—	0.0		

## 国 別 得 点 表

順位	国名	48Kg	53Kg	58Kg	63Kg	69Kg	75Kg	+75Kg	合計得点
1	CHN	84 /1		84 /1	138 /2	84 /1	84 /1	84 /1	558 /7
2	THA	124 /2	152 /2		56 /1	66 /1		27 /1	425 /7
3	BUL	67 /1			127 /2	55 /1	120 /2	39 /1	408 /7
4	RUS	43 /1		53 /1	51 /1	134 /2	36 /1	75 /1	392 /7
5	UKR			31 /1	81 /1	56 /1	90 /2	122 /2	380 /7
6	IND	63 /1	116 /2	23 /1	70 /2		47 /1		319 /7
7	COL		103 /2	48 /2	44 /1	57 /1		61 /1	313 /7
8	KOR		51 /1		33 /1	81 /2	75 /2	60 /1	300 /7
9	TUR	67 /1		67 /2	24 /1		69 /2	47 /1	274 /7
10	HUN			41 /1	20 /2	73 /1	61 /1	75 /2	270 /7
11	INA	62 /1	78 /2	123 /2					263 /5
12	TPE	77 /2		0 /1	26 /1	49 /1	75 /2		277 /7
13	PRK	68 /2	98 /2	60 /1					226 /5
14	BLR		53 /2	1 /1	109 /2		22 /1	20 /1	205 /7
15	EGY	20 /1	20 /1	17 /1	48 /1		75 /1	12 /1	192 /6
16	JPN	37 /2	97 /2	17 /1	2 /1			33 /1	186 /7
17	POL	12 /1	12 /1	39 /1	0 /2	43 /1		59 /1	165 /7
18	USA	71 /2			13 /1	26 /1	22 /1	33 /2	165 /7
19	NGR	24 /1	19 /1	44 /1	32 /1		29 /2	11 /1	159 /7
20	GRE	41 /1		13 /1				89 /2	143 /4
21	DOM	9 /1	36 /1				48 /1	25 /1	118 /4
22	KAZ			2 /1	0 /1	32 /1	49 /1	34 /1	117 /5
23	ECU			66 /1	54 /1			48 /1	114 /2
24	ESP	29 /2	42 /2	9 /1		32 /1		0 /1	112 /7
25	MEX	1 /1	4 /1	51 /1	30 /2		25 /2		111 /7
26	CAN			62 /2	2 /2	21 /1	0 /1	13 /1	97 /7
27	VEN	30 /1	7 /1	49 /1					86 /3
28	ITA	15 /2	1 /1	45 /2	5 /1			0 /1	66 /7
29	FRA	34 /2	31 /1	0 /1	0 /1				65 /5
30	ARG				13 /1		44 /1		57 /2
31	CMR					53 /1			53 /1
32	ROM		52 /1						52 /1
33	ALG				43 /1				43 /1
34	ESA	0 /1				36 /1			36 /2
35	GBR			32 /1	0 /1				32 /2
36	FIN			2 /1		26 /1			28 /2
37	ARM				20 /1				20 /1
38	PNG		15 /1						15 /1
39	NRU							12 /2	12 /2
40	CZE	5 /2	0 /1		0 /1		7 /1	0 /1	12 /6
41	GER						9 /1		9 /1
42	PUR			9 /1	0 /1				9 /2
43	PER							8 /1	8 /1
	HKG		0 /1						0 /1
	AUS				0 /1				0 /1
	AUT		0 /1						0 /1
	SIN				0 /1				0 /1
合計人数		32	30	32	38	19	27	30	208

# 内閣総理大臣杯 第40回全日本社会人選手権大会

●平成15年11月22日[56Kg級～69Kg級]・23日[77Kg級～94Kg級]・24日[105Kg級～+105Kg級]

●さいたま市記念総合体育館メインアリーナ・サブアリーナ

## 56Kg級

順位	氏名	都道府県	所属	生年	年齢	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
1	山川 聖	東京	警視庁	77	25	55.48	97.5	102.5 ×	102.5	115.0	120.0	122.5	102.5	122.5	225.0
2	森川 孝司	三重	住友電装(株)	79	23	54.58	90.0	95.0	100.0 ×	120.0	127.5	130.0 ×	95.0	127.5	222.5
3	杉本 正治	京都	みやこクラブ	80	22	55.40	72.5	77.5	80.0	97.5	102.5	105.0	80.0	105.0	185.0
4	古賀 丈士	愛知	トヨタ自動車(株)	60	42	54.94	75.0	80.0	82.5	92.5	100.0	102.5 ×	82.5	100.0	182.5
5	小原 昌幸	神奈川	救世軍プース記念病院	72	30	55.90	80.0	82.5	85.0 ×	100.0 ×	100.0	102.5 ×	82.5	100.0	182.5
6	高橋 健太	宮城	(株)東洋ゴム工業仙台工場	84	18	54.86	75.0	77.5	80.0	97.5	100.0	102.5 ×	80.0	100.0	180.0
7	村尾 勇輔	東京	自衛隊練馬駐屯地	75	27	55.52	70.0	75.0	80.0	90.0	95.0	100.0	80.0	100.0	180.0
8	吉崎 雅司	富山	おらっちゃん倶楽部	79	23	53.54	80.0 ×	80.0 ×	80.0	95.0	100.0 ×	100.0 ×	80.0	95.0	175.0
9	戸井田和雄	栃木	昭和電工(株)	69	33	56.00	65.0	70.0 ×	70.0	90.0	95.0	97.5 ×	70.0	97.5	167.5
10	鈴木 正哉	岐阜	イビデン(株)	78	24	53.46	70.0	75.0 ×	75.0 ×	90.0	95.0	97.5 ×	70.0	95.0	165.0
11	新井谷秀夫	愛知	名古屋鉄道(株)	54	48	55.70	80.0	85.0	87.5	90.0	95.0	87.5 ×	87.5	85.0	152.5
12	会沢 輝雄	茨城	日立化成工業(株)	67	36	52.84	65.0	70.0	72.5 ×	80.0	85.0 ×	85.0 ×	70.0	80.0	150.0
13	原田 智弘	愛知	アイシン精機	67	36	53.96	65.0	70.0 ×	70.0 ×	85.0 ×	85.0	90.0 ×	65.0	85.0	150.0

## 62Kg級

1	小藤 修宏	広島	広島工業高校(教)	74	29	61.32	100.0	105.0	107.5	130.0	137.5	—	107.5	137.5	245.0
2	小島 仁志	埼玉	自衛隊体育学校A	76	26	61.88	100.0	105.0	107.5	132.5	140.0 ×	140.0 ×	107.5	132.5	240.0
3	森下 良平	大阪	大阪市信用金庫	68	34	61.16	100.0	105.0	107.5	120.0	125.0	127.5 ×	107.5	125.0	232.5
4	箱崎 紀仁	徳島	すだちくんクラブ	73	29	60.80	95.0	100.0 ×	100.0	120.0 ×	120.0	122.5 ×	100.0	120.0	220.0
5	杉山 正浩	静岡	ふじっぴーエムズファミリー	76	27	60.90	90.0	95.0	100.0	110.0	120.0	130.0 ×	100.0	120.0	220.0
6	小野 剛義	愛知	佐川急便	78	25	59.16	90.0	95.0	100.0 ×	115.0	120.0	125.0 ×	95.0	120.0	215.0
7	原 徹	群馬	前橋育英高校(教)	62	41	59.44	85.0	90.0	95.0	110.0	115.0	120.0	95.0	120.0	215.0
8	久保田秀敏	神奈川	野村総合研究所	74	28	61.42	92.5 ×	92.5	95.0 ×	105.0	110.0	112.5 ×	92.5	110.0	202.5
9	杉 英司	東京	早稲田大学(職)	69	33	61.66	85.0	92.5 ×	92.5 ×	105.0	112.5	120.0 ×	85.0	112.5	197.5
10	保井俊一郎	東京	自由ヶ丘学園高校(職)	74	28	61.94	85.0	90.0 ×	90.0 ×	102.5	105.0	107.5	85.0	107.5	192.5
11	金子 勲央	広島	(有)神廣建設	84	18	59.84	80.0	85.0 ×	85.0	95.0	100.0 ×	100.0 ×	85.0	95.0	180.0
12	間中 英和	栃木	昭和電工(株)	68	35	61.84	70.0	75.0	77.5	90.0	95.0 ×	95.0 ×	77.5	90.0	167.5
13	藤崎 正文	愛知	トヨタ自動車(株)	60	42	61.38	65.0	70.0	72.5	85.0	90.0	95.0 ×	72.5	90.0	162.5
14	殿山 拓哉	北海道	はまなすクラブ	76	26	61.38	70.0	75.0 ×	75.0 ×	90.0	95.0 ×	95.0 ×	70.0	90.0	160.0
15	今西 克仁	奈良	大和ガス(株)	77	26	61.34	70.0	75.0 ×	75.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	85.0	70.0	85.0	155.0
	巽 隆之	愛知	トヨタ自動車(株)	83	19	61.08	65.0	70.0 ×	70.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	85.0 ×	65.0	0.0	0.0

## 69Kg級

1	今村 俊雄	山梨	かいじクラブA	79	23	64.80	117.5	122.5	125.0	155.0	160.0	162.5 ×	125.0	160.0	285.0
2	近藤 伸次	愛知	トヨタ自動車(株)	80	22	66.70	117.5	122.5	127.5	145.0	150.0	155.0 ×	127.5	150.0	277.5
3	羽藤 辰雄	兵庫	尼崎市立城内高校(教)	76	26	67.64	110.0	115.0	120.0	140.0	145.0	150.0	120.0	150.0	270.0
4	竹田 貢	京都	みやこクラブ	65	37	68.16	110.0	115.0	117.5 ×	140.0 ×	140.0	145.0 ×	115.0	140.0	255.0
5	岩岡 怜広	広島	(株)ニッポー	78	24	68.40	107.5	112.5	115.0 ×	135.0	140.0	142.5	112.5	142.5	255.0
6	水上 崇	静岡	ふじっぴーエムズファミリー	71	31	68.72	100.0	110.0	115.0	130.0 ×	130.0	140.0	115.0	140.0	255.0
7	三浦 貴公	宮城	セトラル警備保障(株)仙台支	73	69	68.72	100.0	105.0	110.0 ×	130.0	135.0 ×	135.0	105.0	135.0	240.0
8	熊川 大新	新潟	新潟クラブ	78	24	68.84	105.0	110.0 ×	110.0 ×	135.0	140.0 ×	140.0 ×	105.0	135.0	240.0
9	桐原 洋	山梨	かいじクラブA	73	29	69.98	100.0	110.0 ×	110.0	120.0	130.0	135.0 ×	110.0	130.0	240.0
10	日名 康訓	岡山	(株)丸五	77	25	68.00	105.0 ×	105.0	107.5 ×	130.0	132.5	135.0 ×	105.0	130.0	235.0
11	小林 司	宮城	(株)ケーヒン	80	22	68.80	95.0	100.0	105.0	120.0	125.0	130.0	105.0	130.0	235.0
12	松本 克己	茨城	日立化成工業(株)	70	32	67.46	90.0	95.0	100.0	115.0	120.0	125.0	100.0	125.0	225.0
13	月岡伸太郎	徳島	すだちくんクラブ	77	25	68.84	95.0	100.0	102.5	115.0	120.0	122.5	102.5	122.5	225.0
14	岡部 伸二	山梨	かいじクラブB	70	32	65.50	90.0	95.0	100.0 ×	115.0	122.5	130.0 ×	95.0	122.5	217.5
15	花城 正樹	香川	香川中央高校(教)	65	37	67.80	90.0	95.0 ×	95.0	110.0	120.0	130.0 ×	95.0	120.0	215.0
16	大沼 慶太	岩手	江刺市役所	75	27	68.98	90.0	100.0	105.0	110.0	120.0 ×	120.0 ×	105.0	110.0	215.0
17	栗原 善一	北海道	はまなすクラブ	70	32	67.88	82.5	87.5	90.0	110.0	115.0	117.5 ×	90.0	115.0	205.0
18	安田 喜幸	岐阜	イビデン(株)	65	37	68.80	90.0 ×	90.0	100.0 ×	110.0	115.0	120.0 ×	90.0	115.0	205.0
19	門 格史	広島	県西部工業技術センター	70	32	68.24	85.0	90.0	95.0 ×	112.5 ×	112.5	117.5 ×	90.0	112.5	202.5
20	佐藤 貴幸	北海道	はまなすクラブ	77	25	68.82	82.5	87.5 ×	87.5 ×	100.0	105.0 ×	105.0 ×	82.5	100.0	182.5
21	植田 昭典	奈良	大和ガス(株)	64	38	67.80	75.0	80.0	85.0	90.0	95.0	97.5 ×	85.0	95.0	180.0
	大矢 泰伸	愛知	トヨタ自動車(株)	77	25	68.86	110.0	115.0 ×	115.0	145.0 ×	145.0 ×	145.0 ×	115.0	0.0	0.0
	鈴木 正紀	埼玉	自衛隊体育学校B	82	20	68.64	105.0	110.0 ×	110.0 ×	142.5 ×	—	—	105.0	0.0	0.0
	善教 健	広島	(有)佐伯産業倉庫	78	24	68.96	97.5 ×	97.5	100.0 ×	140.0 ×	140.0 ×	140.0 ×	97.5	0.0	0.0

# 77Kg級

順位	都道府		生年	年齢	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル	
	氏名	県名				所属	1	2	3	1	2	3	S		C&J
1	三宅 敏博	埼玉	自衛隊体育学校A	75	27	76.78	130.0	135.0	137.5	165.0	170.0 ×	170.0	137.5	170.0	307.5
2	大垣 公滋	滋賀	スカイブラザ浜大津	79	23	76.32	122.5	127.5 ×	127.5	160.0	165.0	170.0 ×	127.5	165.0	292.5
3	高橋 陽正	静岡	ふじっぴーエムズファミリー	76	26	74.60	120.0 ×	120.0	125.0 ×	150.0	152.5	155.0	120.0	155.0	275.0
4	加賀美孝久	山梨	かいじクラブA	73	29	74.62	120.0 ×	120.0	125.0 ×	147.5	152.5	155.0	120.0	155.0	275.0
5	川島 正敏	茨城	川島園芸	80	22	70.88	110.0	115.0	117.5 ×	145.0	150.0	155.0 ×	115.0	150.0	265.0
6	大留 義幸	北海道	はまなすクラブ	69	33	76.52	115.0	120.0 ×	120.0	145.0 ×	145.0	150.0 ×	120.0	145.0	265.0
7	平 智史	奈良	春峯荘	81	22	74.62	100.0 ×	100.0	105.0	130.0	135.0	140.0	105.0	140.0	245.0
8	渡辺 直人	山梨	かいじクラブA	73	30	76.30	100.0	105.0	110.0 ×	130.0	135.0	140.0	105.0	140.0	245.0
9	川野 弘二	岡山	(株)パナホーム岡山	77	25	75.62	100.0	105.0 ×	105.0	130.0	135.0	137.5 ×	105.0	135.0	240.0
10	鎌木 誠	東京	警視庁	77	26	76.94	102.5	107.5	110.0 ×	125.0 ×	125.0	130.0	107.5	130.0	237.5
11	小野 大輔	愛知	トヨタ自動車(株)	84	18	76.12	95.0	100.0	105.0	120.0	125.0	130.0	105.0	130.0	235.0
12	糸井 孝人	京都	みやこクラブ	72	30	72.82	100.0	105.0	107.5 ×	120.0	125.0	130.0 ×	105.0	125.0	230.0
13	知念 秀樹	大阪	大阪市信用金庫	65	37	73.68	100.0	105.0 ×	105.0 ×	125.0	130.0	135.0 ×	100.0	130.0	230.0
14	宮田 秀樹	埼玉	(財)三菱養和会	71	31	76.20	95.0	100.0	102.5	127.5	132.5 ×	132.5 ×	102.5	127.5	230.0
15	古川 敬	北海道	はまなすクラブ	70	33	76.30	95.0 ×	95.0	100.0	120.0	127.5 ×	130.0 ×	100.0	120.0	220.0
16	吉原 隆二	愛知	トヨタ自動車(株)	81	21	72.74	90.0	95.0	100.0 ×	110.0 ×	110.0	115.0	95.0	115.0	210.0
17	門 裕介	香川	三菱電機(株)	79	23	72.76	95.0	100.0	105.0 ×	105.0	110.0	115.0 ×	100.0	110.0	210.0
18	中村健太郎	北海道	北海道開発局	77	25	74.62	90.0	95.0 ×	95.0 ×	115.0	117.5	120.0	90.0	120.0	210.0
19	橋元 久義	大阪	大阪府警	77	25	72.10	90.0 ×	90.0	95.0 ×	110.0	115.0	117.5 ×	90.0	115.0	205.0
20	橋本 浩二	栃木	小山クラブ	81	21	72.18	90.0	95.0	100.0 ×	110.0	120.0 ×	120.0 ×	95.0	110.0	205.0
21	谷田部良知	栃木	昭和電工(株)	73	30	75.56	80.0	85.0	87.5	100.0 ×	100.0	105.0 ×	87.5	100.0	187.5
22	辻 清雅	京都	日本電池(株)	63	39	73.36	80.0 ×	80.0	85.0	100.0	105.0 ×	105.0 ×	85.0	100.0	185.0

# 85Kg級

1	鈴木 和美	埼玉	自衛隊体育学校A	76	26	84.00	145.0 CR	150.0 CR	152.5 ×	180.0 CR	187.5 ×	187.5 ×	150.0	180.0	330.0 CR
2	木曾川 章	山梨	かいじクラブA	79	23	83.58	142.5 CR	150.0 ×	150.0 CS	172.5 ×	172.5 CR	180.0 ×	150.0	172.5	322.5 CR
3	景山 博文	京都	みやこクラブ	70	32	83.64	125.0	30.0 ×	130.0	160.0	162.5	172.5 CS	130.0	172.5	302.5
4	盛田 浩史	岩手	盛岡工業高校(教)	79	23	83.60	120.0	130.0	135.0	150.0	155.0	160.0 ×	135.0	155.0	290.0
5	杉山 崇	静岡	ふじっぴーエムズファミリー	69	33	82.16	110.0	117.5	122.5	140.0	147.5	152.5 ×	122.5	147.5	270.0
6	鈴木 宗徹	福島	石川高校(教)	68	34	81.90	110.0	115.0	120.0 ×	142.5	147.5	155.0 ×	15.0	147.5	262.5
7	藤田 昌士	香川	多度津工業高校(教)	74	28	79.96	115.0	120.0	125.0 ×	135.0	140.0	142.5 ×	120.0	140.0	260.0
8	早乙女拓也	栃木	小山クラブ	81	22	81.14	105.0	110.0	117.5 ×	135.0	140.0	145.0	110.0	145.0	255.0
9	佐山 文彦	和歌山	紀陽銀行	80	22	83.74	105.0	110.0	112.5	135.0	142.5 ×	142.5	112.5	142.5	255.0
10	安井 盾	大阪	大阪府警	74	29	83.76	110.0	—	—	140.0	—	—	110.0	140.0	250.0
11	河島 隆行	岡山	水島工業高校(教)	73	29	84.66	110.0	120.0 ×	120.0 ×	130.0	140.0	145.0 ×	110.0	140.0	250.0
12	天野 洋平	山梨	かいじクラブB	77	26	84.78	115.0	120.0 ×	120.0 ×	135.0	140.0 ×	140.0 ×	115.0	135.0	250.0
13	松渡 和成	栃木	昭和電工(株)	73	29	80.52	105.0 ×	105.0	112.5 ×	130.0	135.0	140.0 ×	105.0	135.0	240.0
14	山家 正弘	宮城	(株)ケーヒン	83	20	84.64	105.0	110.0 ×	115.0 ×	130.0	135.0	140.0 ×	105.0	135.0	240.0
15	清水 豊	京都	みやこクラブ	75	28	78.46	100.0	105.0 ×	105.0	130.0 ×	130.0	135.0 ×	105.0	130.0	235.0
16	加納 修	神奈川	(株)フジタ	60	42	84.12	95.0	100.0 ×	100.0 ×	140.0	150.0 ×	150.0 ×	95.0	140.0	235.0
17	菅野 太作	栃木	(株)ヨロズ	75	27	79.24	95.0	100.0	105.0 ×	130.0	140.0 ×	140.0 ×	100.0	130.0	230.0
18	伊藤 賢一	長野	スカイランド清水	76	27	77.62	90.0	100.0	105.0 ×	110.0	120.0	125.0	100.0	125.0	225.0
19	郷原 光明	愛知	名古屋鉄道(株)	68	34	79.88	100.0	105.0 ×	105.0 ×	120.0 ×	120.0	125.0	100.0	125.0	225.0
20	本多 義郎	愛知	愛知工業大学	84	19	80.54	95.0	100.0	102.5 ×	120.0	125.0 ×	125.0 ×	100.0	120.0	220.0
21	篠原 重行	栃木	横山工業	73	29	84.28	90.0	95.0	100.0 ×	115.0	120.0	122.5	95.0	122.5	217.5
22	渡辺 清志	新潟	新潟クラブ	84	18	84.50	92.5	97.5	100.0 ×	115.0 ×	115.0 ×	115.0	97.5	115.0	212.5
23	須藤 祥行	栃木	昭和電工(株)	74	28	83.04	80.0 ×	80.0	87.5	110.0	120.0	122.5 ×	87.5	120.0	207.5
24	平岡 康伸	静岡	ふじっぴーエムズファミリー	66	36	84.26	85.0	90.0	95.0 ×	110.0 ×	110.0	115.0 ×	90.0	110.0	200.0
25	仲 智宏	愛知	菊華高校(教)	76	26	79.66	80.0 ×	80.0	85.0 ×	110.0	115.0	117.5 ×	80.0	115.0	195.0

### 94Kg級

順位	都道府		生年		スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル		
	氏名	県名	所属	年齢	体重	1	2	3	1	2	3	S		C&J	
1	佐藤 彰結	埼 玉	自衛隊体育学校A	79	23	93.42	140.0	145.0	147.5	180.0	185.0 ×	185.0 ×	147.5	180.0	327.5
2	鈴木 励	東 京	警視庁	77	25	88.50	140.0 ×	140.0	145.0	170.0	175.0 ×	175.0	145.0	175.0	320.0
3	菅井 博朗	埼 玉	自衛隊体育学校A	81	21	92.10	125.0	132.5	137.5	165.0	172.5	180.0	137.5	180.0	317.5
4	佐野 衛兵	庫 陸上自衛隊36普通科連隊		73	30	93.16	120.0	130.0 ×	135.0	160.0	170.0	180.0	135.0	180.0	315.0
5	水田 剛史	奈 良	大和ガス(株)	80	22	93.40	135.0	140.0 ×	140.0	165.0	170.0	175.0	140.0	175.0	315.0
6	岡林 裕二	埼 玉	自衛隊体育学校B	82	20	93.00	125.0 ×	125.0	130.0	160.0	165.0	170.0	130.0	170.0	300.0
7	吉岡 史生	東 京	警視庁	78	24	92.52	132.5 ×	132.5 ×	132.5	155.0 ×	155.0 ×	155.0	132.5	155.0	287.5
8	会沢 豊	栃 木	昭和電工(株)	70	32	85.26	100.0	110.0	120.0	140.0	152.5	155.0	120.0	155.0	275.0
9	佐藤 和紀	埼 玉	自衛隊体育学校B	82	20	92.82	115.0	125.0	132.5 ×	150.0	160.0 ×	167.5 ×	125.0	150.0	275.0
10	内之倉太純	宮 崎	宮崎南養護学校(教)	78	24	93.92	115.0	125.0	130.0 ×	145.0	150.0	155.0 ×	125.0	150.0	275.0
11	鹿野 満	愛 知	トヨタ自動車(株)	72	30	92.68	110.0	115.0	120.0	140.0	145.0	150.0	120.0	150.0	270.0
12	福田登美男	福 岡	北九州市消防局	67	35	93.38	117.5	122.5 ×	122.5 ×	145.0	155.0 ×	—	117.5	145.0	262.5
13	土井祐次郎	奈 良	大阪府信用保証協会	70	32	91.94	105.0	110.0 ×	110.0	135.0	140.0	145.0	110.0	145.0	255.0
14	富田 久高	大 阪	大阪府警	78	24	88.90	100.0	105.0	110.0	130.0	135.0	140.0	110.0	140.0	250.0
15	渡辺 浩幸	山 梨	かいじクラブB	67	36	90.44	100.0	110.0	115.0 ×	130.0	140.0	145.0 ×	110.0	140.0	250.0
16	池田 直直	静 岡	ふじっぴーエムズファミリー	80	22	86.80	105.0 ×	105.0	110.0	130.0	137.5 ×	137.5	110.0	137.5	247.5
17	幾島 稔	神 奈 川	日清製粉(株)	69	34	91.34	107.5	112.5 ×	115.0 ×	130.0	135.0	140.0 ×	107.5	135.0	242.5
18	岩本 規生	岡 山	トマト銀行	79	23	91.42	105.0	110.0	115.0	125.0	130.0 ×	132.5 ×	115.0	125.0	240.0
19	本間 税	北 海 道	はまなすクラブ	68	34	92.36	90.0	100.0	105.0	120.0	125.0	130.0	105.0	130.0	235.0
20	秦 邦一	愛 知	名古屋鉄道(株)	73	29	87.40	100.0 ×	100.0	105.0 ×	122.5	127.5 ×	127.5 ×	100.0	122.5	222.5
21	我妻 晴雄	宮 城	セントラル警備保障(株)仙台支社	82	20	91.92	95.0	100.0 ×	100.0 ×	127.5	132.5 ×	132.5 ×	95.0	127.5	222.5

### 105Kg級

1	森田 宗弘	埼 玉	自衛隊体育学校A	76	26	104.56	150.0 CS	160.0 CR	165.0 CR	180.0	190.0	200.0 ×	165.0	190.0	355.0
2	稲垣 英二	東 京	警視庁	72	30	104.34	145.0	150.0 CS	155.0 ×	190.0	195.0 CS	200.0 ×	150.0	195.0	345.0
3	西川 智之	京 都	みやこクラブ	69	33	103.36	135.0	140.0	145.0	150.0	170.0	175.0	145.0	175.0	320.0
4	小黑 直樹	東 京	警視庁	71	31	98.96	132.5	140.0 ×	140.0 ×	170.0	175.0	180.0	132.5	180.0	312.5
5	日下 宗晃	徳 島	すだちくんクラブ	77	25	103.04	125.0	130.0	135.0 ×	170.0	180.0	185.0 ×	130.0	180.0	310.0
6	清野 裕司	福 島	相馬農業高校(職)	64	39	104.26	120.0	130.0	135.0 ×	140.0	—	—	130.0	140.0	270.0
7	高木 和宏	大 阪	大阪府警	68	35	94.92	100.0	110.0 ×	110.0	130.0	135.0	140.0	110.0	140.0	250.0
8	小俣 彰良	神 奈 川	(財)日本健康スポーツ連盟	65	38	95.34	110.0	115.0	117.5 ×	130.0	135.0	140.0 ×	115.0	135.0	250.0
9	佐々木勇人	神 奈 川	スリーエフ八幡宮前店	81	22	103.42	110.0 ×	110.0 ×	110.0	132.5 ×	132.5	137.5 ×	110.0	132.5	242.5
10	藤田 広貴	新 潟	新潟クラブ	79	23	102.74	110.0	115.0 ×	115.0 ×	130.0	135.0 ×	135.0 ×	110.0	130.0	240.0
11	中村 克	愛 知	トヨタ自動車(株)	67	35	102.82	90.0	95.0	100.0	115.0	120.0 ×	122.5 ×	100.0	115.0	215.0

### +105Kg級

1	園山 昇	埼 玉	自衛隊体育学校A	78	24	105.36	140.0	150.0	155.0	180.0	187.5	192.5 ×	155.0	187.5	342.5
2	天野 満	山 梨	かいじクラブA	81	22	121.80	140.0 ×	140.0	150.0 ×	190.0 ×	190.0	195.0	140.0	195.0	335.0
3	青木 延明	栃 木	小山クラブ	74	28	129.10	120.0	130.0	140.0	170.0	180.0	190.0	140.0	190.0	330.0
4	樋口 忠之	東 京	警視庁	77	25	132.95	150.0	160.0 ×	160.0 ×	180.0	187.5 ×	195.0 ×	150.0	180.0	330.0
5	山口 洋介	埼 玉	自衛隊体育学校B	83	19	111.16	125.0	130.0	135.0	160.0	170.0	175.0 ×	135.0	170.0	305.0
6	安田 英樹	東 京	警視庁	71	31	119.42	120.0	125.0	130.0	150.0	160.0	167.5 ×	130.0	160.0	290.0
7	若杉 孝一	山 梨	かいじクラブA	71	31	116.66	115.0	120.0	125.0 ×	145.0	150.0	160.0 ×	120.0	150.0	270.0
8	篠原 正人	栃 木	昭和電工(株)	69	33	110.70	100.0	110.0	115.0 ×	130.0	140.0	152.5	110.0	152.5	262.5
9	森岡 直敏	徳 島	自営	78	25	110.56	100.0	110.0	120.0 ×	130.0	140.0	150.0	110.0	150.0	260.0
10	白石 雅好	群 馬	高崎市体育公園管理公社	66	36	105.22	110.0	120.0	130.0 ×	130.0	140.0 ×	140.0 ×	120.0	130.0	250.0
11	中田 宗保	大 阪 府	大阪府警	74	28	108.12	100.0	105.0	110.0	120.0	130.0	140.0	110.0	140.0	250.0
12	飯塚 栄喜	群 馬	利根実業高校(教)	73	29	113.76	110.0	120.0 ×	120.0 ×	140.0	150.0 ×	150.0 ×	110.0	140.0	250.0
13	三上 正洋	北 海 道	はまなすクラブ	67	35	108.88	95.0	105.0	110.0	120.0	130.0	135.0	110.0	135.0	245.0
14	有馬要一郎	京 都	みやこクラブ	65	37	109.08	100.0	105.0	110.0 ×	140.0	145.0 ×	145.0 ×	105.0	140.0	245.0
15	河野 秀人	東 京	警視庁	78	24	108.94	100.0	105.0	110.0 ×	130.0	135.0	140.0 ×	105.0	135.0	240.0
	妹尾 茂治	神 奈 川	太陽機械製作所	68	34	124.35	105.0	112.5 ×	112.5 ×	132.5 ×	132.5 ×	132.5 ×	105.0	0.0	0.0

文部科学大臣賞(最優秀選手) 69Kg級 今村 俊雄 山梨県 かいじクラブ

# 総 合 成 績 一 覧 表

順位	チーム名	部門	都道府県	56Kg級	62Kg級	69Kg級	77Kg級	85Kg級	94Kg級	105Kg級	+105Kg級	合計得点	部門別順位
1	自衛隊体育学校A	2	埼 玉		7 /2		9 /1	9 /1	15 /2	9 /1	9 /1	58 /8	1
2	警視庁	2	東 京	9 /1			0 /1		9 /2	12 /2	8 /2	38 /2	2
3	かいじクラブA	1	山 梨			9 /2	6 /2	7 /1	0 /1		9 /2	31 /8	1
4	みやこクラブ	1	京 都	6 /1		5 /1	0 /2	6 /2		6 /1	0 /1	23 /8	2
5	ふじっぴーエムズファミリー	1	静 岡		4 /1	3 /1	6 /1	4 /2	0 /2			17 /7	3
6	トヨタ自動車(株)	3	愛 知	5 /1	0 /1	7 /2	0 /2		0 /1	0 /1		12 /8	1
7	広島工業高校(教)	2	広 島		9 /1							9 /1	3
8	すだちくんクラブ	1	徳 島		5 /1	0 /2		0 /1		4 /1	0 /1	9 /6	4
9	住友電装(株)	3	三 重	7 /1								7 /1	2
9	スカイブラザ浜大津	2	滋 賀				7 /1					7 /1	4
11	小山クラブ	1	栃 木				0 /1	1 /2	0 /1		6 /1	7 /5	5
12	自衛隊体育学校B	2	埼 玉			0 /1			3 /2		4 /1	7 /4	5
13	大阪市信用金庫	3	大 阪		6 /1		0 /1					6 /2	3
13	尼崎市立城内高校(教)	2	兵 庫			6 /1						6 /1	6
15	盛岡工業高校(教)	2	岩 手					5 /1				5 /1	7
15	陸上自衛隊36普通科連隊	2	兵 庫						5 /1			5 /1	7
17	川島園芸	3	茨 城				4 /1					4 /1	4
17	救世軍ブース記念病院	2	神奈川	4 /1								4 /1	9
17	大和ガス(株)	3	奈 良		0 /1	0 /2		0 /1	4 /1			4 /5	4
17	(株)ニッポー	3	広 島			4 /1						4 /1	4
21	はまなすクラブ	1	北海道		0 /1	0 /2	3 /2		0 /1		0 /1	3 /7	6
21	東洋ゴム工業仙台工場	3	宮 城	3 /1								3 /1	7
21	石川高校(教)	2	福 島					3 /1				3 /1	10
21	相馬農業高校(教)	2	福 島							3 /1		3 /1	10
21	佐川急便	3	愛 知		3 /1							3 /1	7
26	セントラル置備保障(株)仙台支社	3	宮 城			2 /1		0 /1	0 /1			2 /3	9
26	前橋育英高校(教)	2	群 馬		2 /1							2 /1	12
26	自衛隊練馬駐屯地	2	東 京	2 /1								2 /1	12
26	大阪府警	2	大 阪				0 /1	0 /1	0 /1	2 /1	0 /1	2 /5	12
26	春峯荘	3	奈 良				2 /1					2 /1	9
26	多度津工業高校(教)	2	香 川					2 /1				2 /1	12
32	昭和電工(株)	3	栃 木	0 /1	0 /1		0 /2	0 /2	1 /1		1 /1	1 /8	11
32	(財)日本健康スポーツ連盟	2	神奈川							1 /1		1 /1	16
32	野村総合研究所	3	神奈川		1 /1							1 /1	12
32	新潟クラブ	1	新 潟			1 /1						1 /1	7
32	おらっチャクラブ	1	富 山	1 /1		0 /1						1 /2	7

部門 1 : 地域スポーツクラブチーム

部門 2 : 官公庁等チーム

部門 3 : 企業チーム

# 彩の国まごころ国体記念杯女子大会

●平成15年11月22日[48Kg級～53Kg級]・23日[58Kg級～63Kg級]・24日[69Kg級～+75Kg級] ●さいたま市記念総合体育館サブアリーナ

## 【一般の部】

### 48Kg級

順位	氏名	都道府県	所属	生年	年齢	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル
							1	2	3	1	2	3	S	C&J	
1	菊池由美恵	宮崎	日本体育大学	84	19	47.44	57.5 ×	57.5	60.0 ×	72.5	75.0 ×	75.0	57.5	75.0	132.5
2	光畑 明美	岡山	日本体育大学	81	21	47.82	60.0	62.5 ×	62.5	67.5	70.0 ×	70.0 ×	62.5	67.5	130.0
3	谷田部 慧	愛知	愛知教育大学	82	20	46.40	50.0	52.5	55.0	60.0 ×	60.0	65.0 ×	55.0	60.0	115.0
4	石井 伸子	三重	石薬師高校(教)	73	30	45.24	45.0	50.0 ×	50.0 ×	60.0	62.5	65.0 ×	45.0	62.5	107.5

### 53Kg級

1	宝泉 二木	富山	テイク製菓(株)	83	20	52.34	60.0	62.5	65.0 ×	72.5	77.5 ×	77.5 ×	62.5	72.5	135.0
2	久保田佳乃	沖縄	日本体育大学	84	18	48.98	52.5	57.5	60.0 ×	67.5	70.0	72.5	57.5	72.5	130.0
3	森田 有香	三重	グレイスヒルズC.C	84	18	51.82	47.5	50.0	52.5	60.0	65.0 ×	65.0	52.5	65.0	117.5
4	牧野恵理子	岐阜	名古屋大学	83	19	52.58	50.0	52.5	55.0 ×	60.0	65.0	67.5 ×	52.5	65.0	117.5

### 58Kg級

1	平良 朝美	沖縄	南部農林高校(教)	79	23	57.64	70.0	72.5	75.0 ×	90.0	92.5	95.0	72.5	95.0	167.5
2	田中 涼子	埼玉	平成国際大学	84	18	55.70	65.0	70.0 ×	70.0	87.5	92.5	95.0	70.0	95.0	165.0
3	増田 理恵	岐阜	日本体育大学	81	21	57.32	65.0	70.0 ×	70.0 ×	77.5	82.5	85.0	65.0	85.0	150.0
4	古川 真純	埼玉	自衛隊体育学校	78	24	57.08	65.0 ×	65.0 ×	65.0	75.0	80.0	85.0 ×	65.0	80.0	145.0
5	永友 史子	東京	三井住友カード(株)	69	33	57.20	62.5 ×	62.5	67.5 ×	82.5 ×	82.5	85.0 ×	62.5	82.5	145.0
6	河村麻衣子	京都	早稲田大学	83	19	57.76	65.0	70.0 ×	70.0 ×	80.0	85.0 ×	85.0 ×	65.0	80.0	145.0
7	笠桐 由衣	富山	(株)スノマシ	84	18	58.70	55.0	60.0	62.5	70.0	75.0	77.5 ×	62.5	75.0	137.5
8	岩永小百合	山梨	岩永玩具問屋	63	39	56.50	57.5	60.0	62.5	70.0	72.5	75.0 ×	62.5	72.5	135.0

### 63Kg級

1	嶋澤 直子	埼玉	平成国際大学	83	19	61.82	72.5	77.5 ×	80.0	92.5	97.5	100.0	80.0	100.0	180.0
2	吉田 春江	岐阜	平成医療専門学校	80	23	59.88	67.5	70.0	72.5	80.0	82.5	85.0 ×	72.5	82.5	155.0
3	丹羽 祐子	愛知	名古屋産業大学	83	19	61.40	62.5	65.0	67.5	80.0	92.5	85.0	67.5	85.0	152.5
4	原 光代	岐阜	大垣市WL協会	79	23	60.42	57.5	60.0	62.5	75.0 ×	75.0	77.5	62.5	77.5	140.0
5	中川 諒子	熊本	早稲田大学	84	18	62.66	60.0 ×	60.0	65.0 ×	75.0 ×	75.0	80.0	60.0	80.0	140.0

### 69Kg級

1	下玉利 瞳	宮崎	日本体育大学	81	21	68.80	75.0 ×	75.0	80.0	95.0	100.0	102.5 ×	80.0	100.0	180.0
2	目取真奈都紀	東京	早稲田大学	82	19	67.08	62.5	65.0	67.5	85.0	87.5	92.5	67.5	92.5	160.0
3	後藤 有理	兵庫	明治大学	83	18	68.20	65.0	70.0	75.0 ×	85.0	90.0	92.5 ×	70.0	90.0	160.0

### 75Kg級

1	加藤 博子	京都	立命館大学	82	20	73.36	80.0	85.0	87.5	95.0	100.0 ×	100.0 ×	87.5	95.0	182.5
2	増田知恵美	宮崎	日本体育大学	81	21	71.18	70.0	72.5	75.0 ×	85.0	90.0	92.5	72.5	92.5	165.0
3	真下智恵美	群馬	日本体育大学	84	19	69.92	67.5 ×	67.5	72.5 ×	87.5	92.5	95.0 ×	67.5	92.5	160.0

### +75Kg級

1	鶴野 裕子	愛知	瑞若クラブ	67	35	87.42	80.0 ×	80.0	82.5	100.0	102.5	105.0	82.5	105.0	187.5
2	城内 史子	岩手	早稲田大学	85	18	94.68	70.0	75.0	80.0	95.0	100.0 ×	100.0	80.0	100.0	180.0
3	谷村 侑子	京都	日本体育大学	81	21	75.02	62.5	67.5	70.0 ×	80.0	85.0	87.5	67.5	87.5	155.0
4	大塚 望美	秋田	日本体育大学	81	21	75.30	65.0 ×	65.0	70.0 ×	85.0 ×	85.0	90.0 ×	65.0	85.0	150.0

## 【高校の部】

### 48Kg級

1	角田 祥子	岡山	倉敷商業高校	85	17	46.78	60.0	65.0 ×	65.0	75.0	80.0	85.0	65.0	85.0	150.0
2	田中 優衣	岡山	倉敷商業高校	85	17	46.46	55.0	60.0 ×	60.0 ×	65.0	67.5	72.5 ×	55.0	67.5	122.5
3	藤永 みのり	兵庫	明石南高校	85	17	57.50	50.0	55.0 ×	55.0	60.0	62.5	67.5	55.0	67.5	122.5
4	堀 優華利	兵庫	須磨友が丘高校	87	16	47.90	47.5	50.0	52.5	65.0 ×	65.0 ×	65.0	52.5	65.0	117.5
5	川原真由美	鹿児島	松陽高校	85	17	47.20	50.0	52.5	55.0 ×	57.5	60.0	62.5 ×	52.5	60.0	112.5
6	佐藤 幸恵	宮城	村田高等学校	85	17	47.58	45.0	47.5	50.0	57.5	60.0	62.5 ×	50.0	60.0	110.0
7	古谷亜由美	岡山	倉敷商業高校	86	16	47.36	45.0	47.5	50.0 ×	57.5	60.0	62.5 ×	47.5	60.0	107.5
8	中部 有理	兵庫	須磨友が丘高校	87	15	44.18	42.5	45.0	47.5 ×	57.5	60.0 ×	60.0 ×	45.0	57.5	102.5
9	森 真莉子	岐阜	土岐商業高校	85	17	46.92	42.5	45.0 ×	45.0 ×	55.0	60.0	62.5 ×	42.5	60.0	102.5
10	大原 有加	高知	高知東高校	87	15	46.44	42.5	47.5 ×	47.5 ×	52.5	55.0	57.5	42.5	57.5	100.0

## 53Kg級

順位	都道府			生年	年齢	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル	
	氏名	県名	所属				1	2	3	1	2	3	S	C&J		
1	沼田	洋子	埼玉	埼玉栄高校	86	17	52.26	60.0	65.0	67.5 ×	75.0	80.0	85.0	65.0	85.0	150.0
2	谷口	亜純	京都	加悦谷高校	87	15	52.10	55.0	57.5 ×	57.5	70.0	75.0	77.5 ×	57.5	75.0	132.5
3	竹下	葉緒	京都	加悦谷高校	88	15	50.02	52.5 ×	52.5	55.0	70.0	72.5	75.0 ×	55.0	72.5	127.5
4	山田	明奈	沖縄	豊見城高校	87	15	51.72	55.0 ×	55.0	60.0 ×	67.5	72.5 ×	72.5	55.0	72.5	127.5
5	菊地	芽衣子	秋田	横手工業高校	85	17	50.86	52.5	55.0	57.5	65.0 ×	67.5	70.0 ×	57.5	67.5	125.0
6	山岡	美保	岡山	倉敷商業高校	85	17	52.28	52.5 ×	52.5 ×	52.5	67.5	70.0	72.5	52.5	72.5	125.0
7	奥山	友紀	三重	四日市中央工業高校	87	15	51.16	50.0 ×	50.0	52.5	65.0	70.0	72.5 ×	52.5	70.0	122.5
8	是友	良美	岡山	倉敷商業高校	85	17	52.02	52.5	55.0	57.5 ×	67.5	70.0 ×	70.0 ×	55.0	67.5	122.5
9	片山	朋美	静岡	常葉学園橋高校	86	16	52.34	55.0	57.5	60.0 ×	62.5	65.0	67.5 ×	57.5	65.0	122.5
10	大城	早起	沖縄	豊見城高校	87	16	51.28	47.5 ×	47.5 ×	47.5	67.5	70.0	72.5 ×	47.5	70.0	117.5
11	平澤	佐代子	岐阜	土岐商業高校	85	17	51.70	50.0	55.0 ×	55.0 ×	60.0	65.0	67.5	50.0	67.5	117.5
12	武田	歩惟	広島	島府中東高校	86	16	52.24	50.0	52.5	55.0 ×	57.5	60.0	62.5	52.5	62.5	115.0
13	越智	三佳	宮崎	高鍋農業高校	86	17	52.66	47.5	50.0	52.5 ×	60.0	62.5	65.0	50.0	65.0	115.0
14	信時	みゆき	宮崎	小林高校	86	17	52.74	50.0	52.5 ×	52.5 ×	60.0	62.5	65.0 ×	50.0	62.5	112.5
15	三浦	麻美	岐阜	土岐商業高校	86	16	51.30	47.5 ×	47.5	50.0	60.0	62.5	65.0 ×	47.5	62.5	110.0
16	笹尾	恵	石川	珠洲実業高校	87	15	52.16	47.5	50.0 ×	50.0 ×	60.0	62.5 ×	62.5 ×	47.5	60.0	107.5
17	中村	郁久衣	岡山	倉敷商業高校	86	16	50.18	45.0	47.5	50.0 ×	55.0	57.5 ×	—	47.5	55.0	102.5
	大河内	裕美	京都	都鳥羽高校	86	16	52.12	50.0 ×	50.0 ×	—	—	—	—	0.0	—	0.0

## 58Kg級

1	松本	萌波	千葉	松戸国際高校	86	17	57.24	67.5	70.0 ×	70.0	85.0	87.5	90.0	70.0	90.0	160.0
2	守	美穂子	福岡	北九州高校	86	16	57.28	65.0	70.0 ×	70.0	87.5	90.0	92.5 ×	70.0	90.0	160.0
3	今井	津美	兵庫	須磨友が丘高校	86	16	56.70	65.0	67.5 ×	67.5	85.0	87.5	92.5 ×	67.5	87.5	155.0
4	下野	絨子	兵庫	須磨友が丘高校	85	17	57.00	67.5	70.0	72.5 ×	85.0 ×	85.0 ×	85.0	70.0	85.0	155.0
5	金城	尚乃	沖縄	豊見城高校	87	15	54.36	60.0	65.0	67.5 ×	72.5	77.5	82.5 ×	65.0	77.5	142.5
6	加藤	真子	岐阜	土岐商業高校	85	17	56.06	60.0	65.0 ×	65.0 ×	70.0	72.5	75.0 ×	60.0	72.5	132.5
7	高橋	恵	北海道	士別商業高校	87	16	57.56	52.5 ×	52.5	55.0	72.5	75.0	80.0 ×	55.0	75.0	130.0
8	市川	美貴	埼玉	埼玉栄高校	88	15	57.80	55.0 ×	55.0	60.0 ×	70.0	72.5	75.0	55.0	75.0	130.0

## 63Kg級

1	橋田	麻由	京都	加悦谷高校	86	16	60.26	75.0 ×	75.0	80.0 HR	90.0	95.0	100.0 ×	80.0	95.0	175.0
2	原	京子	和歌山	和歌山東高校	86	16	61.26	62.5	65.0	67.5	72.5	75.0	77.5	67.5	77.5	145.0
3	石橋	香奈	兵庫	明石南高校	85	17	61.32	62.5	67.5	70.0 ×	75.0	77.5	80.0 ×	67.5	77.5	145.0
4	寺尾	伊代	岡山	倉敷商業高校	85	17	61.62	60.0	62.5	65.0 ×	75.0 ×	75.0	80.0	62.5	80.0	142.5
5	大山	恵理	群馬	前橋育英高校	86	16	60.62	55.0 ×	55.0	57.5	72.5	75.0	77.5 ×	57.5	75.0	132.5
6	柴床	靖子	岡山	倉敷商業高校	86	17	58.14	52.5 ×	52.5 ×	52.5	67.5	70.0 ×	70.0	52.5	70.0	122.5
7	吉本	葵	沖縄	北部農林高校	85	17	60.22	50.0	52.5	55.0	65.0	67.5	70.0 ×	55.0	67.5	122.5
8	東	美穂	富山	滑川高校	87	15	62.54	55.0 ×	55.0	57.5 ×	65.0	67.5	70.0 ×	55.0	67.5	122.5

## 69Kg級

順位	都道府			生年	年齢	体重	スナッチ			クリーン&ジャーク			ベスト		トータル	
	氏名	県名	所属				1	2	3	1	2	3	S	C&J		
1	濱岡	佑美	京都	網野高校	85	17	64.74	70.0	72.5	75.0 ×	85.0	87.5	90.0	72.5	90.0	162.5
2	堺	麻美奈	新潟	新潟西高校	86	16	66.34	70.0	72.5	75.0 ×	85.0	90.0 ×	90.0 ×	72.5	85.0	157.5
3	長谷川	由佳	埼玉	埼玉栄高校	87	16	67.54	62.5 ×	62.5 ×	62.5	75.0	80.0	82.5	62.5	82.5	145.0
4	牧志	瑞希	沖縄	豊見城高校	87	15	67.82	55.0	60.0	62.5	65.0 ×	65.0	70.0	62.5	70.0	132.5
	谷	綾野	富山	滑川高校	87	16	64.34	65.0 ×	65.0 ×	65.0 ×	75.0	80.0	82.5 ×	0.0	80.0	0.0

## 75Kg級

1	玉村	弥生	沖縄	豊見城高校	87	16	71.20	60.0	65.0 ×	65.0	80.0	85.0 ×	85.0 ×	65.0	80.0	145.0
---	----	----	----	-------	----	----	-------	------	--------	------	------	--------	--------	------	------	-------

## +75Kg級

1	系数	愛	沖縄	糸満高校	86	16	93.58	70.0	72.5	75.0	87.5	95.0 ×	95.0	75.0	95.0	170.0
2	大嶋	香澄	愛知	菊華高校	85	17	89.66	65.0	70.0	72.5	82.5	85.0	87.5	72.5	87.5	160.0
3	西田	恵利	和歌山	和歌山東高校	85	17	112.88	65.0	70.0	72.5 ×	82.5 ×	82.5	87.5	70.0	87.5	157.5
4	井上	勢子	三重	石薬師高校	86	16	93.42	65.0	67.5 ×	67.5	75.0	80.0	82.5 ×	67.5	80.0	147.5
5	嶋本	麻美	和歌山	和歌山東高校	87	15	85.20	60.0	65.0	70.0 ×	75.0	80.0	82.5 ×	65.0	80.0	145.0

## 平成15年度賛助会員の募集について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、当協会の事業にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、11月にカナダのバンクーバーで開催された世界選手権大会では、女子は2名のアテネオリンピック大会出場枠を獲得することが出来ましたが、男子は残念ながら出場枠獲得を逃してしまいました。

今後は、オリンピック大会入賞をめざしての選手強化を進めながらも、男子につきましては来年4月にカザフスタンで開催されるアジア選手権大会で、是が非でも2名のオリンピック大会出場枠を獲得するべく全力を注いでまいります。

また、当協会では、競技力の向上と将来のオリンピック大会・世界選手権大会でのメダル獲得を目標に、ナショナルトレーニングシステムの発展・充実にも努力を続けているところです。

つきましては、これら選手強化に伴う財源確保のため、本協会定款6条による賛助会員への加入について、下記により格段のご配慮を賜りたく、お願い申し上げます。

敬具

### 記

- 1 賛助会員費 一口 5,000円（二口以上お願いいたします。）
- 2 申込方法 別紙振込取扱票により郵便局にてお申し込みください。

平成15年11月

社団法人 日本ウエイトリフティング協会  
会 長 林 克 也

# 加入申込要領

賛助会員（この法人の事業を援助する個人又は法人）

- 1 会費年額 年額1口 5,000円 2口以上
- 2 申込み方法 (1)別紙申込通知票に記入のうえ、最寄りの郵便局で払い込み下さい。  
(2)直接加入申込みをする場合は、下記までお願いいたします。  
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
(社)日本ウエイトリフティング協会  
TEL 03-3481-2359
- 3 申込通知票

## 払込取扱票

00																			
口座番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
0	0	1	4	0	4	1	2	9	5	7	6								
加入者名	日本ウエイトリフティング協会 賛助会員係										料金		特殊取扱						
通信欄	※																		
ご依頼人	おところ(郵便番号)										様		受付局日附印						
	おなまえ																		
	(電話番号)																		

裏面の注意事項をお読みください。(郵政事業庁)  
これより下部には何も記入しないでください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

切り取らないで郵便局にお出しください。

## 払込金受領証

口座番号	0	0	1	4	0	4		
加入者名	日本ウエイトリフティング協会賛助会員係							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
ご依頼人	おなまえ						様	
料金	前書見込み	受付局日附印						
特殊取扱								

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

## 記号説明

### 新記録

- WR : 世界新記録 (new World Record)
- JWR : ジュニア世界新記録 (Junior new World Record)
- AR : アジア新記録 (new Asian Record)
- JAR : ジュニアアジア新記録 (new Junior Asian Record)
- NR : 日本新記録 (new Japan National Record)
- JNR : ジュニア日本新記録 (Junior new Japan National Record)
- UR : 大学新記録 (new University Record)
- HR : 高校新記録 (new senior Highschool Record)
- MR : 中学新記録 (new Middle school Record)
- CR : 大会新記録 (new Competition Record)

### タイ記録

- WS : 世界タイ記録 (World record Same)
- JWS : ジュニア世界タイ記録 (Junior World record Same)
- AS : アジアタイ記録 (Asian record Same)
- JAS : ジュニアアジアタイ記録 (Junior Asian record Same)
- NS : 日本タイ記録 (Japan National record Same)
- JNS : ジュニア日本タイ記録 (Junior Japan National Record Same)
- US : 大学タイ記録 (University record Same)
- HS : 高校タイ記録 (senior Highschool record Same)
- MS : 中学タイ記録 (Middle school record Same)
- CS : 大会タイ記録 (Competition record Same)

## ウエイトリフティングNo.87

(社)日本ウエイトリフティング協会会報

発行日 平成15年11月

発行者 (社)日本ウエイトリフティング協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内

TEL 03-3481-2359

FAX 03-3481-2394

編集責任者 専務理事 篠宮 稔

編集委員 常務理事 岡本 実

コンセプトは、まず走りの楽しさを感じることに。

# Fee L



*Cushioning & Stability*

**MIZUNO WAVE**

一枚の波形プレートが、ソフトな着地感と確実な安定感を高次元で両立。つまり、柔らかいのにぐらつかない。そのハイグレードなランニングフィールを体験してほしい。

¥8,900(税別) 8KN-25062 カラー:ホワイト×ブラック/レッド サイズ:25.0~28.5

# UESAKA

## OFFICIAL BARBELL



公認



認定工場

INTERNATIONAL WEIGHTLIFTING  
FEDERATION

国際ウエイトリフティング連盟認定工場

日本ウエイトリフティング協会公認器具製造販売

日本アマチュアボクシング連盟

日本体操協会器械器具

日本バスケットボール協会施設

日本バドミントン協会

日本ハンドボール協会

日本陸上競技連盟検定品製作

検定工場

製造元



**上坂鉄工所**

本社 〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号

電話 (03)3622-8171(代表)

販売元

**(株)ウエサカ ティー・イー**

代表取締役 鈴木 義夫

〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号

TEL (03)3622-8171 FAX (03)3622-8175

振込銀行 さくら銀行 本所(当)57201